

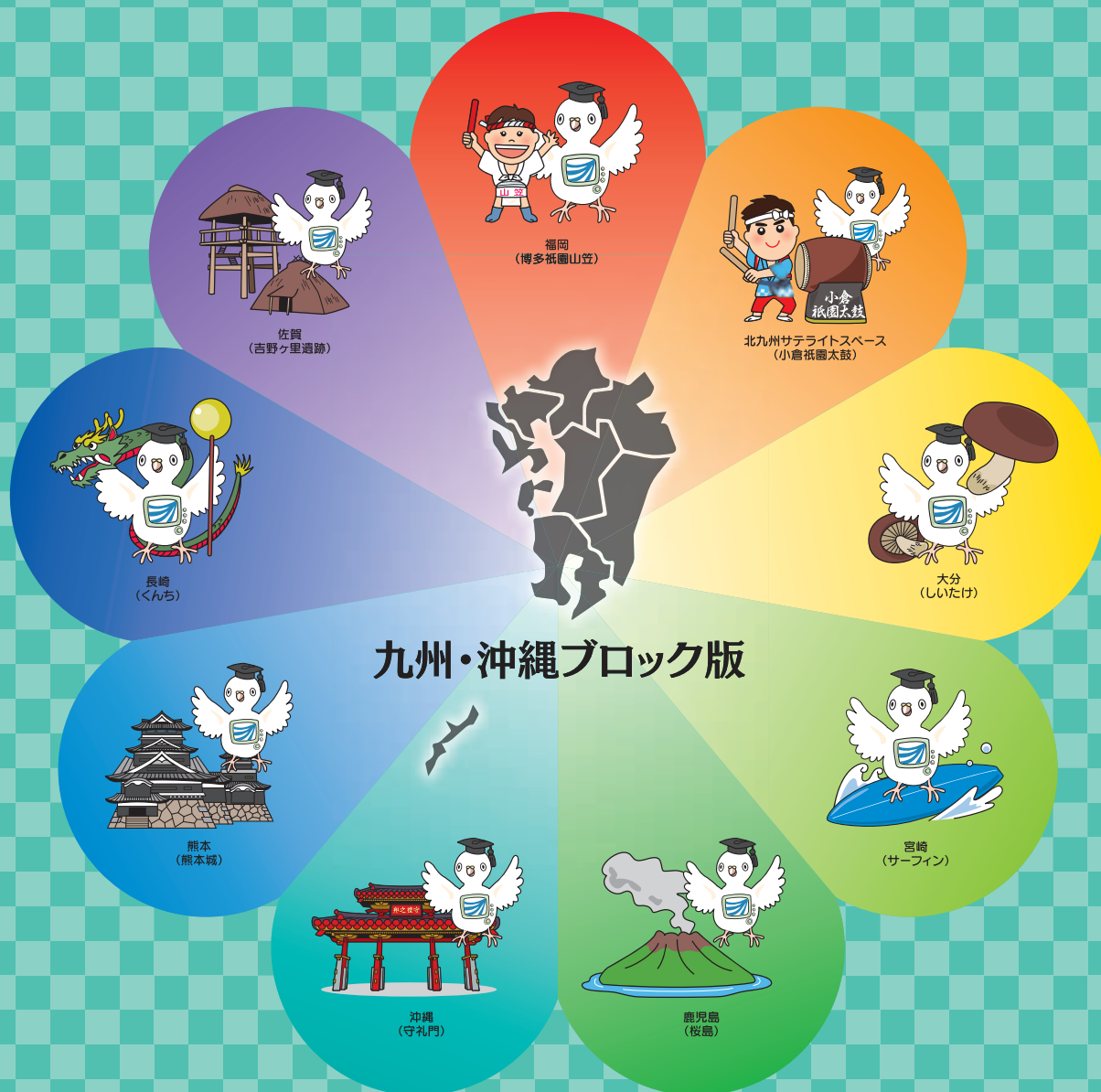


放送大学

教養学部

2023年度第1学期

面接授業時間割表



〈開講期間〉 2023年4月15日(土)～2023年7月30日(日)

I. 科目登録の申請等について	1
II. 開設科目一覧	
学習センター別面接授業開設科目一覧	11
科目区分別面接授業開設科目一覧	19
III. 案内図・授業概要	
福岡学習センター	22
北九州サテライトスペース	34
佐賀学習センター	38
長崎学習センター	46
熊本学習センター	56
大分学習センター	66
宮崎学習センター	74
鹿児島学習センター	82
沖縄学習センター	94
IV. 学習センター以外の場所で行う面接授業	106
【巻末資料】	
科目追加登録申請書	

I. 科目登録の申請等について

この冊子は、九州・沖縄ブロック [福岡（北九州サテライトスペース）、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄] の各学習センターで開設される2023年度第1学期面接授業の時間割表です。

2023年度第1学期面接授業の科目登録に必要な冊子は、次のとおりです。

- 「科目登録申請要項（2023年度第1学期）」（科目登録申請票付）
 - 「2023年度第1学期面接授業開設科目一覧」
 - 「2023年度第1学期面接授業時間割表 [九州・沖縄ブロック版]」（本冊子）
- ※2019年度第1学期より、授業時間帯が変更になりましたので、ご注意ください。（詳細P2）

なお、九州・沖縄ブロック以外の各学習センターにおける開設科目の詳細（授業概要）につきましては、各学習センターに備え付けの時間割冊子または、放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>) をご利用ください。

〔科目登録・履修にあたっての注意事項〕

1. 科目登録申請票提出後の変更・追加・取消等はできません。慎重に選択のうえ申請してください。
※インターネット（システムWAKABA）で科目登録申請する場合は、科目登録申請期間内であれば、科目登録申請画面において変更・追加・取消等ができます。
ただし、すべて取消することはできませんので、その場合は、本部までご連絡ください。
2. 授業を欠席しても、ほかの科目への振り替え、授業料の返還は行いませんのでご了承ください。
3. 次の場合、申請しても科目登録されませんので、ご注意ください。
 - ①過去5年以内に単位を修得した面接授業科目と全く同じ科目名の授業を申請した場合
 - ②過去5年以内に単位を修得した面接授業科目と相互に履修制限の関係にある科目を申請した場合（具体的な科目については全国版「面接授業開設科目一覧」の〈申請上の注意〉でご確認ください）
 - ③授業日程が重複する複数の面接授業科目を申請した場合
(申請したもののうち1科目が登録され、その他は登録されません)
 - ④複数の学習センターで開設する科目を受講する際、学習センター間の移動時間として最低1時限分以上の間隔がない場合
(申請したもののうち1科目が登録され、その他は登録されません)
 - ⑤同時に同じ科目名（同じ科目コード）の科目を複数申請した場合
(申請したもののうち1科目が登録され、その他は登録されません)
 - ⑥現在履修中の面接授業科目と全く同じ科目名の授業、または現在履修中の面接授業科目と履修制限の関係にある科目を申請した場合

4. 担当講師は、都合により変更する場合があります。授業日程にやむを得ず変更が生じた場合、受講生の方には電話およびキャンパスメール（学生メール）等によりすみやかにお知らせします。なお、授業日程の変更等の際は、交通費等は補償しませんので、予めご了承ください。

講師の病気など、事情により他の講師が代講する場合があります。

担当講師変更・日程変更等についてはウェブサイトにて最新情報を随時掲載いたします。

(<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/>)

5. 2023年度第1学期の九州・沖縄ブロック各学習センターの授業実施時間帯は以下のとおりです。下記実施時間と異なる科目もありますので、必ず各々の科目の日程・実施時間欄を確認のうえ受講してください。

[福岡、北九州、大分面接授業実施時間]

1時限： 9：45～11：15

2時限：11：25～12：55

3時限：13：40～15：10

4時限：15：20～16：50

※2日目

4時限：15：20～16：05

試験・レポート等：16：05～16：50

[佐賀、宮崎面接授業実施時間]

1時限： 9：30～11：00

2時限：11：10～12：40

3時限：13：30～15：00

4時限：15：10～16：40

※2日目

4時限：15：10～15：55

試験・レポート等：15：55～16：40

[鹿児島面接授業実施時間]

1時限： 9：50～11：20

2時限：11：30～13：00

3時限：13：50～15：20

4時限：15：30～17：00

※2日目

4時限：15：30～16：15

試験・レポート等：16：15～17：00

[熊本、長崎、沖縄面接授業実施時間]

1時限：10：00～11：30

2時限：11：40～13：10

3時限：14：00～15：30

4時限：15：40～17：10

※2日目

4時限：15：40～16：25

試験・レポート等：16：25～17：10

[鹿児島（鹿児島県立奄美図書館）面接授業実施時間]

1時限： 9：30～11：00

2時限：11：10～12：40

3時限：13：30～15：00

4時限：15：10～16：40

5時限：16：50～18：05

試験・レポート等：18：05～18：20

【2日目】

1時限： 9：30～11：00

2時限：11：10～12：10

3時限：13：00～14：30

試験・レポート等：14：30～15：00

6. 受講したい科目の選択にあたっては授業概要をご覧ください。科目によっては、「授業テーマ」を記載しておりますが、授業の進捗状況にあわせて、変更する場合がありますので予めご了承ください。

授業受講に際し必要な図書（授業当日必ずご持参いただくもの）は「教科書」として指定しておりますので、受講生の方各自でご用意をお願いいたします。なお、教科書を指定する授業は、本冊子の授業概要に示してあります。

なお、消費税等の変動により、教科書・参考書の価格が表示価格と異なる可能性があります。

【教科書】：授業で使用します。事前に各自で必ず用意しておいてください。

【参考書】：受講する前に読んでおいた方がよいものや授業を理解する上で参考となるものです。（参考書の購入は、必須ではありません）

7. 面接授業の成績は④～Eの6区分の評価があり、「④～C」の場合1単位が与えられます。授業時間とは別に成績評定のための試験・レポート等*の時間が設定されます。

* 筆記試験、レポート、論文、口述試験、実技テスト、その他担当講師の指定する方法により実施されます。（シラバスに記載されているので、必ずご確認ください）

* フィールドワーク等、一部の科目については試験・レポート等がない場合もあります。

8. カリキュラム改正については、本冊子7～8ページをご参照ください。

9. 科目区分の変更に伴う単位の取り扱いについては、本冊子9～10ページをご参照ください。

【心理学実験系科目についてのご注意】

面接授業の心理学実験系科目の受講に際しては、従来から抽選により受講者の決定が行われていますが、2020年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、対面授業の中止（閉講）、定員削減等の措置をとったことから、現時点では、例年にも増して希望者が多い状態となっています。多くの科目で定員を上回る科目登録申請があり、抽選により当選者の決定を行っていますが、複数学期にわたって落選する方もあり、当初の計画どおりに履修できない可能性があります。

新型コロナウイルス感染症等の不測の事態への対応として、定員削減や閉講（中止）、Web（Zoom等）授業への変更や受講制限等の措置をとる可能性があります。状況により授業料の返金対応となる場合があります。それらの情報は、全国の学習センター等からのお知らせや本学ウェブサイト、システムWAKABAにてお知らせいたしますので、定期的にご確認ください。

また、シラバス左下の「実施会場欄」に、“※不測の事態発生時は閉講”または“※不測の事態発生時はWeb（Zoom）授業で実施”と表示していますので、これらの措置が実施される可能性があることをご理解いただき、面接授業の科目登録をご検討ください。

特に卒業見込者、資格取得を主眼とした単位修得を目的とする方は、放送授業やオンライン授業を積極的に受講してください。

【ライブWeb授業（同時双方向Web授業）について】

面接授業の代替措置としてのWeb授業と、オンライン授業の利点を活かした新たな授業形態です。学習センターではなく、ご自宅などでパソコンなどを用いてリアルタイムで受講します。2023年度第1学期の授業科目は、2023年2月初旬にWebサイトでのみ公開いたします。（本冊子には掲載されません。）詳細は、以下をご確認ください。

＜放送大学Webサイト/選ばれる理由/

いつでも、だれでも、自由な学び方を/ライブWeb授業＞



〔追加科目登録について〕

1 登録申請方法

科目登録決定後空席のある科目については、追加登録受付期間中に科目の追加登録をすることができます。この機会を活かして面接授業にご参加ください。

(追加登録の受付について)

当該科目を開設する学習センター・サテライトスペースで行います。
空席数よりも申請者数が多い場合は、抽選による選考を行います。

(申請方法)

①窓口申請 または ②郵送申請

※北九州サテライトスペース実施科目を郵送申請する場合は、福岡学習センターにご郵送ください。

(必要なもの)

①窓口申請の場合

・追加登録申請書 ・授業料（1科目 5,500円） ・学生証	※希望者が定員を超えた場合、受付初日当日の（4月20日（木））午前10時までに来所の方を対象に抽選を行います。 それ以降は先着順です。 当該学生の学生証をご持参の方であれば、代理人による登録も可能です。
--------------------------------------	---

②郵送申請の場合（現金書留にて郵送してください。）

・追加登録申請書 ・授業料（1科目 5,500円） ・学生証のコピー ・返信用封筒（長形3号・84円切手貼付・宛名明記）	※希望者が定員を超えた場合、受付初日2日前（4月18日（火））までに到着したものは、受付初日午前10時までに各学習センター・サテライトスペースへの来所者分と併せて抽選します。 それ以降は先着順です。
---	--

※追加登録申請書は、本冊子巻末付録のほか、放送大学ウェブサイトよりダウンロードできます。また、学習センター窓口にも用意しています。

※郵送による申請は現金書留のみでの受付となります。追加登録初日以前に窓口に来所しての受付・お預かりはできません。

※申請の前に空席状況を確認してください。

※期限内に郵便が届かなかったり、申請した科目が満席の場合、あるいは申請内容に不備がある場合は、返送にかかる費用を差し引いた金額をお返ししますので、予めご了承ください。

※授業料は、1科目につき5,500円です。

※科目登録申請（登録）後は、科目の変更・取消、授業料の返還はできませんのでご注意ください。

空席状況の発表：2023年4月15日（土）12時

追加科目登録期間^{*1}：4月20日（木）～科目ごとに定められた追加登録受付期限日^{*2}

（原則として、開講日の1週間前。一部例外あり^{*3}）

最終受付期限日 7月16日（日）

*1 追加登録期間前に開講する科目については、追加登録は行っておりません。

*2 各科目の追加登録受付期限日については空席発表時に、放送大学ウェブサイトに掲載します。
追加登録の受付開始後は、システムWAKABAで毎日その時々の空席状況を確認することができます。詳しくは本冊子6ページをご参照ください。追加登録受付期限日の前であっても、定員に達し次第、受付を締め切ります。

*3 授業準備の都合上、追加登録を受け付けない科目、または1週間前まで受け付けられない科目がありますのでご了承ください。

対 象 者：2023年度第1学期に学籍のあるすべての全科履修生・選科履修生・科目履修生

◎科目登録・追加科目登録にあたっては、「科目登録申請要項（2023年度第1学期）」をお読みのうえ、手続きを行ってください。

● 空席状況の確認

受講したい科目を決めたら、その科目に「空席」があるか確認します。空席状況は、「空席発表日」に学習センター・サテライトスペースでの掲示、放送大学ウェブサイトでお知らせします。4月20日（木）15時以降はシステムWAKABAで空席状況をリアルタイムで確認することができます。

4月15日（土）

4月20日（木）

科目登録申請終了日

① 放送大学ウェブサイト

4月15日（土）12時現在の空席状況を公表

② システムWAKABA

4月20日（木）15時～リアルタイムで空席状況を確認

次の手順で空席状況をご確認ください。

① 4月15日（土）放送大学ウェブサイトで空席状況を公表します。

システムWAKABA



【ログイン方法】

放送大学トップページ→**在学生(WAKABA)**をクリック→**システムWAKABA(教務情報システム)**をクリック→**システムWAKABAへログイン**
→**面接授業(該当学期)のページ**→**お知らせ** の
「空席状況のお知らせ」に掲載。

② 4月20日（木）15時から、システムWAKABAで空席の状況をリアルタイムで確認できます。

システムWAKABA



【ログイン方法】

放送大学トップページ→**在学生(WAKABA)**をクリック→**システムWAKABA(教務情報システム)**をクリック→**システムWAKABAへログイン**
→**教務情報**→**科目登録申請**→**空席照会**をクリック
→希望の科目を検索



空席状況は、検索された時点のものです。

学習センターで申請される際には、空席状況が変わっている場合もありますので予めご了承ください。

※学習センターによって追加登録の受付方法が異なります。

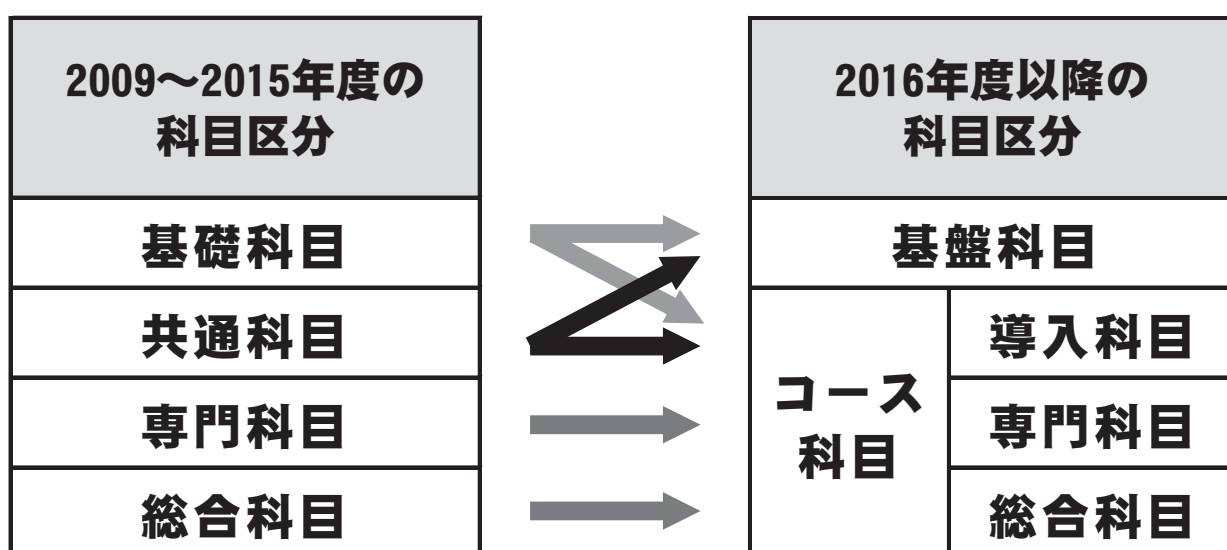
詳しくは、5ページを確認するか、学習センターへ直接お問い合わせください。

カリキュラム改正について

放送大学は、2016 年度から教養学部のカリキュラム全体を見直し、本学の多様な学生ニーズに対応したカリキュラムによる教育を開始しました。

1、2009～2015 年度カリキュラムの科目区分と 2016 年度以降カリキュラムの科目区分の関係

卒業要件に関わる科目区分を 2015 年度までの「基礎科目、共通科目、専門科目、総合科目」の 4 つから「基盤科目とコース科目（導入科目・専門科目・総合科目）」の 2 区分としています。



2016 年度以降カリキュラムのそれぞれの科目区分の名称と到達目標（定義）は以下のとおりです。

区 分		目 標
基盤科目		放送大学のすべてのコースにおける学習をするために必要となる基礎的な能力あるいはリテラシーを身に付けること。 あわせて放送大学で学習することの魅力を知り、学習への意欲を一層強めるために、今日の社会における教養の意義、放送大学における教育の体系、生涯学習等についての理解を深めること。
コース 科目	導入科目	各コースで開設される科目を効率的に学習するために、コースを構成する各学問領域の導入的知識及びそこで求められる基礎的な能力を身に付けること。
	専門科目	導入における各学問領域の基礎的な知識、能力の修得を前提にして、それをさらに深め、各コースの学問分野についての、専門的な知識、分析手法、思考方法を身に付けること。
	総合科目	学際的な知識、分析手法を身に付け、複数の学問領域から異なる視点に立つ分析を通じて、単一の学問領域内での学習を超えた、教養学部ならではの複眼的な視点を養うこと。

2、ナンバリング制の導入

学生が授業内容やレベルを勘案して授業科目を履修できるように、授業科目に番号を付し、分類するナンバリング制を導入し、履修の順序、学問体系のつながりを示すことで教育体系の「見える化」を実現しました。

ナンバリングレベル表示	初級（10）	中級（20）	上級（30）
総合科目（400）	410	420	430
専門科目（300）	310	320	330
導入科目（200）	210	220	230
基盤科目（100）	110	120	130

＜参考＞シラバスの見方について

カリキュラムの科目区分およびナンバリングレベルを表示しています。

科目コード	新・初歩からのパソコン
学習センター	13B
学習センターコード	K
クラスコード	
科目名	新・初歩からのパソコン
科目区分	基盤科目
ナンバリング	110
定員	24名
担当講師	〇〇 □□ 放送大学教授
日程 実施時間	〇月〇日(土) 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:35～13:05 第3時限 14:05～15:35 第4時限 15:50～17:20 〇月〇日(日) 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:35～13:05 第3時限 14:05～15:35 第4時限 15:50～16:35 課外レポート 16:35～17:20
実施会場	東京文京学習センター ※不測の事態発生時は〇〇〇

【授業内容】
これからパソコンの使い方とオンライン授業の受講方法を学びたいと思っている初心者向けの授業です。パソコンの操作方法と放送大学の情報通信環境およびオンライン授業の受講方法を学びます。放送大学Webページ、学生用電子メール、受講科目の登録や成績の確認ができるシステムWAKABAの利用方法と、附属図書館の電子情報サービスを使った情報収集の方法を実習で学びます。さらに、オンライン授業のテキストと動画の閲覧、小テストの提出、ディスカッションへの参加、レポート提出を体験します。

【授業テーマ】
第1回 パソコンの基本操作（キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル）
第2回 ワードによる文書作成とPDF保存
第3回 Webとメールの活用
第4回 セキュリティ
第5回 システムWAKABA・自己学習サイト
第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス
第7回 オンライン授業の実践（体験版を受講）
第8回 まとめと振り返り（第7回で体験したオンライン授業の感想をオンラインで提出）

【学生へのメッセージ】
基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートするので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。

【受講前の準備学習等】
シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】
成績評価は、レポートの採点により行います。

【受講者が当日用意するもの】
USBメモリ（※市販されている一番安価な物で結構です。）
学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ち下さい。

【教科書】
・新・初歩からのパソコンテキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学／WQ／ISBN＝なし）

【その他（特記事項）】
この科目は2009～2015年度「基礎科目」、2008年度以前「共通科目」に該当します。
『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。

新型コロナウイルス感染症のまん延が顕著になり、対面式の面接授業が開講できない場合の切り替え措置を表示しています。
※ 不測の事態発生時は閉講
又は
※ 不測の事態発生時はWeb（Zoom）授業で実施

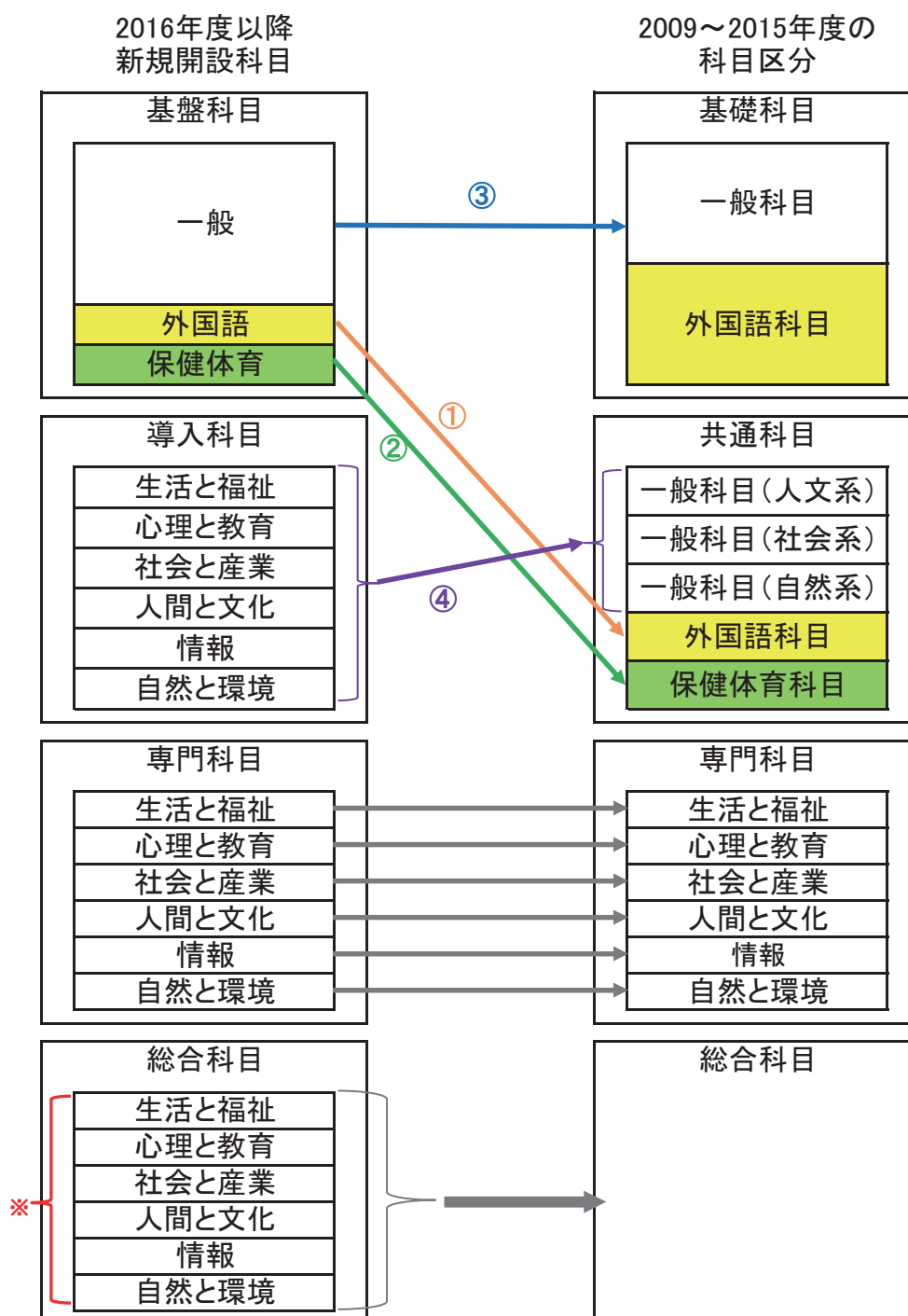
2009～2015年度カリキュラムで該当する科目区分を表示しています。

科目区分の変更に伴う単位の取り扱いについて

2016年度のカリキュラム改正により科目区分が変わりました。この変更に伴う修得単位の取り扱い(以下「読み替え」という)は、入学年度(所属カリキュラム)により以下のとおりとなります。

i) 2009～2015年度入学者が2016年度以降の新規開設科目の単位を修得した場合

- ① 外国語は、共通科目(外国語科目)に読み替える。
- ② 保健体育は、共通科目(保健体育科目)に読み替える。
- ③ 外国語と保健体育以外の基盤科目は、基礎科目(一般科目)に読み替える。
- ④ 導入科目は、共通科目(一般科目(人文系)、一般科目(社会系)、一般科目(自然系)、外国語科目、保健体育科目)に読み替える。



※ 面接授業では、コースを区別せず所属のコース科目として扱います。

ii) 2016年度以降の入学者が2015年度以前の開設科目の単位を修得している場合
(2015年度以前の入学者が2016年度の新カリキュラムへ移行する場合も同様)

<基盤科目への読み替え>

- ① まず、外国語科目と保健体育科目はすべて基盤科目に読み替える。
- ② この読み替えにおいて14単位を超えなければ、次に、その他の基礎科目と共通科目について単位修得の古い順から基盤科目に読み替える。(外国語・保健体育と合わせて14単位を満たすまで)

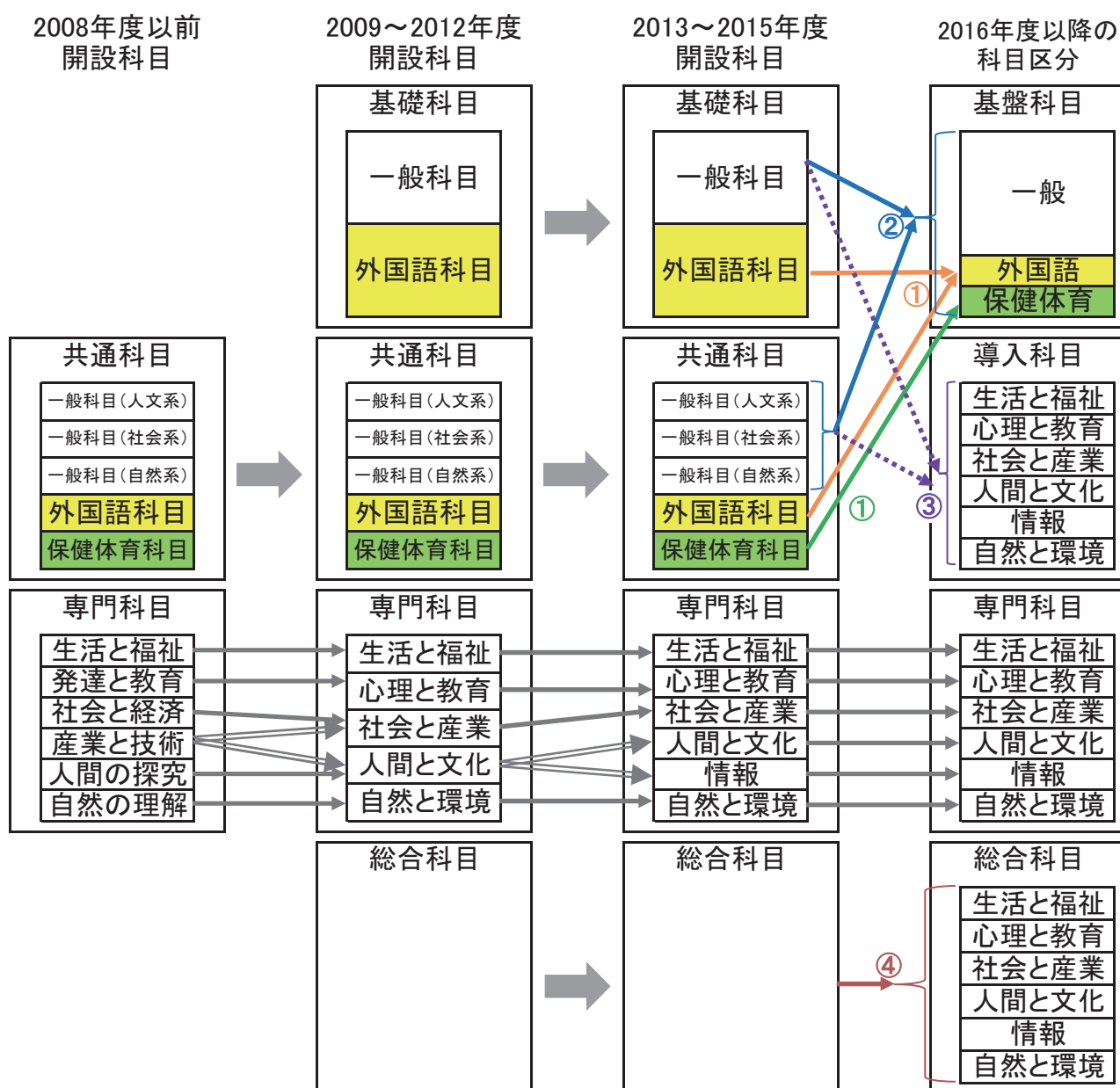
<導入科目への読み替え>

- ③ 上記①、②で基盤科目として読みかえられなかった基礎科目と共通科目は、すべて導入科目(自コース開設扱い)に読み替える。

<総合科目への読み替え>

- ④ 総合科目は総合科目(自コース開設扱い)に読み替える。

※ 産業と技術専攻の情報系の専門科目は、人間と文化コースの専門科目に読み替える。ただし、2008年度以前の面接授業については、社会と産業コースの専門科目に読み替える。
人間と文化コース(旧 産業と技術)の情報系の専門科目を2012年度までに修得した場合は、所属コースにより人間と文化コース又は情報コースの専門科目に読み替える。



* ただし、2016年度以降の新規開設科目は、この取り扱いに該当しない。

Ⅱ. 開設科目一覧

学習センター別面接授業開設科目一覧

【福岡学習センター開設科目】

科 目 区 分	科 目 名	開 講 日	担 当 講 師	掲載頁
基盤科目	新・初歩からのパソコン	6月10日(土)	笠 原 義 晃	31
		6月17日(土)		
基盤科目：外国語	原書と映画で学ぶ英語その4	5月27日(土)	志 水 俊 広	29
		5月28日(日)		
導入科目：生活と福祉	看護研究論文の読み方、まとめ方	5月13日(土)	橋 口 暢 子 松 尾 和 枝	26
		5月14日(日)		
専門科目：生活と福祉	パブリックデザインの役割と効果	5月14日(日)	森 田 昌 嗣	27
		5月21日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	4月15日(土)	山 本 健太郎	23
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	心理検査法基礎実習	4月15日(土)	花 田 利 郎	23
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	発達障害の理解と支援	4月15日(土)	田 中 真 理	24
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験2	4月22日(土)	藤 村 まこと	24
		4月23日(日)		
専門科目：心理と教育	高齢期の健康心理学	5月13日(土)	古 賀 聡	26
		5月14日(日)		
専門科目：心理と教育	集団心理学	5月20日(土)	山 口 裕 幸	28
		5月21日(日)		
専門科目：心理と教育	地方自治体の教育改革	5月20日(土)	櫻 井 直 輝	28
		5月21日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験3	5月27日(土)	分 部 利 紘	29
		6月3日(土)		
専門科目：心理と教育	臨床心理学実習	5月27日(土)	佐 藤 仁 美	30
		5月28日(日)		
専門科目：心理と教育	心理検査法基礎実習	6月3日(土)	菊 池 悌一郎	30
		6月4日(日)		
専門科目：社会と産業	刑事司法と福祉	6月17日(土)	土 井 政 和	33
		6月18日(日)		
専門科目：人間と文化	音楽と視覚	4月22日(土)	西 田 紘 子	25
		4月23日(日)		
専門科目：人間と文化	大学博物館への招待7	6月3日(土)	前 田 晴 良 他6名	31
		6月4日(日)		
専門科目：人間と文化	16・17世紀の日本と欧州	6月10日(土)	杉 森 哲 也	32
		6月11日(日)		
専門科目：情報	デザイン思考	4月22日(土)	富 松 潔	25
		4月23日(日)		
専門科目：情報	コンピュータの仕組み	6月10日(土)	南 里 豪 志	32
		6月11日(日)		
専門科目：自然と環境	変動する大地：地球科学の基礎	5月13日(土)	小山内 康 人	27
		5月14日(日)		

【北九州サテライトスペース開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
専門科目：生活と福祉	栄養化学	6月3日(土)	佐藤 匡央	35
		6月4日(日)		
専門科目：心理と教育	発達心理学	6月17日(土)	税田 慶昭	36
		6月18日(日)		
専門科目：社会と産業	狩猟社会学	6月10日(土)	安田 章人	36
		6月11日(日)		
専門科目：人間と文化	19世紀の世界と東アジア	5月13日(土)	則松 彰文	35
		5月14日(日)		

【佐賀学習センター開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
基盤科目：外国語	ミステリードラマで学ぶ英語2	6月3日(土)	山崎 美穂子	43
		6月4日(日)		
導入科目：社会と産業	金融リテラシーを身につける	5月20日(土)	磯谷 智志 他5名	41
		5月27日(土)		
導入科目：情報	統計と社会	6月3日(土)	中村 博和	43
		6月4日(日)		
専門科目：生活と福祉	身体を診る～生活を支えるため	5月6日(土)	山内 豊明	40
		5月7日(日)		
専門科目：生活と福祉	自閉スペクトラム症の理解と支援	5月20日(土)	松山 郁夫	42
		5月21日(日)		
専門科目：生活と福祉	現代社会と感染症	6月24日(土)	青木 洋介	45
		6月25日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	4月15日(土)	岡嶋 一郎	39
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験3	6月10日(土)	橋口 晋	44
		6月11日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験2	6月17日(土)	日高 茂暢	44
		6月18日(日)		
専門科目：社会と産業	佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	5月27日(土)	大串 浩一郎	42
		5月28日(日)		
専門科目：人間と文化	佐賀の歴史と文化1	4月22日(土)	中尾 友香梨	40
		4月23日(日)		
専門科目：人間と文化	ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	5月13日(土)	鈴田 由紀夫	41
		5月14日(日)		
専門科目：自然と環境	身近な自然から考える生物多様性	4月15日(土)	徳田 誠	39
		4月16日(日)		
専門科目：自然と環境	どこからきたの佐賀の植物	6月24日(土)	宮脇 博巳	45
		6月25日(日)		

【長崎学習センター開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
基盤科目：外国語	身近な話題を英語で話そう	5月20日(土)	コリンズ ウィリアム	49
		5月21日(日)		
導入科目：心理と教育	発達障害の理解と教育	5月27日(土)	加 来 秀 俊	50
		5月28日(日)		
導入科目：人間と文化	音楽様式で名曲を楽しむ	5月20日(土)	堀 内 伊 吹	49
		5月21日(日)		
導入科目：情報	文書作成と表計算の能率向上術	6月24日(土)	丹 羽 量 久	53
		6月25日(日)		
専門科目：生活と福祉	社会におけるメンタルヘルス	6月3日(土)	永 江 誠 治	51
		6月4日(日)		
専門科目：生活と福祉	歯と口腔	6月17日(土)	佐 藤 啓 子 他6名	53
		6月18日(日)		
専門科目：生活と福祉	認知症の基礎	7月1日(土)	城 谷 圭 朗	54
		7月2日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験3	5月13日(土)	橋 口 晋	48
		5月14日(日)		
専門科目：心理と教育	心理検査法基礎実習	6月3日(土)	吉 田 ゆ り	51
		6月4日(日)		
専門科目：心理と教育	アンケート調査の方法	6月10日(土)	中 島 ゆ り	52
		6月11日(日)		
専門科目：社会と産業	日本の近代化と長崎	4月22日(土)	南 森 茂 太	47
		4月23日(日)		
専門科目：社会と産業	都市を社会的にとらえる	6月24日(土)	北 川 由紀彦	54
		6月25日(日)		
専門科目：社会と産業	刑法と裁判員制度	7月1日(土)	池 谷 和 子	55
		7月2日(日)		
専門科目：人間と文化	古文書から学ぶ江戸時代の長崎	5月27日(土)	吉 良 史 明	50
		5月28日(日)		
専門科目：情報	人を感動させるソフトウェアとは	4月22日(土)	小 林 透	47
		4月23日(日)		
専門科目：自然と環境	環境と人類の持続可能な発展	5月13日(土)	山 下 敬 彦 竹 下 哲 史	48
		5月14日(日)		
専門科目：自然と環境	五島灘洋上実習	6月10日(土)	森 井 康 宏 山 脇 信 博	52
		6月11日(日)		

【熊本学習センター開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
基盤科目	ホームページ作成の基礎	6月3日(土)	中野裕司	62
		6月4日(日)		
基盤科目：外国語	ドイツ語初級－発音文法	4月22日(土)	小池ウルスラヘレナ	57
		4月23日(日)		
専門科目：生活と福祉	現代生活を支える最新医薬	6月10日(土)	國安明彦	62
		6月11日(日)		
専門科目：生活と福祉	超高齢社会におけるがん看護	6月18日(日)	樋口有紀	63
		6月25日(日)		
専門科目：生活と福祉	食育の現状について考える	7月1日(土)	友寄博子	64
		7月8日(土)		
専門科目：心理と教育	臨床心理学演習	4月15日(土)	波田野茂幸	57
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	解決志向ブリーフセラピー入門	4月22日(土)	橋口真人	58
		4月23日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月6日(土)	渡辺功	59
		5月7日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月27日(土)	渡辺功	61
		5月28日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験3	6月24日(土)	安村明	63
		7月1日(土)		
専門科目：社会と産業	生活環境と水	4月30日(日)	牧野厚史	58
		5月2日(火)		
専門科目：社会と産業	現代社会と税制度	5月20日(土)	山崎広道	60
		5月21日(日)		
専門科目：人間と文化	付き合い方を問い直すメディア論	5月13日(土)	水元豊文	59
		5月14日(日)		
専門科目：人間と文化	明治維新論	5月20日(土)	今村直樹	60
		5月21日(日)		
専門科目：自然と環境	生物の多様性と進化	5月27日(土)	高宮正之	61
		5月28日(日)		
専門科目：自然と環境	大気中微小粒子の科学	6月24日(土)	小島知子	64
		6月25日(日)		

【大分学習センター開設科目】

科 目 区 分	科 目 名	開 講 日	担 当 講 師	掲載頁
基盤科目：外国語	初中級の英会話	6月3日(土)	Langley Raymond	71
		6月4日(日)		
導入科目：情報	データ処理基礎	5月20日(土)	鈴木 雄 清	69
		5月21日(日)		
導入科目：情報	データ処理応用	6月17日(土)	後 藤 善 友	72
		6月18日(日)		
導入科目：自然と環境	大分の災害と防災	4月22日(土)	鶴 成 悦 久	67
		4月23日(日)		
導入科目：自然と環境	SDGsにおける生物多様性戦略	5月27日(土)	永 野 昌 博	70
		5月28日(日)		
専門科目：生活と福祉	身近な栄養学	5月20日(土)	牧 昌 生	69
		5月21日(日)		
専門科目：生活と福祉	東洋医学と鍼灸	5月27日(土)	杉 若 晃 紀 他2名	70
		5月28日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験3	4月15日(土)	麻 生 良 太	67
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	認知行動療法入門	4月22日(土)	川 崎 隆	68
		4月23日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月13日(土)	矢 島 潤 平	68
		5月14日(日)		
専門科目：社会と産業	市民生活と保険法	6月3日(土)	李 鳴	71
		6月4日(日)		
専門科目：社会と産業	琉球・沖縄史の諸相	6月17日(土)	甘 利 弘 樹	73
		6月18日(日)		
専門科目：人間と文化	「人新世」時代のイヌイトの挑戦	6月14日(水)	大 村 敬 一	72
		6月15日(木)		
専門科目：人間と文化	近代短歌を読む	6月24日(土)	山 田 繁 伸	73
		6月25日(日)		

【宮崎学習センター開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
基盤科目：保健体育	健康志向の運動実践	6月24日(土)	鶴田来美 吉永砂織	79
		6月25日(日)		
導入科目：心理と教育	学習の科学	5月27日(土)	野崎秀正	78
		5月28日(日)		
専門科目：生活と福祉	身体を診る～生命を守るために	7月8日(土)	山内豊明	80
		7月9日(日)		
専門科目：心理と教育	特別な支援を要する子どもの教育	5月20日(土)	半田健	77
		5月21日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験2	6月10日(土)	小澤拓大	79
		6月11日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	7月8日(土)	内藤健一	81
		7月9日(日)		
専門科目：社会と産業	地域経済から見る宮崎の可能性	4月22日(土)	緒方哲	75
		4月23日(日)		
専門科目：社会と産業	地域活性化システム論	5月13日(土)	熊野稔	76
		5月14日(日)		
専門科目：人間と文化	中世日本の物語と絵画	5月6日(土)	山本聡美	75
		5月7日(日)		
専門科目：人間と文化	日本語の性格	5月13日(土)	滝浦真人	76
		5月14日(日)		
専門科目：情報	初等中等教育でのAI時代の学び	5月20日(土)	中川一史	77
		5月21日(日)		
専門科目：自然と環境	身の回りのあっと驚く化学体験2	6月3日(土)	菅本和寛	78
		6月4日(日)		
専門科目：自然と環境	海洋生物学実習	7月1日(土)	内田勝久	80
		7月2日(日)		

【鹿児島学習センター開設科目】

科目区分	科目名	開講日	担当講師	掲載頁
基盤科目	新・初歩からのパソコン	6月17日(土)	岡村 浩 昭	89
		6月18日(日)		
基盤科目：外国語	実用英語検定チャレンジ基礎講座	5月20日(土)	坂本 育 生	86
		5月21日(日)		
基盤科目：外国語	英会話を楽しむ	6月3日(土)	Watson Matthew	88
		6月4日(日)		
導入科目：生活と福祉	動物医学と人の関わり	4月15日(土)	三浦 直 樹	83
		4月16日(日)		
導入科目：心理と教育	臨床心理学へのいざない	4月15日(土)	佐藤 仁 美	83
		4月16日(日)		
導入科目：人間と文化	薩摩焼の考古学	4月22日(土)	渡辺 芳 郎	84
		4月23日(日)		
導入科目：人間と文化	アメリカの小説を読む	5月27日(土)	森 孝 晴	87
		5月28日(日)		
導入科目：人間と文化	絵の見方・描き方	6月24日(土)	桶田 洋 明	90
		6月25日(日)		
導入科目：自然と環境	鹿児島湾洋上実習	5月6日(土)	幅野 明 正 他4名	85
		5月7日(日)		
導入科目：自然と環境	奄美から見た島嶼の人と自然	5月20日(土)	河合 宗 溪 山本 立	92
		5月21日(日)		
導入科目：自然と環境	化学のしくみ—元素と周期表	5月20日(土)	橋本 健 朗	87
		5月21日(日)		
専門科目：生活と福祉	社会保障のしくみと法	5月6日(土)	伊藤 周 平	85
		5月7日(日)		
専門科目：生活と福祉	老年期の健康科学	5月27日(土)	牧迫 飛雄馬	88
		5月28日(日)		
専門科目：生活と福祉	老年期の健康科学	5月27日(土)	牧迫 飛雄馬	92
		5月28日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学研究法の基礎	4月22日(土)	神 蘭 紀 幸	84
		4月23日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月13日(土)	大坪 治 彦	86
		5月14日(日)		
専門科目：心理と教育	心理検査法基礎実習	6月10日(土)	平田 祐太朗	89
		6月11日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	7月1日(土)	大 蘭 博 記	90
		7月2日(日)		
専門科目：社会と産業	熱帯・亜熱帯の農業と作物	7月1日(土)	遠城 道 雄	91
		7月2日(日)		

【沖縄学習センター開設科目】

科 目 区 分	科 目 名	開 講 日	担 当 講 師	掲載頁
基盤科目	暮らしの中の統計	5月20日(土)	高 木 博	98
		5月21日(日)		
基盤科目	暮らしに役立つ楽しい数学	5月27日(土)	日 熊 隆 則	99
		5月28日(日)		
基盤科目	日本語の文章表現	6月17日(土)	高 橋 美奈子	103
		6月18日(日)		
導入科目：生活と福祉	暮らしの中の栄養学	5月27日(土)	玉 城 一	100
		5月28日(日)		
導入科目：生活と福祉	大人の食育	6月24日(土)	森 山 克 子 井 口 直 子	103
		6月25日(日)		
導入科目：心理と教育	臨床心理学へのいざない	6月24日(土)	佐 藤 仁 美	105
		6月25日(日)		
導入科目：心理と教育	子どもから大人への精神保健学	6月24日(土)	知 名 孝	104
		6月25日(日)		
導入科目：社会と産業	行動経済学	6月3日(土)	堀 勝 彦	101
		6月4日(日)		
導入科目：人間と文化	食と農の地理学	7月1日(土)	小 川 護	104
		7月2日(日)		
導入科目：情報	暮らしの中のデータサイエンス	6月10日(土)	岡 崎 威 生	102
		6月11日(日)		
専門科目：生活と福祉	健康科学入門	5月13日(土)	高 木 博	96
		5月14日(日)		
専門科目：生活と福祉	排尿ケアの理論と実践	6月10日(土)	大 湾 知 子	102
		6月11日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験2	4月15日(土)	古 川 卓	95
		4月16日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月13日(土)	遠 藤 光 男	97
		5月14日(日)		
専門科目：心理と教育	心理検査法基礎実習	5月20日(土)	田 中 寛 二	98
		5月21日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験1	5月28日(日)	遠 藤 光 男	100
		6月4日(日)		
専門科目：心理と教育	心理学実験2	7月1日(土)	古 川 卓	105
		7月2日(日)		
専門科目：社会と産業	現代経済と環境	5月20日(土)	藤 田 陽 子	99
		5月21日(日)		
専門科目：人間と文化	沖縄の民俗—信仰とくらし—	4月22日(土)	稲 福 政 斉	95
		4月23日(日)		
専門科目：人間と文化	琉球史料論	5月13日(土)	下 郡 剛	97
		5月14日(日)		
専門科目：人間と文化	フランス文学への招待	6月3日(土)	野 崎 歆	101
		6月4日(日)		
専門科目：情報	「からだ」の情報を取り出す技術	4月22日(土)	國 田 樹	96
		4月23日(日)		

科目区分別面接授業開設科目一覧

【基盤科目】

科 目 名	学習センター	掲載頁
新・初歩からのパソコン	福岡	31
ホームページ作成の基礎	熊本	62
新・初歩からのパソコン	鹿児島	89
暮らしの中の統計	沖縄	98
暮らしに役立つ楽しい数学	沖縄	99
日本語の文章表現	沖縄	103

【基盤科目：外国語】

科 目 名	学習センター	掲載頁
原書と映画で学ぶ英語その4	福岡	29
ミステリードラマで学ぶ英語2	佐賀	43
身近な話題を英語で話そう	長崎	49
ドイツ語初級－発音文法	熊本	57
初中級の英会話	大分	91
実用英語検定チャレンジ基礎講座	鹿児島	86
英会話を楽しむ	鹿児島	88

【基盤科目：保健体育】

科 目 名	学習センター	掲載頁
健康志向の運動実践	宮崎	79

【導入科目：生活と福祉】

科 目 名	学習センター	掲載頁
看護研究論文の読み方、まとめ方	福岡	26
動物医学と人の関わり	鹿児島	83
暮らしの中の栄養学	沖縄	100
大人の食育	沖縄	103

【導入科目：心理と教育】

科 目 名	学習センター	掲載頁
発達障害の理解と教育	長崎	50
学習の科学	宮崎	78
臨床心理学へのいざない	鹿児島	83
子どもから大人への精神保健学	沖縄	104
臨床心理学へのいざない	沖縄	105

【導入科目：社会と産業】

科 目 名	学習センター	掲載頁
金融リテラシーを身につける	佐賀	41
行動経済学	沖縄	101

【導入科目：人間と文化】

科 目 名	学習センター	掲載頁
音楽様式で名曲を楽しむ	長崎	49
薩摩焼の考古学	鹿児島	84
アメリカの小説を読む	鹿児島	87
絵の見方・描き方	鹿児島	90
食と農の地理学	沖縄	104

【導入科目：情報】

科 目 名	学習センター	掲載頁
統計と社会	佐賀	43
文書作成と表計算の能率向上術	長崎	53
データ処理基礎	大分	69
データ処理応用	大分	72
暮らしの中のデータサイエンス	沖縄	102

【導入科目：自然と環境】

科 目 名	学習センター	掲載頁
大分の災害と防災	大分	67
SDGsにおける生物多様性戦略	大分	70
鹿児島湾洋上実習	鹿児島	85
化学のしくみ－元素と周期表	鹿児島	87
奄美から見た島嶼の人と自然	鹿児島	92

【専門科目：生活と福祉】

科 目 名	学習センター	掲載頁
パブリックデザインの役割と効果	福岡	27
栄養化学	北九州	35
身体を診る～生活を支えるため	佐賀	40
自閉スペクトラム症の理解と支援	佐賀	42
現代社会と感染症	佐賀	45
社会におけるメンタルヘルス	長崎	51
歯と口腔	長崎	53
認知症の基礎	長崎	54
現代生活を支える最新医薬	熊本	62
超高齢社会におけるがん看護	熊本	63
食育の現状について考える	熊本	64
身近な栄養学	大分	69
東洋医学と鍼灸	大分	70
身体を診る～生命を護るために	宮崎	80
社会保障のしくみと法	鹿児島	85
老年期の健康科学	鹿児島	88
老年期の健康科学	鹿児島	92
健康科学入門	沖縄	96
排尿ケアの理論と実践	沖縄	102

【専門科目：心理と教育】

科 目 名	学習センター	掲載頁
心理学実験 1	福岡	23
心理検査法基礎実習	福岡	23
発達障害の理解と支援	福岡	24
心理学実験 2	福岡	24
高齢期の健康心理学	福岡	26
集団心理学	福岡	28
地方自治体の教育改革	福岡	28
心理学実験 3	福岡	29
臨床心理学実習	福岡	30
心理検査法基礎実習	福岡	30
発達心理学	北九州	36
心理学実験 1	佐賀	39
心理学実験 3	佐賀	44
心理学実験 2	佐賀	44
心理学実験 3	長崎	48
心理検査法基礎実習	長崎	51
アンケート調査の方法	長崎	52
臨床心理学演習	熊本	57
解決志向ブリーフセラピー入門	熊本	58
心理学実験 1	熊本	59
心理学実験 1	熊本	61
心理学実験 3	熊本	63
心理学実験 3	大分	67
認知行動療法入門	大分	68
心理学実験 1	大分	68
特別な支援を要する子どもの教育	宮崎	77
心理学実験 2	宮崎	79
心理学実験 1	宮崎	81
心理学研究法の基礎	鹿児島	84
心理学実験 1	鹿児島	86
心理検査法基礎実習	鹿児島	89
心理学実験 1	鹿児島	90
心理学実験 2	沖縄	95
心理学実験 1	沖縄	97
心理検査法基礎実習	沖縄	98
心理学実験 1	沖縄	100
心理学実験 2	沖縄	105

【専門科目：社会と産業】

科 目 名	学習センター	掲載頁
刑事司法と福祉	福岡	33
狩猟社会学	北九州	36
佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	佐賀	42
日本の近代化と長崎	長崎	47
都市を社会的にとらえる	長崎	54
刑法と裁判員制度	長崎	55
生活環境と水	熊本	58
現代社会と税制度	熊本	60
市民生活と保険法	大分	71
琉球・沖縄史の諸相	大分	73
地域経済から見る宮崎の可能性	宮崎	75
地域活性化システム論	宮崎	76
熱帯・亜熱帯の農業と作物	鹿児島	91
現代経済と環境	沖縄	99

【専門科目：人間と文化】

科 目 名	学習センター	掲載頁
音楽と視覚	福岡	25
大学博物館への招待7	福岡	31
16・17世紀の日本と欧州	福岡	32
19世紀の世界と東アジア	北九州	35
佐賀の歴史と文化1	佐賀	40
ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	佐賀	41
古文書から学ぶ江戸時代の長崎	長崎	50
付き合い方を問い直すメディア論	熊本	59
明治維新論	熊本	60
「人新世」時代のイヌイトの挑戦	大分	72
近代短歌を読む	大分	73
中世日本の物語と絵画	宮崎	75
日本語の性格	宮崎	76
沖縄の民俗—信仰とくらし—	沖縄	95
琉球史料論	沖縄	97
フランス文学への招待	沖縄	101

【専門科目：情報】

科 目 名	学習センター	掲載頁
デザイン思考	福岡	25
コンピュータの仕組み	福岡	32
人を感動させるソフトウェアとは	長崎	47
初等中等教育でのAI時代の学び	宮崎	77
「からだ」の情報を取り出す技術	沖縄	96

【専門科目：自然と環境】

科 目 名	学習センター	掲載頁
変動する大地：地球科学の基礎	福岡	27
身近な自然から考える生物多様性	佐賀	39
どこからきたの佐賀の植物	佐賀	45
環境と人類の持続可能な発展	長崎	48
五島灘洋上実習	長崎	52
生物の多様性と進化	熊本	61
大気中微小粒子の科学	熊本	64
身の回りのあっと驚く化学体験2	宮崎	78
海洋生物学実習	宮崎	80

Ⅲ. 案内図・授業概要

福岡学習センター

(コード：40A)

福岡学習センター案内図

☎092-585-3033



【所在地】〒816-0811 春日市春日公園6-1(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)

【交通アクセス】

(1) JR大野城駅西口から徒歩7分 (JR博多駅から快速9分・普通20分)

(2) 西鉄白木原駅から徒歩20分

※土日に限り、九州大学筑紫キャンパス内の駐車場を利用できます。(入口は「春日公園3」1ヵ所です)

※大野城門からは徒歩のみ通行可。

【その他連絡事項】

(教科書について)

・各自、書店・インターネット等で事前に購入してください。福岡学習センターでは販売しておりません。

(出欠について)

・教室内に準備している「出欠確認表」に各自署名してください。「出欠確認表」は時限毎に準備していますので1日4枚(2日間で8枚)となります。署名忘れは欠席扱いとなりますので忘れず署名してください。

(昼食について)

・平日・土曜日については、九州大学筑紫キャンパス内の学食をご利用いただけます。

(利用時間: 火～金10:30～15:00・17:00～20:00、土 10:30～14:00 ※日曜日は休み ※変更が生じる場合があります。)

・福岡学習センターの近くに飲食店等はありませんので、各自でご用意ください。

(宿泊施設について)

・JR大野城駅周辺には、宿泊施設はありません。JR博多駅周辺の宿泊施設をご利用ください。福岡市内のホテルは、コンサート等のイベント開催により、予約を取ることが難しくなる場合がありますので、早めの予約をお勧めします。(南福岡、二日市、鳥栖、久留米エリア等の宿泊施設もご確認ください)

科目コード	2613360	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	40A					
クラスコード	K					
科目名	心理学実験1					
科目区分	専門科目：心理と教育					
ナンバリング	320					
定員	24名					
担当講師	ヤマモト ケン タ ロウ 山本 健太郎 九州大学大学院 人間環境学研究院講師	授	業	概	要	業
日程実施時間	4月15日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月16日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05					
実施会場	福岡学習センター PC実習室 ※不測の事態発生時は閉講					

本授業では、基礎的な心理学実験の体験と、科学論文形式のレポートの作成を通して、心理学研究に必要な基礎的知識と技術の修得を目指します。

取り上げるテーマは、「ミューラー・リヤー錯視」、「アイコニックメモリ」、「心理尺度」です。

単位の修得には全ての回に出席し、その3つの全てのテーマに関してそれぞれレポートを作成・提出することが求められます。

【授業テーマ】
 第1回 心理学における研究手法
 第2回 ミューラー・リヤー錯視：実験・解説
 第3回 ミューラー・リヤー錯視：データ整理
 第4回 ミューラー・リヤー錯視：レポート作成法の解説とまとめ方
 第5回 アイコニックメモリ：実験・解説
 第6回 アイコニックメモリ：データ整理・レポートのまとめ方
 第7回 心理尺度：実験・解説
 第8回 心理尺度：データ整理・レポートのまとめ方

【学生へのメッセージ】
 心理学では科学的な手法を用いて研究を行うことで、人のこころや行動の仕組みについて検討が行われています。この授業を通じて、心理学の方法論を学んでみましょう。

【受講前の準備学習等】
 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。

【成績評価の方法】
 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】
 実験データや授業中に作成した図表を持ち帰るため、USBメモリ等の記録媒体をご準備ください。レポート作成用としてパソコンを持参しても構いません。但し、持参したパソコンから講義室内にあるプリンターに出力印刷はできません。

【教科書】
 授業当日にプリントを配付します。

【参考書】
 心理学レポート・論文の書き方 演習課題から卒論まで（板口典弘、山本健太郎／講談社／¥2,090／ISBN=9784061548091）

【その他（特記事項）】
 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。

科目コード	2613425	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	40A					
クラスコード	K					
科目名	心理検査法基礎実習					
科目区分	専門科目：心理と教育					
ナンバリング	320					
定員	24名					
担当講師	ハナ ダ トシ ロウ 花田 利郎 西南学院大学 人間科学部教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	4月15日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月16日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05					
実施会場	福岡学習センター 講義室 I ※不測の事態発生時は閉講					

医療、教育、福祉等の現場において用いられる心理検査について考えます。人間のパーソナリティ（性格および知能）や発達等の心理的諸側面を、標準化された手続きと基準により量的に把握する心理検査の基本（特長や限界）について、実際に性格検査等を体験したり、発達検査や知能検査を基にした課題に取り組んだりしながら理解を深めます。

8回の授業全てに出席し、各実習・演習および全体のまとめのレポートを作成し提出する必要があります。

【授業テーマ】
 第1回 オリエンテーション（意義、種類）／
 実習1：心理測定尺度集より「自意識尺度」
 第2回 演習：発達検査（遠城寺式乳幼児分析的発達検査法）
 第3回 演習：発達検査（遠城寺式乳幼児分析的発達検査法）
 第4回 実習2：性格検査（質問紙法、TEG3）
 第5回 実習2：性格検査（質問紙法、TEG3）
 第6回 実習3：知能検査（グッドイナフ人物画知能検査）
 第7回 実習3：知能検査（グッドイナフ人物画知能検査）
 第8回 まとめ（テストバッテリー、検査の倫理）

【学生へのメッセージ】
 課題の中には、心理検査を実際に体験し自分自身の結果を分析するもの、グループディスカッションを行うもの等もありますので、あらかじめご了承の上、受講してください（著しく負担になる場合は受講をお控えください）。

【受講前の準備学習等】
 実習・演習として取り上げる個々の検査についての予習はお控えください。

【成績評価の方法】
 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】
 鉛筆（HBまたはB）、赤鉛筆（または赤ペン）、はさみ、携帯用手指消毒液

【教科書】
 授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】
 この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

科目コード	2623161	授 業 概 要	本授業では、「発達障害」の強さと弱さの両面的な理解を通して、ひとの発達と「障害」を考えていきます。「発達障害」といってもその状態像は、とても多様で個性が高く、その支援のありかたも多様となってきます。障害への「合理的配慮」という支援が法的にも整備された動向もふまえながら「障害」というキーワードから人と「同じ」であるということはどのようなことなのかの考察を深めたいと思います。 【授業テーマ】 第1回 発達障害概論 第2回 読む・書くことと発達障害：LD/ADHD疑似体験① 第3回 聞く・推論することと発達障害：LD/ADHD疑似体験② 第4回 疑似体験からみえてくる発達特性 第5回 特性をどのように生かすのか：強みと弱み① 第6回 特性をどのように支援するのか：強みと弱み② 第7回 障害支援のための「合理的」な配慮とは 第8回 まとめ 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【教科書】 教科書は使用しません。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	発達障害の理解と支援		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	タナカ マリ 田中 真理 九州大学 基幹教育院教授		
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月16日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅱ ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613387	授 業 概 要	心理学における実証的研究法について学ぶため、基本的な心理学実験を3つ実施します。受講者の皆さんは、実験者および参加者として実験に参加した上で、得られたデータの整理と分析、レポート作成を行います。そのため、8コマすべての授業の出席、ならびに3実験すべてのレポート提出が必要となります。 【授業テーマ】 第1回 心理学研究法ならびにレポートの書き方の概説 第2回 実験1：印象形成（中心特性の働き） 第3回 実験1：結果の整理とまとめ 第4回 実験2：運動技能学習におけるフィードバック 第5回 実験2：結果の整理とまとめ 第6回 実験3：要求水準 第7回 実験3：結果の整理とまとめ 第8回 全体のまとめ 【学生へのメッセージ】 私たちの心の動きを心理学ではどのように理解し、測定しようとしているのでしょうか。実験を通して、心理学の世界に触れてみましょう。 【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 アイマスク、電卓、定規 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験2		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	フジムラ 藤村 まこと 福岡女学院大学 人間関係学部准教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月23日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅰ ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623218	授	業	概	要	一般に「音楽は耳で聴くもの」と考えられがちですが、音楽は古代より視覚的な要素とともに密接に結びついてきました。たとえば、記録媒体である楽譜にもさまざまな目的やシステムがあり、音楽を音符で表す場合もあれば、図形やその他の記号を用いる場合もあります。また、オペラや映画やMV（ミュージックビデオ）など、視聴覚が融合した芸術領域では、音楽と視覚の情報が補完的に作用しあっています。本授業では、古今のさまざまな事例を知り、また、自ら音や音楽を視覚化してみることで、音楽と視覚の関係を広く実践的に学びます。
学習センター（コード）	40A					【授業テーマ】
クラスコード	K					第1回 楽譜の歴史：五線譜とそれ以前 第2回 楽譜の歴史：五線譜以後 第3回 音楽の視覚化とソニフィケーション 第4回 音の視覚化：サウンドマップ 第5回 オペラにおける聴覚と視覚の関係 第6回 映画における聴覚と視覚の関係 第7回 MV（ミュージックビデオ）における聴覚と視覚の関係 第8回 振り返り
科目名	音楽と視覚					【学生へのメッセージ】
科目区分	専門科目：人間と文化					音や音楽に対する好奇心と探求心を前提とします。楽譜や音楽に関する事前知識や演奏経験は必要ありません。
ナンバリング	310					【受講前の準備学習等】
定員	30名					シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
担当講師	ニシダ ヒロコ 西田 紘子 九州大学大学院 芸術工学研究院准教授					【成績評価の方法】
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月23日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	九州大学大橋キャンパス （福岡市南区塩原4-9-1 3号館2階322教室） ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					【受講者が当日用意するもの】 筆記用具（配布プリントにメモすることもできますが、ノートも各自準備してください） 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
						【その他（特記事項）】 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）

科目コード	2623242		授	デザイン思考（Design Thinking）とは、これまでデザイナーが培ってきたスキル（人間中心デザインに基いた製品開発手法）を、より幅広い問題に適用して、イノベーションを起こすために、主として経営者やエンジニアなど非デザイナーを対象として用いる発想法です。 デザイナーの発想法を「未知の課題を解決するデザイン」に用いることが目的です。デザインとは、見た目のスタイリングや色合いを整えることなく、アーティストやデザイナーの感性的な発想法をイノベーションに用います。
学習センター（コード）	40A			
クラスコード	K			
科目名	デザイン思考		業	【授業テーマ】 第1回 オリエンテーション、イノベーションの理解、デザインスクールについて 第2回 ビジョンドリブン 第3回 発想法、ブレインストーミング法 第4回 グループワーク 第5回 なぜデザイン思考か？ 第6回 メソッド解説、ユーザ観察法、ディーブインクワイアリ法、ペルソナ法、ロールプレイ法、アイデア展開法、デザインスケッチ 第7回 アイデアの収束とシナリオの作成 第8回 プレゼンテーション
科目区分	専門科目：情報			
ナンバリング	320			
定員	20名		概	【学生へのメッセージ】 授業はワークショップ形式にします。 4人づつ5グループを作ってグループでのアイデア発想法や共創について、身近な課題を取り上げて実習します。 【受講前の準備学習等】 PC（学習センターの学生用ノートパソコン）とスマートフォンを使います。 放送大学のキャンパスメールアカウントにログインしてSlack、Miro、Google driveを使いますので、キャンパスメールのアカウントとパスワードの確認をしておいてください。 事前にSlack、Miro、Google driveにログインして試しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
担当講師	トミ マツ キヨシ 富 松 潔 九州大学名誉教授			
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月23日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50			
実施会場	福岡学習センター PC実習室		要	【受講者が当日用意するもの】 スマートフォン 【教科書】 授業当日に補助教材を配付します。 【参考書】 伝わる図解！超入門（久保田麻美／宝島社／¥1,200／ISBN=9784299021984）教科書としては使いませんが、ワークショップでは、グラフィックシンキングの技術をぜひ身につけてください。 【その他（特記事項）】 学内のWi-Fiを利用したい場合は、事前に所属学習センター事務室へ申請してください。申請には、放送大学システムWAKABAの情報セキュリティ研修を受講（1時間程度）し、小テストに合格すると発行される修了証の提示が必要です。（別冊子「学生生活の栞」参照）
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2623145	授	本科目では、主に看護職者を対象に日常の職務の中で芽生えた疑問や課題を解決するために必要となる研究論文を批判的思考をもって読み込み、整理する方法を学習し、研究のステップにつなげることを目指します。
学習センター (コード)	40A		
クラスコード	K		
科目名	看護研究論文の 読み方、まとめ方		
科目区分	導入科目：生活と福祉		
ナンバリング	220	業	【授業テーマ】 第1回 看護における研究とは（橋口） 第2回 研究の進め方の概要（橋口） 第3回 研究、看護活動における文献の活用の意義（松尾） 第4回 文献の活用に必要な基礎知識1（橋口） 第5回 文献の活用に必要な基礎知識2（橋口） 第6回 文献の内容検討1（松尾） 第7回 文献の内容検討2（松尾） 第8回 文献内容の整理と研究課題の導き方（松尾）
定員	30名		
担当講師	ハシ グチ ノブ コ 橋 口 暢 子 九州大学大学院医学研究院教授 マツ オ カズ エ 松 尾 和 枝 九州大学大学院医学研究院講師		
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月14日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅲ		
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		概	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
		要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2623170	授	本授業では高齢期における健康支援、あるいは高齢期における心理的危機と臨床心理学的支援について考えます。高齢期における様々な心理的危機について臨床事例を提示しながら解説を行います。回想法、心理劇、動作法、芸術表現療法の実習も取り入れます。喪失体験や機能低下という現実を受け入れながらも「よりよく生きる（Well-being）」ための術と智慧を考えていきましょう。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	高齢期の健康心理学		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 高齢期の心理的危機と健康支援（講義） 第2回 高齢者を対象とした心理アセスメント（講義と実習） 第3回 動作法を用いた高齢者の健康支援（うつ病、アルコール問題、予防介入） 第4回 動作法実習（リラクゼーションと自己コントロール） 第5回 回想法と心理劇を用いた高齢者の健康支援 第6回 回想法実習（写真等の非言語刺激と俳句などの言語刺激を用いた回想法） 第7回 心理劇実習（回想内容の行為化、自己役割の再構築） 第8回 臨床心理学と生涯発達学の視点からみた高齢者の健康支援
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	コガサトシ 古賀 聡 九州大学大学院 人間環境学研究院准教授		
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【学生へのメッセージ】 動作法、回想法、心理劇等の実習を取り入れます。これらの臨床心理学的方法に詳しくない方も参加できる内容です。動きやすい服装、靴でご参加ください。様々な事情により実習の実施が難しい状況の場合は、事例検討を中心に行います。
	5月14日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅰ	要	【受講前の準備学習等】 参考図書なども参考にしながら、動作法、回想法、心理劇などの基本的事項については調べておいてください。
	※不測の事態発生時は閉講		
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
			【教科書】 教科書は使用しません。
			【参考書】 ・基礎から学ぶ心理療法（矢澤美香子編／ナカニシヤ出版／¥2,860／ISBN=9784779512520）心理療法を本格的に学びたい方はお薦めの本です。初学者が多様な心理療法にふれ、その基本理論や方法を学べるようバランスよく解説されています。心理劇や動作法の解説も掲載されています。 ・教育と医学 2020年11月・12月号 No.801 演劇的手法で発達と学びを支える（教育と医学の会 編集／慶応義塾大学出版会／¥760）心理劇をはじめとする演劇的手法を用いた教育実践や心理支援実践に関する情報が掲載されています。慶応義塾大学出版会のホームページから購入できます。 ・姿勢のふしぎ—しなやかな体と心が健康をつくる（成瀬佑策／講談社／¥1,012／ISBN=9784062572231）講談社ブルーバックス、新書なので読みやすい内容です。少し古い本ですが、動作法を理解するために重要なことが、成瀬佑策先生の独特の語り口調で書かれています。 ・リラクゼーション—緊張を自分で弛める法（成瀬佑策／講談社／¥946／ISBN=9784062573351）講談社ブルーバックス、新書なので読みやすい内容です。少し古い本ですが、動作法を理解するために重要なことが、成瀬佑策先生の独特の語り口調で書かれています。

科目コード	2623269	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	40A					
クラスコード	K					
科目名	変動する大地： 地球科学の基礎					
科目区分	専門科目：自然と環境					
ナンバリング	320					
定員	30名	授	業	概	要	業
担当講師	オサナイ ヤス ヒト 小山内 康人 九州大学名誉教授					
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月14日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅱ					
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

地球は約46億年前に誕生し、様々な変化を繰り返しながら現在の姿となった。生命の発生以降、地球上で起こった大規模な変動は、その劇的な変化にともない順応する生物種の繁栄と、適応できずに絶滅する種をもたらした。本講義では、太陽系の惑星における地球の特殊性について理解し、地球環境や地球の構造、また46億年の地球の歴史について学ぶとともに、火山や地震活動に伴う自然災害等に関する基礎知識を習得し、防災・減災意識の向上にも寄与する。

【授業テーマ】

- 第1回 水惑星地球：誕生と進化
- 第2回 地球の内部構造と地球構成物質
- 第3回 地球の歴史と年代測定法
- 第4回 生命の誕生と進化
- 第5回 地球の大規模変動（プレートテクトニクスとプルームテクトニクス）
- 第6回 火山活動と災害
- 第7回 地震活動と災害
- 第8回 全体のまとめ

【学生へのメッセージ】

高等学校までに履修が少ない地球科学全般について最新の知識を習得し、社会人として必要な地球科学的素養を身につけて欲しいと思います。

【受講前の準備学習等】

特にないが、本講義を受講する中で日常的に発生する地球科学的現象について、興味を持って接して欲しい。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

特にありません。必要な資料は、当日配布します。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2623153	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	40A					
クラスコード	K					
科目名	パブリックデザインの 役割と効果					
科目区分	専門科目：生活と福祉					
ナンバリング	320					
定員	30名	授	業	概	要	業
担当講師	モリ タ ヨシ ツグ 森田 昌嗣 九州大学名誉教授					
日程実施時間	5月14日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月21日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					
実施会場	九州大学大橋キャンパス (福岡市南区塩原4-9-1 5号館1階512教室)					
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

交通・業務・商業等施設、広場や公園、街路などの公的空間（パブリックスペース）は、利用者にとって魅力的なさまざまな物的要素（パブリックエレメント）が用意されることによって快適な場を提供しています。これらパブリックエレメントがパブリックスペース形成に果たす役割に着目し、“人・空間・要素の魅力的で最適な関係をデザインする実践的なパブリックデザイン方法”を、地域や広場、街路などのスペースデザイン、サインやストリートファニチュアのエレメントデザインなどの具体的なプロジェクトを通して概説します。

【授業テーマ】

- 第1回 パブリックデザインの対象と関連デザイン領域
- 第2回 パブリックデザインにおける関係のデザインの意味と指標
- 第3回 パブリックデザインの歴史の変遷・パリ編
- 第4回 パブリックデザインの歴史の変遷・日本編
- 第5回 秩序化と個性化によるパブリックデザイン方法
- 第6回 秩序化による実践的パブリックデザイン方法
- 第7回 個性化による実践的パブリックデザイン方法
- 第8回 パブリックデザインの役割と効果・まとめ

【学生へのメッセージ】

本授業は、日々何気なく通り過ぎている公的空間のデザインの重要さを再認識することができる内容にしたいと思います。受講前には皆さんが日常体験している公共空間をじっくりと観察してみてください。

【受講前の準備学習等】

都市の公的空間で気になっていること（日常的な問題点や課題、もしくはこれまで体験した良い事例など）があれば収集しておいてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】

・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）

科目コード	2623188	授	業	概	要	人間は集団を形成することで厳しい自然環境を克服し進化してきました。集団状況における人間の心理と行動の特徴は、規範や文化、集団知性やチームワークといった「集団の全体的な心理学的特性」と密接に結びついています。また、他の集団との競争や協働の関係、あるいは紛争関係にも深く関わっています。この授業では、集団力学および社会心理学の視点から、人間集団に宿る全体的な心理学的特性について解説し、その理解を深めるとともに、それらをより人間にとって幸福なものにするための働きかけについても考察していきます。
学習センター (コード)	40A					【授業テーマ】
クラスコード	K					第1回 心理学における集団研究の歴史：集団に心はあるのか 第2回 集団発達論：集団は不滅か、それとも必衰なのか 第3回 集団に宿る全体的心理学特性 (1)：心理的場と集団規範 第4回 集団に宿る全体的心理学特性 (2)：チームワーク 第5回 集団に宿る全体的心理学特性 (3)：社会的促進と社会的手抜き 第6回 集団に宿る全体的心理学特性 (4)：集団圧力と同調 第7回 集団に宿る全体的心理学特性 (5)：集団意思決定と集団知性 第8回 総括
科目名	集団心理学					【学生へのメッセージ】
科目区分	専門科目：心理と教育					人間は集団を形成して生き延び進化してきました。集団心理学を学ぶことは、人間の社会性を理解するうえで非常に役立ちます。是非一緒に勉強しましょう。
ナンバリング	320					【受講前の準備学習等】
定員	30名					集団で活動しているときに、自分自身の心理や行動あるいは集団全体の行動で、不思議に感じたことがらを、予めノートに箇条書きにして整理して授業に臨んで下さい。授業中にお尋ねすることがあります。
担当講師	ヤマ グチ ヒロ ユキ 山 口 裕 幸 九州大学大学院 人間環境学研究院教授					【成績評価の方法】
日程実施時間	5月20日(土)					成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
	第1時限 9:45～11:15					【教科書】 教科書は使用しません。
	第2時限 11:25～12:55					
	第3時限 13:40～15:10					
第4時限 15:20～16:50						
	5月21日(日)					【参考書】 チームワークの心理学－よりよい集団づくりをめざして－(山口裕幸／サイエンス社／¥1,760／ISBN=9784781912066) 組織と職場の社会心理学(山口裕幸／ちとせプレス／¥2,750／ISBN=9784908736179)
	第1時限 9:45～11:15					
	第2時限 11:25～12:55					
	第3時限 13:40～15:10					
	第4時限 15:20～16:05					
	試験・レポート等 16:05～16:50					
実施会場	福岡学習センター 講義室 I					
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2623196	授	近年、地方自治体において展開する様々な教育改革・学校改革を取り上げ、その動向や課題などについて検討します。また、背景となる国レベルの議論についても適宜紹介していきます。教育に関わる法律や制度に対する理解を深めながら、こんにちの日本の地方教育（行財政）においてどのような課題があるのか、その解決のためにどのような取組が必要なのか。あるいは、こうした教育課題をテーマに卒業論文を書くために必要な基本的な考え方を身に付けることを目指します。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	地方自治体の教育改革		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 地方自治体における教育改革 第2回 人口減少社会における学校再編：小規模化する学校とその課題 第3回 人口減少社会における学校再編：現代日本の学校統廃合政策の動向 第4回 人口減少社会における学校再編：現代日本の学校統廃合政策の財政的効果 第5回 過疎自治体の教育改革：義務教育学校の取組 第6回 学校における働き方改革と自治体の取組：教員の働き方 第7回 教員の養成・採用・研修の一体的改革 第8回 総括的講義と質疑応答・意見交換
定員	30名		
担当講師	サクラ イ ナオ キ 櫻井 直輝 放送大学准教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50		
	5月21日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅱ	概	【学生へのメッセージ】 教育制度や法と聞くと難しいそうに見えるかもしれませんが、身近な教育問題とそれに対する自治体の取組を中心に取り上げるように心がけます。教育や学校を取り巻く諸問題や現状に対する理解を通じて、お住まいの自治体の教育政策や政治・行政に関心を持っていただけるとよいと思います。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
		要	【受講前の準備学習等】 お住まいの自治体の教育について教育委員会のWEBサイトなどを予めご覧頂くと理解が深まると思います。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 パソコンやタブレット等をご持参頂くと資料等の閲覧に便利だと思います。(任意) 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2623137	授	1964年に出版された現代英文学の名手Roald Dahlのロングセラー「Charlie and the Chocolate Factory」（邦題「チョコレート工場の秘密」）の最初の12章の概要をつかみ、第13章から第17章までの英文を丁寧に読んでいきます。映画化された作品をDVDで適宜鑑賞しながらリスニング力もつけていきます。原作と映画鑑賞に必要な語彙や知識や文化的背景にも触れながら、DVDを使った効果的な英語学習にも言及していきます。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	原書と映画で学ぶ 英語その4		
科目区分	基盤科目：外国語	業	【授業テーマ】 第1回 Introduction: Summary of Chapters 1-12 第2回 Chapter 13. The Big Day Arrives 第3回 Chapter 14. Mr. Willy Wonka (1) 第4回 Chapter 14. Mr. Willy Wonka (2) 第5回 Chapter 15. The Chocolate Room 第6回 Chapter 16. The Oompa-Loompas 第7回 Chapter 17. Augustus Gloop Goes up the Pipe 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 児童文学と侮るなかれ。Charlie and the Chocolate Factoryは高校までの英語の復習に最適、英文法のやり直しに最適、口語表現の宝庫、言葉遊びの宝庫、そして何よりおもしろい。
ナンバリング	120		
定員	30名	業	【受講前の準備学習等】 教科書第12章まで目を通し、入手可能なら参考書の翻訳版を通読しておくといでしょう。また可能なら映画作品のDVDも見ておくといでしょう（授業中に一部見ます）。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
担当講師	シ ミズ トシ ヒロ 志 水 俊 広 九州大学大学院 言語文化研究院准教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【受講者が当日用意するもの】 英和辞典（電子辞書でも可） 【教科書】 チョコレート工場の秘密 Charlie and the Chocolate Factory（講談社英語文庫）（Roald Dahl／講談社インターナショナル／¥880／ISBN=9784770028402）2005年初版なので店頭には注文がネット通販での入手となります。時間がかかるかもしれないので早めの注文や入手をしておいてください。原書であるPuffin Books（Penguin Booksの児童書出版部門）版のペーパーバックでもかまいません。ただし、原書には日本語の注はありません。
	5月28日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅰ	要	【参考書】 チョコレート工場の秘密（ロアルド・ダール（柳瀬尚紀[訳]）／評論社／¥1,320／ISBN=9784566014114）柳瀬訳は2005年出版ですが、1972年に詩人の田村隆一が訳したものが同じ評論社から出版されていて、読み比べてみるのもおもしろいですよ。 チャーリーとチョコレート工場（DVD）（ティム・バートン監督／ワーナー・ホーム・ビデオ／¥1,572／ISBN=（JAN）4988135812209）もとの映画作品は2005年制作 夢のチョコレート工場（DVD）（メル・スチュアート監督／ワーナー・ホーム・ビデオ／¥1,572／ISBN=（JAN）4548967030105）もとの映画作品は1971年制作 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。 過去に「原書と映画で学ぶ英語」を受講した方も、今回初めてという方も大歓迎です。2019度～2021年度に開講した「原書と映画で学ぶ英語」と同じ教科書を使用しますが、その統編という位置づけです。2023年度の授業では最初の12章はあらずじをざっとやり、第13章から詳しく読んでいきます。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613409	授	心理学における実験法について学ぶため、代表的な実験を3つ実施します。受講生の皆さんは、実験者および参加者として実験に参加した上で、得られたデータの解析とレポートの作成を行います。そのため、8コマ全ての授業への出席、ならびに3つの実験全てについてのレポートの作成が必要となります。
学習センター (コード)	40A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 実験法の基礎およびレポート執筆の概説 第2回 触2点閾の測定 第3回 データの解析とまとめ 第4回 ストループ効果 第5回 データの解析とまとめ 第6回 鏡映描写 第7回 データの解析とまとめ 第8回 全体のまとめ 【学生へのメッセージ】 “こころ”は目で見たり手で触れたりすることができないものです。そのような“こころ”を心理学ではどのようにして捉えるのでしょうか？ 本講義をもとに、ともにその術を学んでいきましょう。 【受講前の準備学習等】 触2点閾では閾値、ストロープ効果では自動化、鏡映描写では転移について、それぞれ事前に調べておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、レポートをパソコンで作成する予定の方はUSBメモリを用意しておくとし、レポート作成用としてパソコンを持参しても構いません。但し、持参したパソコンから講義室内にあるプリンターに出力印刷はできません。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 色識別を要する実験課題があります。
定員	24名		
担当講師	ワケベ トシヒロ 分 部 利 紘 西南学院大学 人間科学部准教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月3日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05		
実施会場	福岡学習センター PC実習室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2614022	授	臨床心理学の基礎を、体験を通して学びます。ある課題への問題解決や、（ソーシャルディスタンスを取りながら）グループ討議などを行い、自分自身と他者の理解を深めていきます。簡単なロールプレイ等、実際に動いて身体を通して学んでいく予定ですので、動きやすい服装で、体調管理を万全にして受講にのぞんでください。各コマ課題があり、スモールステップ形式で深めていきますので、全コマ出席できる方に限ります（遅刻早退は不可）。課題ごとにレポートを課します。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	臨床心理学実習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回　ウォーミングアップ 第2回　自己へのアプローチ1 第3回　問題解決の方法 第4回　シェアリングとまとめ 第5回　自己へのアプローチ2 第6回　自己表現と他者表現1 第7回　自己表現と他者表現2 第8回　まとめ・質疑応答
定員	30名		
担当講師	サ　トウ　ヒト　ミ 佐　藤　　仁　美 放送大学准教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限　9:45～11:15 第2時限　11:25～12:55 第3時限　13:40～15:10 第4時限　15:20～16:50		
	5月28日（日） 第1時限　9:45～11:15 第2時限　11:25～12:55 第3時限　13:40～15:10 第4時限　15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅱ	概	【学生へのメッセージ】 課題を出しますが、答えが用意されているというのではなく、受講生各人の中に、その答えはあります。積極的に参加してください。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
要			【受講前の準備学習等】 授業当日、「いま、ここで」を大切に授業展開します。心身の健康を整え、臨んでください。
要			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
要			【受講者が当日用意するもの】 12～24色程度の色鉛筆・クレヨン・パステルなど、自身が使いやすいもの。
要			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2613425	授 業	心理検査はパーソナリティの個人差を測定するために用いられるものです。この授業では、心理検査について3つ（自己概念尺度　バウムテスト　TEG）取り上げ、心理検査の理論的背景などを解説します。また実際に心理検査を体験し、自己理解を深めます。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの心理検査全てについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	L		
科目名	心理検査法基礎実習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回　心理検査について 第2回　検査実習1　自己概念尺度 第3回　検査実習2　バウムテスト 第4回　心理検査の信頼性・妥当性 第5回　質問紙法・投影法・作業検査の特徴 第6回　検査実習3　TEG 第7回　テストバッテリーについて 第8回　心理検査における倫理
定員	30名		
担当講師	キク　チ　テイイチロウ 菊池　悌一郎 九州工業大学 キャンパスライフ支援本部准教授		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限　9:45～11:15 第2時限　11:25～12:55 第3時限　13:40～15:10 第4時限　15:20～16:50		
	6月4日（日） 第1時限　9:45～11:15 第2時限　11:25～12:55 第3時限　13:40～15:10 第4時限　15:20～16:05		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅰ	業	【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。
	※不測の事態発生時は閉講		
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 描画法を実施するため、4Bなどの柔らかい鉛筆を用意してください。また集計のため、定規と電卓を持参してください。時間中にレポート作成をしてもらいますので、パソコンを持参してのレポート作成も許可します。しかしながら、当日は電源、プリントアウトの環境がありません。作成したレポートは、1週間後までに郵送もしくはメールで提出してください。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】 この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において、心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 学内のWi-Fiを利用したい場合は、事前に所属学習センター事務室へ申請してください。 申請には、放送大学システムWAKABAの情報セキュリティ研修を受講（1時間程度）し、小テストに合格すると発行される修了証の提示が必要です。（別冊子「学生生活の葉」参照）

科目コード	2623226		授	業	概	要
学習センター(コード)	40A					
クラスコード	K					
科目名	大学博物館への招待7					
科目区分	専門科目：人間と文化					
ナンバリング	320					
定員	30名					
担当講師	マエダ 晴良 九州大学総合研究博物館教授 ウエハラ 誠一郎 九州大学総合研究博物館専門研究員 イトウ 泰弘 九州大学総合研究博物館准教授 オグボ 真利子 九州大学総合研究博物館専門研究員 フクナガ 将大 九州大学総合研究博物館助教 カワキ 昭雄 九州大学総合研究博物館専門研究員 オオヤマ 望 九州大学総合研究博物館専門研究員					
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月4日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					
実施会場	九州大学箱崎サテライト 九州大学総合研究博物館* (福岡市東区箱崎6-10-1) ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					
大学博物館は、膨大な量の学術標本・資料の収集・保存・展示に加え、それらに基づく先端的な教育・研究を展開し、その成果を国内外の研究者や一般市民に公開する「知の殿堂」です。本科目では、各分野で活躍中の九州大学総合研究博物館の教員・研究員が、博物館の役割や歴史、様々な資料の研究法と最新成果を論じ、博物館の見方、楽しみ方を伝授し、大学博物館の最前線を知っていただくことを目的とします。そのため、資料観察や収蔵庫のバックヤード見学などにも時間を取ります。 【授業テーマ】 第1回 九州の鉱物と鉱物標本-2(上原) 第2回 歴史的音源を知る・聴く・学ぶ-2(大久保) 第3回 古生物標本のキュレーションと博物館データベースの構築(伊藤) 第4回 化石が語る昆虫史(大山) 第5回 九州大学の歴史的作業機械(甲木) 第6回 九大博収蔵考古資料を“発掘”する(福永) 第7回 生物の形の意味：理論形態学入門-2(前田) 第8回 九州大学オールアンモナイトプロジェクト(前田) 【学生へのメッセージ】 普段は入れない九州大学総合研究博物館のバックヤードに潜入し、様々な学術標本の実物を見たり触ったりしながら、整理や調査の方法、最新の研究成果を学び、体験して下さい。 【受講前の準備学習等】 バーチャル万能のご時世ですが、興味ある対象への理解を深めるには、本物をアクチュアルに観察することが何より大切です。ぜひ数多くの博物館に足を運んで下さい。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、資料に触ったり、収蔵庫に入ったりしますので、汚れても良い服装が望ましいです。 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他(特記事項)】 2022年度第1学期開講の「大学博物館への招待6」の内容と一部重複します。本授業は、「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄の学習センターにて加入してください(別冊子「開設科目一覧」P.17ページ参照)。 *会場変更の可能性があります。受講者には別途詳細をお知らせします。						

科目コード	2613948	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	40A					
クラスコード	K					
科 目 名	新・初歩からの パソコン					
科 目 区 分	基盤科目					
ナンバリング	110	授	業	概	要	業
定 員	24名					
担 当 講 師	カサハラ ヨシ アキ 笠原 義 晃 九州大学 情報基盤研究開発センター助教					
日程実施時間	6月10日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月17日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					
実 施 会 場	福岡学習センター PC実習室					
	※不測の事態発生時は閉講					

これからパソコンの使い方とオンライン授業の受講方法を学びたいと思っている初心者向けの授業です。パソコンの操作方法と放送大学の情報通信環境およびオンライン授業の受講方法を学びます。放送大学ウェブサイト、学生用電子メール、受講科目の登録や成績の確認ができるシステムWAKABAの利用方法と、附属図書館の電子情報サービスを使った情報収集の方法を実習で学びます。さらに、オンライン授業のテキストと動画の閲覧、小テストの提出、ディスカッションへの参加、レポート提出を体験します。
【授業テーマ】 第1回 パソコンの基本操作（キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル） 第2回 Wordによる文書作成とPDF保存 第3回 Webとメールの活用 第4回 セキュリティ 第5回 システムWAKABA・自己学習サイト 第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス 第7回 オンライン授業の実践 第8回 まとめと振り返り（第7回で体験したオンライン授業の感想をレポートにまとめオンラインで提出）
【学生へのメッセージ】 基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートするので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。
【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（※市販されている一番安価な物で結構です。） 学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ち下さい。
【教科書】 新・初歩からのパソコンテキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学）授業当日に配付します。
【参考書】 新・初歩からのパソコン電子版テキスト（PDF）ダウンロード方法は授業で説明いたします。
【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。 『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。

科目コード	2623234	授 業 概 要	16・17世紀は、日本の歴史が中世から近世へと大きく転換する時代であると同時に、日本が初めてヨーロッパ世界と出会う時代でもあります。本講義では、古文書や古記録などの文字史料だけでなく、絵画を史料として捉え、この時代に日本で制作された初期洋風画という絵画の諸作品を通して、日本とヨーロッパとの交流の歴史について考えます。本講義を受講する上で、歴史や美術に関する専門的な知識は必要ありません。16・17世紀の日本の歴史、日本とヨーロッパの交流の歴史、この時期の絵画に関心のある方の受講を歓迎します。 【授業テーマ】 第1回 16・17世紀の日本 第2回 16・17世紀の日欧交流 第3回 初期洋風画の性格と歴史的意義 第4回 初期洋風画の作品紹介と分析① 第5回 初期洋風画の作品紹介と分析② 第6回 初期洋風画の作品紹介と分析③ 第7回 初期洋風画の作品紹介と分析④ 第8回 まとめ－16・17世紀の日欧交流と初期洋風画－ 【学生へのメッセージ】 本講義では、絵画を歴史研究の素材、すなわち史料として用います。皆さんがこれまで学んできた日本史や世界史とはやや違った方法で、16・17世紀の日本とヨーロッパとの交流の歴史について考えてみたいと思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 描かれた近世都市（杉森哲也／山川出版社／¥880／ISBN=9784634544406）
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	16・17世紀の日本と欧州		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	スギ モリ テツ ヤ 杉 森 哲 也 放送大学教授		
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月11日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅰ ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623250	授 業 概 要	パソコンで計算をしたり写真を表示したりする時に、内部のどんな部品でどんなことが行われているか、を紹介します。また、最近ニュースで耳にするスーパーコンピュータや人工知能についても、仕組みを説明します。この講義を聞いてもパソコンの使い方が上手になるわけではありません。でも、もしかしたら、普段コンピュータに感じている、「なぜだろう?」、「なんだろう?」という疑問やもやもやが少しスッキリするかもしれません。 【授業テーマ】 第1回 私たちの身の回りのコンピュータ 第2回 数字で情報を表す 第3回 電気で計算する 第4回 コンピュータの基本的な仕組み 第5回 プログラムの動き 第6回 コンピュータの歴史 第7回 スーパーコンピュータとパソコンの違い 第8回 人工知能とは 【受講前の準備学習等】 コンピュータに関して日ごろ感じている疑問などをメモしておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 コンピュータ、どうやってつくったんですか? はじめて学ぶ コンピュータの歴史としくみ（川添愛／東京書籍／¥1,870／ISBN=9784487811892）
学習センター（コード）	40A		
クラスコード	K		
科目名	コンピュータの仕組み		
科目区分	専門科目：情報		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ナン リ タケ シ 南 里 豪 志 九州大学 情報基盤研究開発センター准教授		
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月11日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	福岡学習センター 講義室Ⅱ ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623200	授	業	業	要
学習センター (コード)	40A				
クラスコード	K				
科目名	刑事司法と福祉				
科目区分	専門科目：社会と産業				
ナンバリング	320				
定員	30名	概	要	業	要
担当講師	ド イ マサ カズ 土 井 政 和 九州大学名誉教授				
日程実施時間	6月17日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月18日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50				
実施会場	福岡学習センター 講義室 I ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

近年、犯罪行為をした人の中で、高齢者や障害者、依存症を抱えている人などに対する刑事司法の在り方に関心が高まり、刑事司法と福祉の連携をめぐり、様々な試行や制度が整備されつつあります。その過程で、伝統的な刑事司法の見直しだけでなく、社会福祉士養成プログラムのカリキュラムの中に「刑事司法と福祉」の科目も導入されています。本授業では、刑事司法と福祉の連携が具体的にどのような形で行われているのか、それは刑事司法や福祉にどのような影響を与えているのかを検討します。

【授業テーマ】

- 第1回 刑事司法と福祉（総論）
- 第2回 伝統的刑事司法と問題解決型司法
- 第3回 刑事手続きにおける猶予制度
- 第4回 少年司法と福祉
- 第5回 行刑と福祉
- 第6回 更生保護と福祉
- 第7回 多様なニーズを抱える犯罪行為者
- 第8回 コミュニティと刑事司法

【受講前の準備学習等】

最近の報道の中で「刑事司法と福祉」に関する情報を収集し、問題意識を持つておくことをお勧めします。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

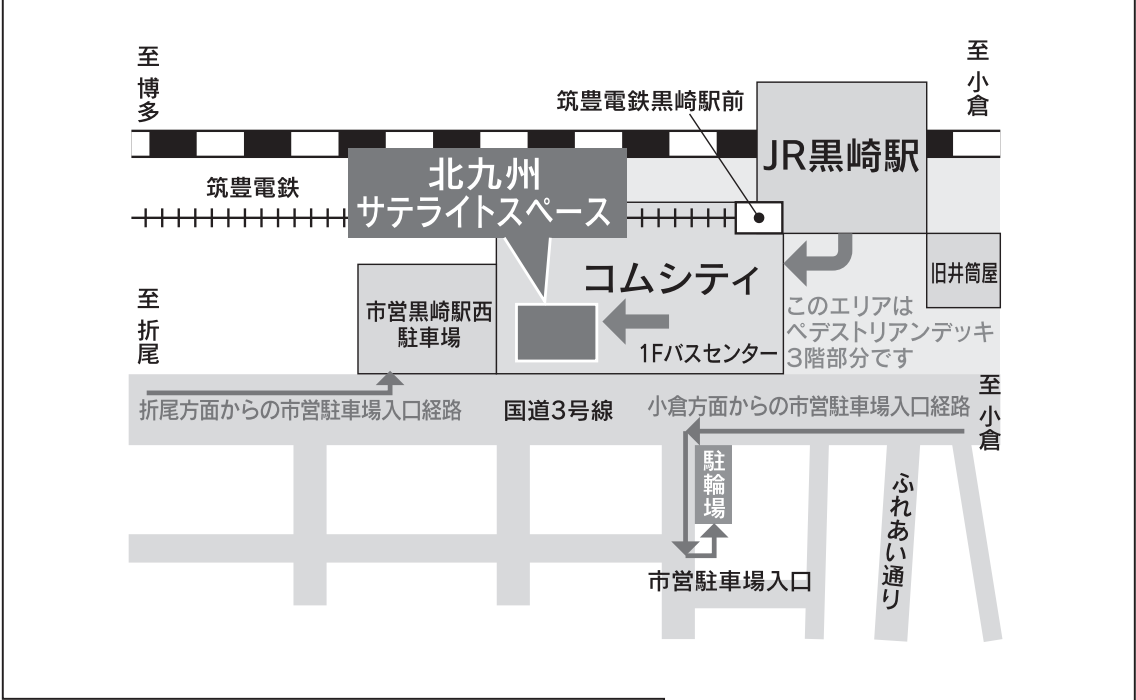
授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

最新社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座10 刑事司法と福祉（一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集／中央法規（2021）／¥2,750／ISBN=9784805882405）

北九州サテライトスペース
(コード：４０Ｓ)

北九州サテライトスペース案内図 ☎093-645-3201



2階201会議室

若者ワークプラザ ●
北九州・黒崎

黒崎ゴールド ●
免許センター

202 ●

204 ●

緑エレベーター

トイレ

201
会議室

青エレベーター

科目コード	2623293	授	今日の21世紀世界の淵源・ルーツを辿れば、それは19世紀の世界に求められるでしょう。資本主義の世界大での拡大、西欧列強による世界の植民地化など、今日の世界の原型が形成されたことは間違いありません。そこで、本講義では、この19世紀にスポットを当て、清中国と日本を中心に、東アジアの国々が如何に当時の世界の動向とリンクして歴史を刻んでいったかという点を論じます。いわば、日本史と世界史の融合した観点・内容と言えるでしょう。
学習センター (コード)	40S		
クラスコード	Q		
科目名	19世紀の世界と東アジア		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 19世紀世界の概観 第2回 清朝中国の繁栄と19世紀世界 第3回 清英関係とアヘン戦争・アロー戦争 第4回 幕末の日本と欧米列強 第5回 オランダと日本との関係について 第6回 イギリスと幕末日本について 第7回 アメリカ合衆国による日本開国について 第8回 19世紀世界と東アジア
定員	25名		
担当講師	ノリ マツ アキ フミ 則 松 彰 文 福岡大学 人文学部教授		
日程実施時間	5月13日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月14日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	黒崎コムシティ 2階201会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ) ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
		概	【学生へのメッセージ】 歴史は、暗記科目という印象がありますが、歴史は覚えるためのものではありません。学問としての歴史学は、覚えるのではなく、知り、そして考える学問です。「歴史が苦手」という方は、受験や試験のために覚えなければならなかった事が大きな原因でしょう。本講義を通じて、考える歴史に触れてみてください。
		要	【受講前の準備学習等】 本講義の内容は、日本史と世界史とを融合したものです。高校日本史の教科書や高校世界史の教科書をお持ちの方は、その19世紀に関する部分を事前に読んでおいてください。教科書をお持ちでない方は、歴史の本などで、19世紀の世界について簡単にでも調べておいてください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2623277	授	食生活を含む生活習慣が原因で発症する疾病が増大する現在、健全な食生活について考えることは人生においても重要課題です。とくに三大栄養素である糖質、脂質、タンパク質の化学と供給源、それらの体内代謝および、過剰摂取と欠乏による生体応答についての理解は、食事および栄養問題解決に必要な知識です。また、栄養学の一般的な結論と、疾病という個人的な問題の解決についてどの様に結びつけるかも、大きな課題の一つでもあります。栄養学の知識を得るということはどういうことかを、この機会に是非知って頂きたいと思います。
学習センター (コード)	40S		
クラスコード	Q		
科目名	栄養化学		
科目区分	専門科目：生活と福祉	業	【授業テーマ】 第1回 栄養素の化学と供給源 第2回 栄養素の摂取と消化 第3回 糖質（分類、摂取の意義、摂取基準） 第4回 糖質（代謝的運命） 糖尿病 第5回 タンパク質・アミノ酸（分類、摂取の意義、摂取基準） 第6回 アミノ酸（代謝的運命） 身体活動・運動 第7回 脂質Ⅰ（分類、摂取の意義、摂取基準） 第8回 脂質Ⅱ（代謝的運命運命）
ナンバリング	320		
定員	25名		
担当講師	サ トウ マサ オ 佐 藤 匡 央 九州大学大学院 農学研究院教授		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【学生へのメッセージ】 日常の食生活を見直してみませんか？ 【受講前の準備学習等】 日常の自分自身の食事内容を1週間分把握して下さい。レポート用紙に書き出して下さい。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
	6月4日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	黒崎コムシティ 2階201会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ)	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

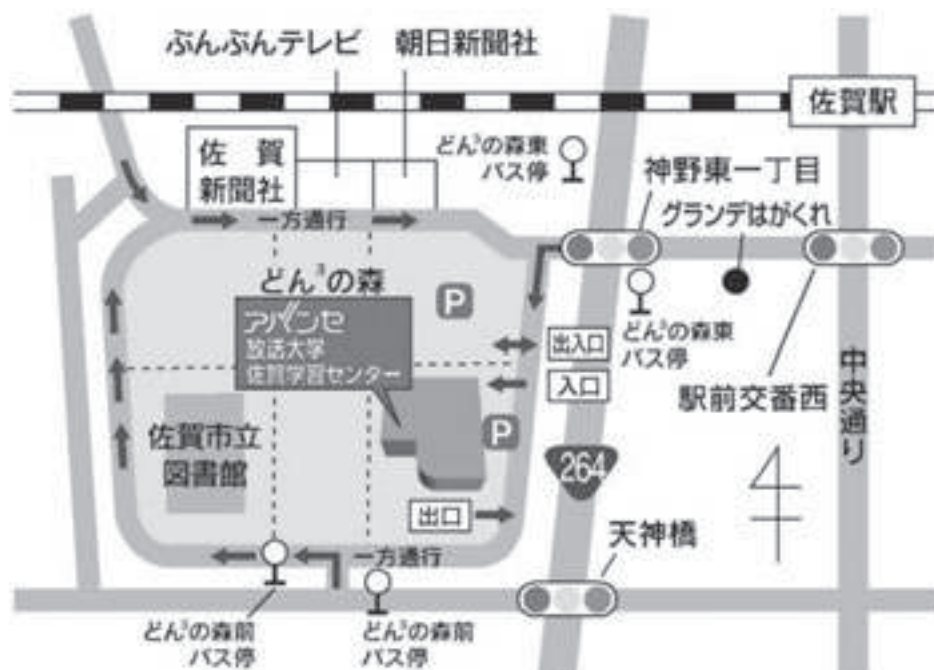
科目コード	2623285	授 業 概 要	近年、国内では、猪や鹿、猿などの野生動物と人間社会の軋轢、いわゆる獣害問題への対策として、捕獲と資源利用が進められています。また海外では、スポーツハンティングと呼ばれる娯楽観光のための狩猟が活発におこなわれています。こうした野生動物との問題の本質はどこにあるのでしょうか？ 本講義では、国内外の実態を紹介しつつ、狩猟を通して、人と野生動物の共存、そして人間社会そのものを考えることを目的とします。 【授業テーマ】 第1回 狩猟社会学とは（野生動物・保護管理・利用・地域社会・共存） 第2回 狩猟の昔と今（歴史・資源利用・狩猟対象種・猟法） 第3回 スポーツハンティングと地域社会①（アフリカ・娯楽観光・経済・生態・社会） 第4回 スポーツハンティングと地域社会②（アフリカ・娯楽観光・経済・生態・社会） 第5回 獣害問題と狩猟①（有害鳥獣・農業被害・ジビエ） 第6回 獣害問題と狩猟②（有害鳥獣・農業被害・ジビエ） 第7回 獣害問題と狩猟③（有害鳥獣・農業被害・ジビエ） 第8回 狩猟と倫理（反狩猟運動・肉食・狩猟観） 【学生へのメッセージ】 最近、メディアでもよくとりあげられる獣害問題やスポーツハンティングを事例に、人と野生動物の共存について考えましょう！ 【受講前の準備学習等】 狩猟や野生鳥獣問題に関する情報を、ニュースや新聞記事、文献を通して収集しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 護るために殺す？アフリカにおけるスポーツハンティングの「持続可能性」と地域社会（安田章人／勁草書房／¥3,740／ISBN=9784326602506）
学習センター（コード）	40S		
クラスコード	Q		
科目名	狩猟社会学		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定員	25名		
担当講師	ヤス ダ アキ ト 安田 章 人 九州大学 基幹教育院准教授		
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月11日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	黒崎コムシティ 2階201会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3（コムシティ） ※不測の事態発生時はWeb（Zoom）授業で実施		

科目コード	2614731	授 業 概 要	発達心理学は、年齢に関連した経験と行動にみられる変化の科学的理解に関する学問です（Butterworth, 1994）。本講義では乳児期・幼児期のコミュニケーション発達を中心に特徴的なテーマを取り上げ、人間の発達に関する心理学的理解を深めることを目的とします。また、発達における障害について、その基本的な理解や支援について学びます。 【授業テーマ】 第1回 胎児期・乳児期の赤ちゃんの発達【知覚】 第2回 乳児期の赤ちゃんの認知と言語の発達【認知、言語】 第3回 乳児期の人との関係のはじまりについて【発達早期のコミュニケーション】 第4回 愛着の形成【愛着、内的作業モデル】 第5回 愛着の形成【成人の愛着、愛着の世代間伝達】 第6回 乳幼児期のコミュニケーション発達【共同注意】 第7回 他者とのコミュニケーション、心を推測する力【表象、心の理論】 第8回 発達障害の基本的理解 【学生へのメッセージ】 乳幼児健診での心理士としての経験などを踏まえ、紹介をしていきます。乳幼児期のコミュニケーション発達について学びたい方におすすめします。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 2016年度1学期、2021年度2学期に開講した「発達心理学」と一部内容が重複します。
学習センター（コード）	40S		
クラスコード	Q		
科目名	発達心理学		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	25名		
担当講師	サイ タ ヤス アキ 税 田 慶 昭 北九州市立大学 文学部准教授		
日程実施時間	6月17日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月18日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	黒崎コムシティ 2階201会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ) ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

佐賀学習センター

(コード：41A)

佐賀学習センター案内図 ☎0952-22-3308



【所在地】〒840-0815 佐賀市天神3-2-11

(佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ内))

【交通アクセス】

●JR佐賀駅から徒歩10分

JR 佐賀駅の南口から駅前中央通りを南に約 200 メートル進み「駅前交番西」交差点を右折、そのまま400メートルほど進み「神野東一丁目」交差点(国道264号線が交差)付近で左前方にアバンセ(薄いピンク色の4階建)が見えます。

●JR 佐賀駅からバス

佐賀駅バスセンター4番乗り場→58番「中折・クレオパーク鍋島」行き又は59番「鍋島駅・医療センター」行きに乗車→「どん3(どんどんどん)の森前」バス停下車。(所要時間約5分)

【その他連絡事項】

佐賀学習センターの面接授業で使用する教科書は、インターネット・書店にて各自購入してください。時間がかかる場合がありますので早めに準備をお願いします。

佐賀学習センターでは昼食の注文は受付けておりませんので、各自でご準備ください。

科目コード	2613360	授	心理学における実験的研究を3つ（ミューラー・リヤー錯視、対人魅力、情報伝達（パートレットの系列的再生））取り上げます。受講生の皆さんは、それらの実験に、実験者または参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。授業を通して、心理学の実験方法、統計処理を含むデータ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験全てについてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 心理学実験とレポートの構成 第2回 データ分析のための統計法 第3回 実験実習1（ミューラー・リヤー錯視） 第4回 実験実習1のデータ分析とレポート作成 第5回 実験実習2（対人魅力） 第6回 実験実習2のデータ分析とレポート作成 第7回 実験実習3（情報伝達） 第8回 実験実習3のデータ分析とレポート作成
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験1		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	15名		
担当講師	オカ ジマ イチ ロウ 岡 嶋 一 郎 西九州大学 子ども学部教授	業	【学生へのメッセージ】 実験を実施するためにパソコンを使用します。特別な知識や技術は必要としませんが、マウスを使う、文字を入力するといった初歩的な操作には慣れているほうが望ましいです。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。また、できるだけパソコンで文字を打つ機会を作っておいてください。
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 4月16日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第4研修室 ※不測の事態発生時は閉講		
		要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 レポートは、目的・方法・結果・考察を含む執筆をします。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、ルート（√）計算ができる電卓（スマートフォンのアプリも可）、USBメモリ（データ保存用）を持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 心理学実験・研究レポートの書き方―学生のための初歩から卒論まで（B.フィンドレイ 著、細江達郎、細越久美子 訳／北大路書房／¥1,430／ISBN=9784762820465） 【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。 いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

科目コード	2623390	授	私たちの身近で暮らす生き物たちの不思議な生態や生き物同士の相互作用の理解を通して、生態系の仕組みや生物多様性について学びます。また、生物多様性や生態系を保全することの意義や、様々な地球環境問題に関して私たちはどんなことに留意すべきなのかを考察します。 【授業テーマ】 第1回 地球はなぜ緑で覆われているのか：植物の被食防御戦略 第2回 生物間相互作用が産み出す生物多様性：植物と植食者の関係 第3回 宿主をたくみに操る生物たち：寄生者による宿主操作 第4回 生物たちの生き残り戦略：一見奇妙な行動の意味を理解する 第5回 生物多様性の危機1：地球温暖化が生物多様性に及ぼす影響 第6回 生物多様性の危機2：侵略的外来種が生物多様性に及ぼす影響 第7回 佐賀の貴重な生き物たち：森から海まで 第8回 生物多様性のこれまでとこれから：私たちにできること
学習センター（コード）	41A		
クラスコード	K		
科目名	身近な自然から考える生物多様性		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320		
定員	24名		
担当講師	トク ダ マコト 徳 田 誠 佐賀大学 農学部准教授	業	【学生へのメッセージ】 身近な生き物を対象とした研究成果を紹介しながら、生物多様性や生態系について一緒に考えてみましょう。生物に関する予備知識がなくても受講可能です。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 4月16日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
		概	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 天候を見て、短時間野外に出て植物や昆虫の観察をする場合がありますので、活動できる服装や靴でお越しください（両日とも雨天の場合には室内学習のみとします）。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターで加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）

科目コード	2623374	授
-------	---------	---

科目コード	2623331	授 <
-------	---------	--

科目コード	2623382	授
-------	---------	---

科目コード	2623315	授	【授業テーマ】 第1回 金融の基礎知識（日本銀行佐賀事務所） 第2回 ライフプラン（生命保険協会佐賀県協会） 第3回 資産形成のイロハ（佐賀銀行） 第4回 資産形成シミュレーション（第一フロンティア生命） 第5回 キャッシュレス（佐賀財務事務所） 第6回 金融トラブル（福岡財務支局） 第7回 ワークショップ（佐賀財務事務所） 第8回 振り返り（佐賀財務事務所）		
学習センター(コード)	41A				
クラスコード	K				
科目名	金融リテラシーを身につける				
科目区分	導入科目：社会と産業	業	【学生へのメッセージ】 本講義は皆さんが自らの将来についてより深く考える機会となることを目標としています。座学で習得した知識を活用しライフプランの作成やグループワーク等のアクティブラーニングを通じて学びを深めていきます。		
ナンバリング	220				
定員	20名				
担当講師	イソ 磯 谷 智 志 佐賀財務事務所 総務課企画係長 ク バ シン イチ ロウ 久 芳 真 一 郎 日本銀行 佐賀事務所事務所長 ミナミ ススム 南 進 生命保険協会 佐賀県協会事務局長 ヒロ セ ヤス コ 佐賀銀行 佐賀南ブロックFA統括責任者 マツ オ アヤ 松 尾 亜 紗 第一フロンティア生命保険(株) Chief Sustainability Officer ナガ マツ ヒロ ミ 永 松 裕 美 福岡財務支局 金融調整官付上席調査官				
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月27日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	概	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。		
実 施 会 場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講			要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
		要	【受講者が当日用意するもの】 筆記用具 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。		

科目コード	2623340	授
-------	---------	---

科目コード	2623366	授
-------	---------	---

科目コード	2623307	授 業	このコースでは、語彙力の強化とリスニング力の向上を目指します。ドラマのスク립トをもとに音声聞き取り、内容理解を深めます。また、文法事項を確認しながら、様々な場面におけるコミュニケーションのための表現方法を学びます。
学習センター （コード）	41A		
クラスコード	K		
科 目 名	ミステリードラマで 学ぶ英語2		
科 目 区 分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	120		
定 員	21名		
担 当 講 師	ヤマザキ ミ ホ コ 山 崎 美 穂 子 佐賀大学非常勤講師	業	【授業テーマ】 第1回 Unit 1 In the Middle of Nowhere 第2回 Unit 2 Blackmail 第3回 Unit 3 Home Sweet Home 第4回 Unit 4 Negotiations 第5回 Unit 5 Visiting Cloutier 第6回 Unit 6 At Alfie's Place 第7回 Unit 7 David in a Trap 第8回 Review
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月4日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		【学生へのメッセージ】 英語を聞く力を伸ばすために、積極的に授業に参加し学んでいきましょう。
			【受講前の準備学習等】 授業で学習する各ChapterのWords and Phrasesに目を通して、知らない語句の意味を調べておいてください。
実 施 会 場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室 ※不測の事態発生時は閉講	要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 教科書および英和・和英辞書（電子辞書可）を必ず持参してください。
			【教科書】 Olive Green: Learning English through a Mystery Drama (CEFR－A2) (浅利庸子／朝日出版社／¥2,640／ISBN=9784255156835) 教科書は必携ですの で、受講者は早めに各書店やインターネットにて注文の上、購入しておい てください。また、同じタイトルのテキストがありますので、購入時には（CEFR －A2）であることを、必ず確認してください。
			【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。

科目コード	2623323	授	現代社会では政策をはじめとしてさまざまな活動に対して統計の根拠をもとにして行うことが求められおり統計データに関する知識が重要となっています。経済を中心として報道などにあられる統計について、それらがどのような考え方にもとづいて作成されているのか、統計データから何を読み取り、どのように自分の行動に指針としたらよいのか、ということについて学びます。	
学習センター (コード)	41A			
クラスコード	K			
科目名	統計と社会	業	【授業テーマ】 第1回 報道にあられる統計 第2回 基本的な統計計算 第3回 GDPなどの経済統計 第4回 ジニ係数と指数 第5回 標本調査法 第6回 相関と因果 第7回 統計データに含まれる偶然性と判断 第8回 もう一度報道にあられる統計を見直す	
科目区分	導入科目：情報		概	【学生へのメッセージ】 統計学は数学も使いますが、この授業で数学的操作は初歩的なことにとどめて統計データを理解できるために必要な範囲とします。自分で計算してみることも大事ですので計算は厭わないで下さい。
ナンバリング	220			【受講前の準備学習等】 新聞やテレビなどでの統計データが使われている報道に関心をもって接しておいてください。
定員	24名	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートにより行います。 なお、レポートのテーマは「ニュースでみる統計データの作成法と問題点そして活用法」です。 関心をもったデータについて、レポート作成してください。		
担当講師	ナカ ムラ ヒロ カズ 中 村 博 和 佐賀大学 経済学部教授	要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、電卓を持参してください。	
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月4日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。	
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。	

科目コード	2613409	授	
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ハシグチススム 橋口晋 長崎リハビリテーション学院 非常勤講師	業	2日間で、3種の実験を行い、それぞれ測定・データ入力・分析・レポート作成まで行います。実験は心理学における主要な研究方法の一つです。ただ単に、測定を経験するだけでなく、確からしい結論に至るための論理や工夫について学んでほしいと考えています。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてについてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 講義：心理学研究法 第2回 実験：「鏡映描写」 第3回 実験のまとめとレポートの作成 第4回 実験：「ストループ効果」 第5回 実験のまとめとレポート作成 第6回 実験：「囚人のジレンマ」測定 第7回 実験のまとめとレポートの作成 第8回 実験のまとめとレポートの作成 【学生へのメッセージ】 「仮説通りの結果が出ない」「イコール「実験は失敗」ではありません。得られたデータをどう解釈するのがもっともらしいのか？その根拠は？どう確かめればよいのか？と繰り返し自分に問いを向けることがレポート作成において重要です。 【受講前の準備学習等】 統計学の基礎知識（t検定・有意水準・帰無仮説など）と表計算ソフトの操作（データ入力やファイル保存、コピー、貼り付け、グラフ作成、ピボットテーブルなど）を学んでください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（実験データなど種々のファイルの受け渡しやそれらを持ち帰る際に使用します。） 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。色識別を要する実験課題があります。測定・データ収集に要する時間に変動があるため、休み時間が前後します。
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月11日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2613387	授	
学習センター (コード)	41A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験2		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ヒダカモトノブ 日高茂暢 佐賀大学 教育学部講師	業	心理学の基礎的な実験4つ（印象形成、自由再生による記憶の系列位置効果、アフォーダンス、顔面フィードバック）を取り上げ、実験の実施、関連事項の解説とレポートの書き方の説明を行います。受講生の皆さんは、実験では実験者や実験参加者の役割を果たし、その後、得られたデータの集計や分析を行った上で、レポートを作成します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、4つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 ガイダンス・顔面フィードバックの実施 第2回 顔面フィードバックの解説・レポート指導 第3回 自由再生による記憶の系列位置効果の実施 第4回 自由再生による記憶の系列位置効果の解説・レポート指導 第5回 アフォーダンスの実施 第6回 アフォーダンスの解説・レポート指導 第7回 印象形成の実施 第8回 印象形成の解説・レポート指導 【学生へのメッセージ】 実験結果を記録・集計・保存するために、ノート、電卓、USBメモリを持参して下さい。またレポート作成やグラフ作成などで、パソコンを使った作業もあるため、ワードやエクセルに慣れている事が望ましいです。なお、顔面フィードバック、アフォーダンスの実験では持ち物・服装に指定がありますので、「受講者が当日用意するもの」欄を確認の上、準備をしてください。 【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。なお、レポートのテーマは授業内で実施した実験に関するものです。レポートは、後日提出とします。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具、電卓、定規、サインペン（口にくわえてもよい、太めの軸のもの）、USBメモリ（市販されている一番安価なもので結構です）及び学生証を持参してください。また、5コマ目の実験では、ハードルをまたいだり、くぐったりするので、動きやすい服装と靴でお越しください。※レポートを手書きで作成する場合は、方眼紙、のり、はさみを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 認定心理士資格準拠 実験・実習で学ぶ心理学の基礎（日本心理学会、認定心理士資格認定委員会／金子書房／¥2,750／ISBN=9784760830312） 心理学実験法・レポートの書き方（西口利文、松浦均／ナカニシヤ出版／¥2,420／ISBN=9784779502378） 【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）
日程実施時間	6月17日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月18日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第1研修室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623358	授 <
-------	---------	--

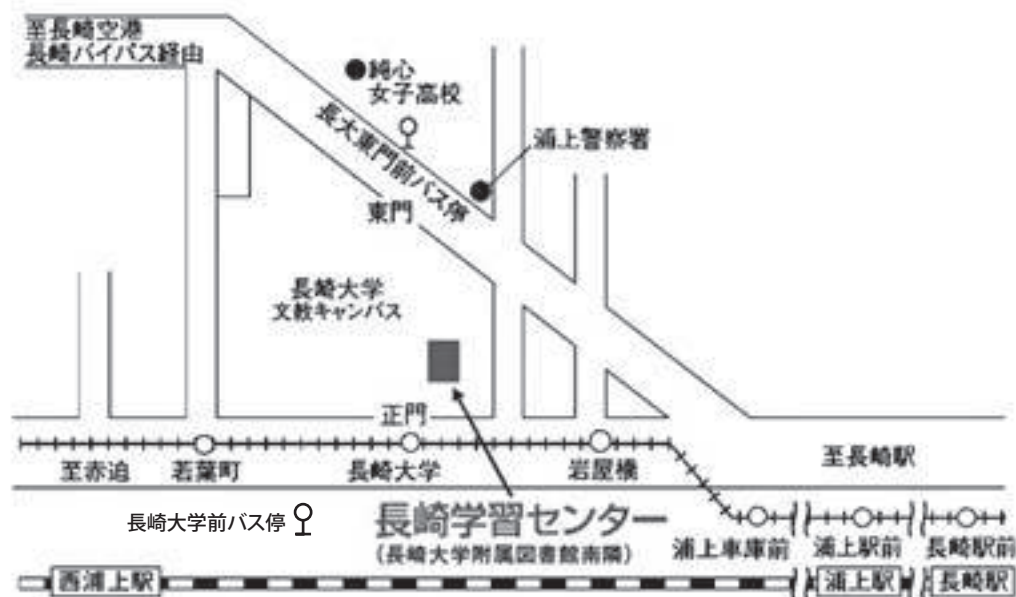
科目コード	2623404	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	41A					
クラスコード	K					
科目名	どこからきたの 佐賀の植物					
科目区分	専門科目：自然と環境	業	業	概	要	業
ナンバリング	320					
定員	21名					
担当講師	ミヤ ワキ ヒロ ミ 宮 脇 博 巳 佐賀大学名誉教授					
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40	授	業	概	要	業
	6月25日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40					
実施会場	佐賀学習センター アバンセ第2研修室	授	業	概	要	業
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

私達には当たり前でも、秋の紅葉などは海外の人たちの垂涎的のです。それだけ日本の植生は特異なのです。地球が誕生し46億年、大陸が移動したり、人が呼吸するように地球は約10万年毎に暖かくなったり(間氷期)寒くなったり(氷期)を繰り返し、その度に多様な植物が日本列島にやってきました。私が南極、中国雲南、南太平洋の小島、インドネシアなど海外調査で撮影した植物写真を紹介し、それらの植物と佐賀の植物との関係を考察します。また、素晴らしい佐賀の植物たちが私たちの文化生活にどのような影響を与えてきたかも考察します。
【授業テーマ】 第1回 植物と動物、どちらが賢いのだろうか 第2回 古い大陸南極で見られる世界分布種などの紹介 第3回 佐賀県の花、樹木であるクスノキの由来を探ろう・野外観察、紙細工あり 第4回 日本で生き残った植物たち 第5回 最新の分類学：分岐分類学 第6回 生物進化学修を体験しよう、生物多様性はなぜ大切なのでしょう 第7回 進化の道筋までDNA(暗号)で検証される(ヒマワリ) 第8回 最新の生物地理学、遺伝子解で植物分散の足跡をたどる
【学生へのメッセージ】 南極、インドネシアなど講師が世界各地で撮影した美しい植物写真を見ることが出来ます。ユニークな紙細工で楽しく学習できます。一方、身近に生育する不思議な植物をなるべく実物を通して学べます。
【受講前の準備学習等】 生物関係の新聞記事を読んでおいてください。あるいは、参考図書を読まれるなど、身の回りの生物の情報収集に努めてください。
【成績評価の方法】 成績評価は、講習終了後の筆記試験だけでなく、授業参加度やレポートの評価により行います。
【受講者が当日用意するもの】 はさみ、木工用ボンド、直径6mmのストロー一本が必要です。短時間野外に出ますので、雨具を準備し、活動できる服装と靴でお越しください。
【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
【参考書】 生きもののふしぎなお話 ～へんでこ編～ 理系脳を伸ばす遊び&調べ学習ヒント付き(監修：自然史学会連合／編集：子供の科学編集部／誠文堂新光社／¥1,100／ISBN=9784416619070)
【その他(特記事項)】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)

長崎学習センター

(コード：42A)

長崎学習センター案内図 ☎095-813-1317



【所在地】〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)

【交通アクセス】

- JR長崎駅・浦上駅から(長崎駅から約20分、浦上駅から約10分)
 - ・路面電車 ▶ 1番・3番系統「赤迫」行き、「長崎大学」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎バス ▶ 1番系統「滑石」「時津」「長与」方面行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
 - ・長崎県営バス ▶ 「滑石団地」行き、「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分
- JR(長与経由)▶「西浦上」下車 ▶ 徒歩約15分
- 長崎空港から(長崎空港4番乗場)
 - ・長崎県営バス ▶ 「昭和町・浦上経由 長崎」行き(約45分)「長大東門前」下車 ▶ 徒歩約5分
 - ・長崎バス ▶ 「住吉・道ノ尾経由 長崎」行き(約55分)「長崎大学前」下車 ▶ 徒歩約3分

【その他連絡事項】

放送大学専用の駐車場はありませんので、原則公共交通機関を利用してください。

※近隣に有料駐車場有。また、土日に関り長崎大学構内に有料で駐車できます。

長崎駅近隣のホテル案内は長崎学習センターウェブサイトに掲載しております。

長崎学習センター窓口では、面接授業の教科書は販売しておりません。(印刷教材は除く。)

科目コード	2623498	授	業	概	要	長崎は諸外国との窓口の役割を長らく果たしてきました。ポルトガル・オランダ・中国を始め、外国の文化が流れ込み、日本の文化と融合した都市、それが長崎です。つまり、グローバル化が叫ばれる現代に先駆けて、数百年も前からグローバル化が行われてきました。このような長崎が日本の近代化にどのような役割を果たしたのかを解説していきます。 【授業テーマ】 第1回 中世から近世へ：中世社会と近世社会の特色 第2回 キリスト教の伝来と南蛮貿易：16世紀後半の国際社会に対する認識 第3回 江戸時代の海外貿易：長崎における海外貿易 第4回 長崎における通訳たち：阿蘭陀通詞・唐通事 第5回 18世紀末から19世紀初頭の国際情勢：日本を取り巻く環境の変化 第6回 開国と開港：開国と開港が日本に及ぼした影響（長崎を中心に） 第7回 居留地：居留地が日本に及ぼした影響 第8回 海軍伝習：御雇外国人に着目して、長崎における海軍伝習 【学生へのメッセージ】 長崎の歴史に関心がある方、大歓迎です。 【受講前の準備学習等】 高校の日本史、世界史の学習内容を復習しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 今と昔の長崎に遊ぶ（増崎英明 編著／長崎大学地域文化研究会 著／九州大学出版会／¥2,640／ISBN=9784798503103）
学習センター（コード）	42A					
クラスコード	K					
科目名	日本の近代化と長崎					
科目区分	専門科目：社会と産業					
ナンバリング	320					
定員	30名					
担当講師	ミナミモリ シゲ タ 南 森 茂 太 長崎大学 人文社会学域（経済学系）准教授	授	業	概	要	
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月23日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2623528	授	業	概	要	我々の周りには、たくさんのソフトウェアが満ち溢れています。使う人を感動させるソフトウェアとはどのようなもののでしょうか？どのようなソフトウェアが人を感動させるのでしょうか？本講義では、その本質をみなさんと一緒に考えていきたいと思います。 【授業テーマ】 第1回 己を知り、相手を知る記者会見ゲーム 第2回 お客様、上司、どっちが大事？複写機セールスマン問題 第3回 本質1：見ただけで使い方が分かる、Affordanceの極意 第4回 本質2：近づくだけで使い方を教えてくれる、カメレオン技術 第5回 本質3：プレゼンテーションとコミュニケーションの違い 第6回 本質4：アバターが世界を救う、メタバースの世界 第7回 本質5：One for all, all for oneが地方を救う 第8回 本質6：ここまで来た！会話ができる人工知能 【学生へのメッセージ】 パソコンやスマートフォンが使えなくても、全く問題ありません。私の最新の研究成果を説明しデモンストレーションを行います。それが、どのように人を感動させるソフトウェアにつながるのか、その本質を皆さんと一緒に議論します。議論好きの方、大歓迎です。 【受講前の準備学習等】 「小林透 長崎大学」で検索すると、本研究室のホームページがでています。事前に参照し、どのような研究をおこなっているのかを事前に把握しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 教科書は使用しません。
学習センター（コード）	42A					
クラスコード	K					
科目名	人を感動させるソフトウェアとは					
科目区分	専門科目：情報					
ナンバリング	320					
定員	24名					
担当講師	コバヤシ トオル 小 林 透 長崎大学 総合生産科学域（情報データ科学系）教授	授	業	概	要	
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月23日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2613409	授	業	概	要	2日間で、3種の実験を行い、それぞれ測定・データ入力・分析・レポート作成まで行います。実験は心理学における主要な研究方法の一つです。ただ単に、測定を経験するだけでなく、確からしい結論に至るための論理や工夫について学んでほしいと考えています。受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてについてレポートを提出する必要があります。
学習センター (コード)	42A					【授業テーマ】
クラスコード	K					第1回 講義：心理学研究法 第2回 実験：「鏡映描写」 第3回 実験のまとめとレポートの作成 第4回 講義：心理学研究法とレポートの書き方 第5回 実験：「ストループ効果」 第6回 実験のまとめとレポートの作成 第7回 実験：「囚人のジレンマ」測定 第8回 実験のまとめとレポートの作成
科目名	心理学実験3					【学生へのメッセージ】
科目区分	専門科目：心理と教育					「仮説通りの結果が出ない」イコール「実験は失敗」ではありません。得られたデータをどう解釈するのがもっともらしいのか？その根拠は？どう確かめればよいのか？と繰り返し自分に問いを向けることがレポート作成において重要です。
ナンバリング	320					【受講前の準備学習等】
定員	27名					統計学の基礎知識（t検定・有意水準・帰無仮説など）と表計算ソフトの操作（データ入力やファイル保存、コピー、貼り付け、グラフ作成、ピボットテーブルなど）を学んでおいてください。
担当講師	ハシグチ ススム 橋 口 晋 長崎リハビリテーション学院 非常勤講師					【成績評価の方法】
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月14日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25					成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
実施会場	長崎学習センター 実習室 ※不測の事態発生時は閉講					【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（実験データなど種々のファイルの受け渡しやそれらを持ち帰る際に使用します。） 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 色識別を要する実験課題があります。 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。 測定・データ収集に要する時間に変動があるため、休み時間が前後します。

科目コード	2623536	授	私達21世紀市民が目指すのは、人類の持続可能な発展(sustainable development, SD)です。そのためには、環境保全に関する基本的な知識が必要です。それらは、21世紀市民が教養として身につけておくべきコモンセンスです。また、国連サミットで採択された2030年を年限とする持続可能な開発目標(SDGs)を達成するためにも必要です。本講義では、そのような観点から環境保全に関する理解と基本的な知識について学習します。
学習センター(コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	環境と人類の持続可能な発展		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 環境問題と国際環境法(山下) 第2回 代表的な国際環境法Ⅰ(竹下) 第3回 代表的な国際環境法Ⅱ(竹下) 第4回 国連地球環境サミット(竹下) 第5回 非政府組織の参加と国際環境法の課題(竹下) 第6回 日本の国内環境関連法Ⅰ(竹下) 第7回 日本の国内環境関連法Ⅱ(竹下) 第8回 まとめ(山下)
定員	20名		
担当講師	ヤマ シタ タカ ヒコ 山下 敬彦 放送大学 長崎学習センター所長 タケ シタ サト シ 竹下 哲史 長崎大学 研究開発推進機構准教授		
日程実施時間	5月13日(土) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~17:10		
	5月14日(日) 第1時限 10:00~11:30 第2時限 11:40~13:10 第3時限 14:00~15:30 第4時限 15:40~16:25 試験・レポート等 16:25~17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室	概	【学生へのメッセージ】 SDGsや地球温暖化問題など環境に関するニュースが数多く報道されていますが、類似したものも多く、意外と正確に理解されていません。この機会に全体を整理して理解を深めてください。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
		要	【受講前の準備学習等】 環境問題に関係する新聞記事などをできるだけ多く読んで、疑問点などを整理しておいてください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 筆記用具等 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他(特記事項)】 授業資料は、電子媒体で事前に提供します。授業で配布する印刷媒体は、基本白黒なので、カラーで見たい方は各自で印刷するかPCにdownloadして持参してください。

科目コード	2623412	授	このクラスでは、自分の興味のあるトピックについて英語で話すことに焦点を当てます。 スピーキングとリスニングのオーラルスキルに重点を置き、ほとんどのアクティビティはペアでのコミュニケーションを中心にを行います。 内容は、自分自身や家族のこと、趣味、好き嫌いなど個人的な話題と、自国や他国の文化の違いに関すること等、一般的な話題になります。
学習センター (コード)	42A		
クラスコード	K		
科目名	身近な話題を 英語で話そう		
科目区分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	120	業	【授業テーマ】 第1回 Talking about experiences 第2回 Self-introduction (interview activity) 第3回 Family 第4回 Food 第5回 Hometown 第6回 Culture 第7回 Comparing cultures 第8回 Travel
定員	20名		
担当講師	コリンズ ウィリアム 長崎大学 言語教育研究センター准教授		
日程実施時間	5月20日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	5月21日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室	概	【学生へのメッセージ】 実用的な英語を気軽に楽しく学びましょう。英語で話すことが苦手な方も大歓迎です。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		
		要	【受講前の準備学習等】 家族、趣味、育った町について、パートナーと話す資料を数点選んできてください。自分の写真、雑誌の切り抜きインターネットの記事等何でも結構です。
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。

科目コード	2623439	授 <
-------	---------	--

科目コード	2623420	授	業	業	業
学習センター (コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	発達障害の理解と教育				
科目区分	導入科目：心理と教育				
ナンバリング	220				
定員	30名	概	要	要	要
担当講師	カ ク ヒデ トシ 加 来 秀 俊 活水女子大学名誉教授				
日程実施時間	5月27日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月28日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室				
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

発達障害という言葉は聞いたことはあるが、よくわからないという人は多い。知的発達の遅れはないが、学習面の領域でLDの困難を示す子ども、行動面の領域で不注意や多動性・衝動性などADHDの困難を示す子ども、対人関係やこだわりなど、自閉症の困難を示す子どもなど発達障害の子どもは決して少なくはありません。こうした子どもの特徴を理解し、適切な教育を行うにはどうしたらよいのか心理学的なトレーニングを紹介しながら考察していきます。

【授業テーマ】

- 第1回 発達障害とは
- 第2回 学習障害(LD)の理解と教育
- 第3回 注意欠陥多動性障害(ADHD)の理解と教育
- 第4回 自閉症スペクトラム障害(ASD)の理解と教育
- 第5回 心理的トレーニングと教育
- 第6回 ソーシャルスキルトレーニング
- 第7回 発達障害と愛着障害
- 第8回 発達障害レポート

【学生へのメッセージ】

発達障害や心理的トレーニングの基礎から解説していきます。発達障害の子どもに誤った対応をしないためにも、発達障害についての理解を深め、支援・教育について心理学的な視点から考えてみましょう。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他(特記事項)】

この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2623510	授	業	業	業
学習センター (コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	古文書から学ぶ 江戸時代の長崎				
科目区分	専門科目：人間と文化				
ナンバリング	320				
定員	30名	概	要	要	要
担当講師	キ ラ フミ アキ 吉 良 史 明 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)准教授				
日程実施時間	5月27日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月28日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室				
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

この授業は、様々な古文書を読み解き、いまだ明らかにされていない長崎の一面を明らかにしていくことを目標とします。今年度の講義においては、江戸時代の長崎を活躍の舞台とした国学者中島広足の紀行文『樺島浪風記』の和本(江戸時代に出版された本のこと)をテキストとして、同書に描かれたシーボルト事件をめぐる謎を解き明かしていきます。種々の古文書を読解することにより、事件発覚の真相とされてきた通説とともに覆していきましょう。

【授業テーマ】

- 第1回 シーボルト事件と中島広足と『樺島浪風記』
- 第2回 『樺島浪風記』講読1 江戸時代の長崎港の描写―
- 第3回 『樺島浪風記』講読2 漂流記としての『樺島浪風記』―
- 第4回 『樺島浪風記』講読3 シーボルト事件発覚時の長崎―
- 第5回 『樺島浪風記』講読4 紀行文と奇談集―
- 第6回 『樺島浪風記』講読5 序跋に描かれたシーボルト事件―
- 第7回 「長崎中野?本店唐物方江内々通達状之写」を読む―シーボルト事件発覚の真相―
- 第8回 シーボルト事件と神風―幕末長崎の神国思想―

【学生へのメッセージ】

この授業では、江戸時代に出版された本である和本を手に取り、長崎の歴史を解き明かしていきます。古文書を学んだことがない方でも、一からくずし字読解の方法を楽しくレクチャーしていきますので、安心して受講して下さい。ともに長崎の知られざる一面を明らかにしていきましょう。

【受講前の準備学習等】

長崎の歴史に関して、御自身が興味のある事柄を調べてみて下さい。また、歴史的事件の舞台となった長崎の場所を実際に訪ね歩いてみて下さい。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

長崎東西文化交渉史の舞台―ボルトガル時代オランダ時代(若木太一編/勉強出版/¥4,400/ISBN=9784585220589)
今と昔の長崎に遊ぶ(増崎英明(編著)/長崎大学地域文化研究会(著)/九州大学出版会/¥2,640/ISBN=9784798503103)

科目コード	2623455	授 業 概 要	近年、教育現場や職場、地域社会、SNSにおいて生じる様々なストレスや、それらに伴う心の健康について取り上げられる機会が増えました。うつ病や発達障害、依存症、児童虐待などの言葉を目にする機会が増えた一方で、偏った情報が流れることで社会的な偏見の拡大に繋がっていることもあります。 この科目では、社会における精神障害についての基礎的な知識を学び、精神障害をテーマとした映画を観ることを通して、自分自身の偏見を克服し、身近にあるメンタルヘルスの問題にどのように向き合っていけばよいのかを考えることを目標としています。 【授業テーマ】 第1回 心の健康とは（人はなぜ心を病むのか） 第2回 統合失調症について知る 第3回 統合失調症について考える 第4回 うつ病について知る 第5回 うつ病について考える 第6回 認知症について知る 第7回 認知症について考える 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 TVやインターネットを通じてメンタルヘルスに関する多くの情報が流れていますが、それ故に誤解や混乱も多く、身近な問題となった時に自分たちはどうすれば良いか分からない人が多いようです。この講義を通して、自分たちに何ができるのかを考えていきましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	社会におけるメンタルヘルス		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ナガ エ マサ ハル 永江 誠治 長崎大学 生命医科学域(保健学系)准教授		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月4日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613425	授 業 概 要	心理検査の基礎理論を概論的に学ぶとともに、人格検査領域の代表的な心理検査を取り上げ、心理検査とはどのようなものか、その理論的背景を理解したうえで基本的な知識を習得し、いくつかの検査を実際に体験的に実習することで実施法と結果の解釈を身に付け、理解を深めることを目的としています。また、その結果を通して、自己理解及び他者理解に役立てることをめざします。 8回の授業すべてに出席し、4つの実習のそれぞれについてレポートの提出が必要になります。 【授業テーマ】 第1回 心理検査とは：なりたち、目的、方法、信頼性と妥当性 第2回 テスト・スタンダードと倫理的問題 第3回 代表的な検査及びテスト・バッテリーとレポートの書き方 第4回 心理検査の実習：Y-G性格検査 第5回 心理検査の実習：バウムテスト 第6回 心理検査の実習：Big Five尺度（心理測定尺度集より） 第7回 心理検査の実習：新版TEG II（東大式エゴグラム） 第8回 まとめ：総合所見の作り方と解釈 【学生へのメッセージ】 心理検査は、信頼性と妥当性に裏付けられた科学的ツールであり倫理的配慮も求められます。真摯に、誠実な態度で主体的に臨んでいただけることを期待します。 【受講前の準備学習等】 演習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業で実施する実習課題への取組の状況、すべての実習課題に対して課すレポートの評点により行います。レポートは指定の書式により後日提出していただきます。 【受講者が当日用意するもの】 実習のある回ではHBから2Bの鉛筆が1本あると望ましいです。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 なお、この授業を受講するにあたっては放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	心理検査法基礎実習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ヨシ ダ 吉田 ゆり 長崎大学 人文社会科学域(教育学系)教授		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月4日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623480	授	この授業はアンケート調査（質問紙調査）の方法を実践的に学ぶことを目的としています。具体的には、問題の立て方、質問文の作り方、調査方法、簡単な集計方法を実践的に学び、職場や地域等でアンケートを行えるくらいの知識を身につけます。また、正しい調査法を学ぶことでリサーチリテラシーを身につけることもできます。この授業ではパソコン（ワードとエクセル）を使います。自分で作成した質問紙を課題として提出してもらいます。また、集計の練習のためにエクセルを使います。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	アンケート調査の方法		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ナカ ジマ 中 島 ゆ り 長崎大学 大学教育イノベーションセンター准教授	業	【授業テーマ】 第1回 社会調査の意義 第2回 リサーチエクステンションと仮説 第3回 社会調査のデザイン 第4回 調査の企画と設計 第5回 質問文と調査票の作成 第6回 調査方法とサンプリング 第7回 集計の方法 第8回 グラフ 【学生へのメッセージ】 アンケート調査は職場や地域等いろいろなところで行われています。しかし、間違った方法で実施されたり、そもそも対象者にとって分かりにくい質問紙だったりすると、知りたいことを正しく理解することはできません。また、調査を受ける側として何が正しい調査であり何が適切な調査結果の解釈であるかを学ぶことも重要です。アンケートの方法を学び、実生活で役立てましょう。
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月11日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10	概	【受講前の準備学習等】 社会や職場、地域等の人々について、何を知りたいのか、何が問題として生じているのか等をよく考えてきてください。周りに対して問題関心をもつ訓練でもあります。（なお、アンケートという手法は人に対して用いますので、人に聞いて分かることしか明らかにはできません。） 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況（小課題を含む）及びレポートにより行います。なお、最終レポートとして作成した質問紙を提出してもらいます。
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施	要	【受講者が当日用意するもの】 日頃利用しているノートパソコン（エクセル、ワード）をご持参可能な方はお持ちください。 （学生用パソコンを貸し出すこともできます。） 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 入門・社会調査法（第4版）（轟亮・杉野勇・平沢和司編／法律文化社／¥2,750／ISBN=9784589041418）とくに購入する必要はありませんが、関心のある方にはお勧めします。

科目コード	2623544	授	長崎大学の練習船「長崎丸」に乗船して実施する1泊2日の体験型合宿授業です。 長崎大学水産学部の教育機関及び船員の養成機関でもある練習船に、長崎大学学生と共に乗船し、船に関する知識と海洋調査により、現在の環境を調べる手段とその重要性を理解して頂きます。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	五島灘洋上実習		
科目区分	専門科目：自然と環境		
ナンバリング	320		
定員	5名		
担当講師	モリ イ ヤス ヒロ 森 井 康 宏 長崎大学 総合生産科学域(水産学系)教授 ヤマ ノブ ヒロ 山 脇 信 博 長崎大学 総合生産科学域(水産学系)准教授	業	【授業テーマ】 第1回（船内活動） ガイダンス、練習船の見学（山脇） 第2回（室内講義） 安全設備の解説と避難訓練（森井） 第3回（航海実習） 操船、機関室見学、船舶運用実務（森井） 第4回（室内講義） 船の基礎知識について（森井） 第5回（観測実習） CTD観測、採水、透明度（山脇） 第6回（観測実習） 採泥、プランクトン採集（山脇） 第7回（室内講義） 海の生物と環境（山脇） 第8回（室内講義） 海洋観測について、2日間のまとめ（森井） 【学生へのメッセージ】 全国有数の長い海岸線と島々を持つ長崎県は、古来より多くの人々が海に関わって暮らしてきました。その漁業県長崎で漁船を含めて多数活動している船について理解するとともに、海洋の生産の基礎となる海洋プランクトン及びその環境について学び、さらに産業としての漁業について理解を深めて頂きたいと思います。
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月11日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10	概	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	長崎大学附属練習船 長崎丸 ※不測の事態発生時は閉講	要	【受講者が当日用意するもの】 野外活動ができる服装と靴でお越しください。レポートがありますので、筆記用具を準備ください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 船内の宿泊は2～4名の相部屋です。船内は急傾斜の階段が多いため、階段の昇降に支障のない方に限ります。 参加費・交通費として授業料とは別に、14,500円程度（※施設維持管理費（10,000円）、食費・クリーニング代（2,000円）、交通費（2,500円））が必要です。参加費・交通費は当日徴収します。受講できなくなった場合は、必ず事前に長崎学習センターに連絡して下さい。乗船14日前（5月27日）以降にキャンセルの場合は、食費分をいただきます。 ※長崎丸の乗船には、2020年度から「長崎丸共同利用における施設維持管理費」10,000円が必要になりました。（上記14,500円程度に含んでいます。） 授業1日目は、午前9時までに学習センターに集合後、係留場所（長崎市多良町）までバスで移動します。なお、詳細は履修登録者へ別途お知らせします。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。学生教育研究災害傷害保険の加入については、別冊子「開設科目一覧」P.17参照

科目コード	2623463	授	業	概	要
学習センター(コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	歯と口腔				
科目区分	専門科目：生活と福祉	授	業	概	要
ナンバリング	320				
定員	30名				
担当講師	サ トウ ケイ コ 佐藤啓子 長崎大学生命医科学域(歯学系)准教授 オオ バ セイ ゴ 大場誠悟 長崎大学生命医科学域(歯科系)准教授 ウ カイ タカシ 鵜飼孝 長崎大病院口腔管理センター教授 カド ワキ トモ 門脇知子 長崎大学生命医科学域(歯学系)教授 コン ドウ ヨシ オ 近藤好夫 長崎大学生命医科学域(歯学系)助教 タイラ ヨウ スケ 平曜輔 長崎大学生命医科学域(歯科系)准教授 ヒ ダカ キヨシ 日高聖 長崎大病院小児歯科助教				
日程実施時間	6月17日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月18日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

歯と口腔について、少し詳しく知りたいと思っている人向けの授業です。口腔の成育、疾患、治療、管理や疾患（歯周病）に関する基礎研究を学びます。

【授業テーマ】

- 第1回 微生物と口腔内疾患？う蝕と歯周病（佐藤）
- 第2回 う蝕や歯の欠損等の治療（平）
- 第3回 口腔成育？口から育つところとからだ（日高）
- 第4回 小児障害者歯科、摂食・嚥下（近藤）
- 第5回 歯周病の科学～基礎研究の立場から～（門脇）
- 第6回 口腔管理（鵜飼）
- 第7回 口腔粘膜疾患（大場）
- 第8回 口腔と健康（佐藤）

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

筆記用具

【教科書】

教科書は使用しません。

【参考書】

口腔の成育をはかる<1巻>（佐々木洋ほか（著）／医歯薬出版／¥5,060／ISBN=9784263407318）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。
 口腔の成育をはかる<2巻>（佐々木洋ほか（著）／医歯薬出版／¥5,500／ISBN=9784263407325）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。
 口腔の成育をはかる<3巻>（佐々木洋ほか（著）／医歯薬出版／¥5,060／ISBN=9784263407332）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。
 口腔外科学（白砂兼光・古郷幹彦 編著／医歯薬出版／¥29,700／ISBN=9784263458433）
 日常診療に役立つ全身疾患関連の口腔粘膜病変アトラス（神戸芳則（著）、出光俊郎（著）／医療文化社／¥14,080／ISBN=9784902122411）現在は品切れですが、古本をAmazon等で入手可能です。

科目コード	2623447	授	業	概	要
学習センター(コード)	42A				
クラスコード	K				
科目名	文書作成と表計算の 能率向上術				
科目区分	導入科目：情報	授	業	概	要
ナンバリング	220				
定員	25名				
担当講師	ニ ワ カズ ヒサ 丹羽量久 長崎大学 ICT基盤センター教授				
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	長崎学習センター 講義室 ※不測の事態発生時は閉講				

本講座では、文書作成ソフトWordや表計算ソフトExcelが備える操作支援や自動設定等の機能を活用して、成果物の品質向上や設定作業の効率化を図る手法を学びます。実務的な場面を想定した実習課題として、文章を推敲するときには有用な編集支援機能、レイアウトを整える操作の省力化、計算表の再利用を想定して数式の更新自動化等に取り組みます。各手法を確実に身につけることができるように自動設定機能を実践するとどのような挙動が得られるかを考えながら実習に取り組む授業設計としています。

【授業テーマ】

- 第1回 レイアウトの整形
- 第2回 文章推敲の支援ツール
- 第3回 オブジェクト操作
- 第4回 数式と参照
- 第5回 データの可視化
- 第6回 データの検索
- 第7回 複数シートの活用
- 第8回 クロス集計表の活用

【学生へのメッセージ】

ご自身のPCを持参して、使い慣れている環境下での実習をお勧めします。なお、学習センターのPCを利用することも可能です。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

実習データの保存用にUSBメモリを持参してください。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】

この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
 2022年度第1学期長崎学習センター開講の「WordとExcelの入門講座」の単位修得者、もしくは、Windows／Word／Excelの基本機能を操作できる方を対象とします。

科目コード	2616300	授 業	この授業では、私たちが暮らす地域社会について、主に都市社会学の観点から学びます。「そもそも都市とは何なのか」、「都市での生活と村落での生活とは何が違うのか」、「町内会とはどのような組織なのか」、「日本の都市や地域社会はどう変わってきているのか」などのテーマについて、できるだけ身近な話題と関連づけながら論じていきます。 【授業テーマ】 第1回 近代大都市は「発見」された：都市社会学の誕生 第2回 都市空間はどのようにかたちづけられるか：同心円地帯モデルとその検証 第3回 都市の生活とは（1）：生活様式としてのアーバニズムとコミュニティ問題 第4回 都市の生活とは（2）：都市的生活様式論 第5回 町内会という地域組織 第6回 都市社会のしくみ：都市類型と社会構造 第7回 都市とグローバリゼーション（1）：世界都市仮説 第8回 都市とグローバリゼーション（2）：工業都市と日系人 【学生へのメッセージ】 できるだけ入門的な内容を予定していますが、社会学についての基礎知識を学習されているとより理解しやすくなると思います。 【受講前の準備学習等】 皆さんがお住まいの地域（市町村）についての解説レポートを書いていただく予定です。地域の特徴について自治体のwebサイトなどで調べておかれるとよいでしょう。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	都市を社会的にとらえる		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	キタガワ ユ キ ヒコ 北川 由紀彦 放送大学教授	概 要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 都市と地域の社会学（森岡清志・北川由紀彦／放送大学教育振興会／¥2,640／ISBN=9784595318856） よくわかる都市社会学（中筋直哉・五十嵐泰正編／ミネルヴァ書房／¥3,080／ISBN=9784623065059） 【その他（特記事項）】 都市社会学に関連する放送授業（「都市社会の社会学（'12）」「都市と地域の社会学（'18）」など）と部分的に内容が重なる可能性があります。
日程実施時間	6月24日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	長崎学習センター 講義室		
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623471	授 業 概 要	認知症の基礎を学びます。特に認知症の中核症状および周辺症状、発症のメカニズム、治療法、予防、診断、認知症患者へのケアについて講義とディスカッションにより理解を深めます。 【授業テーマ】 第1回 認知症とは 第2回 認知症の中核症状と周辺症状 第3回 認知症の理解（1） 第4回 課題の整理（1） 第5回 認知症の発症メカニズムと治療 第6回 認知症の診断と予防 第7回 認知症の理解（2） 第8回 課題の整理（2） 【学生へのメッセージ】 認知症についての基本的な講義を行います。講義とは別に学生同士のディスカッションを行いますので、積極的に課題へ取り組むことを期待します。ディスカッションでは自分で学びたいことを見つけるアクティブラーニングの要素を取り入れます。 【受講前の準備学習等】 指定はしませんが認知症についての本を最低1冊は読み自分で学習しておくことと、認知症について何をもっと知りたいかをいくつかあげておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、スマートフォン、タブレットなどで検索する機会があるかもしれませんが、お持ちの方は持参してください。お持ちでなくても学習センターのパソコンの貸し出しが可能です。 【教科書】 教科書は使用しません。
学習センター（コード）	42A		
クラスコード	K		
科目名	認知症の基礎		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	シロ タニ ケイ ロウ 城 谷 圭 朗 長崎大学 生命医科学域(薬学系)准教授		
日程実施時間	7月1日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 7月2日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	長崎学習センター 講義室		
	※不測の事態発生時は閉講		

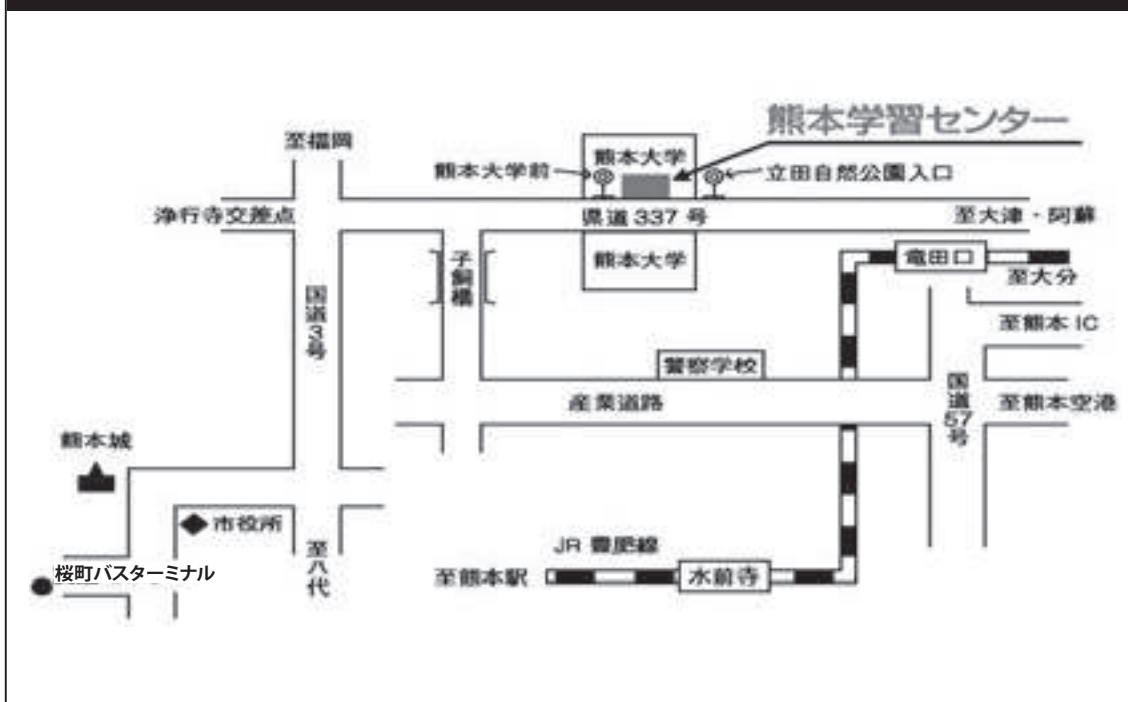
科目コード	2623501	授
-------	---------	---

熊本学習センター

(コード：43A)

熊本学習センター案内図

☎096-341-0860



【所在地】〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1 (熊本大学附属図書館南棟2F)

【交通アクセス】

路線等は変更する場合がございますので、各社ウェブサイトを必ずご確認ください。

- (1) JR熊本駅→九州産交バス等：2番乗り場 楠団地、武蔵ヶ丘行き等 約30分
- (2) 桜町バスターミナル→九州産交バス等：16番乗り場 楠団地、武蔵ヶ丘行き等 約20分
- 「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分
- (3) 自家用車で来所する際は、熊本大学黒髪北キャンパス駐車場をご利用ください。
(駐車スペース以外の区域には車を駐車しないでください。)

【その他連絡事項】

- ・自然災害等の影響で授業の実施について変更が生じた場合は、熊本学習センターウェブサイト、最新情報を掲載いたしますのでご確認ください。
- ・ホテルの手配や予約状況に関するお問い合わせには対応いたしかねます。各自お早目のご予約をお願いいたします。(熊本学習センターウェブサイト、近隣情報を掲載していますのでそちらを参考にしてください。)
- ・昼食は各自でご用意ください。学習センターの近辺には熊本大学黒髪北キャンパス学生食堂(日曜定休、その他臨時休業あり)の他、近隣にコンビニエンスストアもございます。
- ・講義中は学生証を携帯してください。

科目コード	2618966	授	子どものこころの世界をいかに理解し育むかについて臨床心理学の視点から考えます。子どもの心理社会的発達が促進されるためには、どのように子どもを理解し、関係を作り、支援をしていくかについて講義と演習を交えて学習していきます。子ども理解の枠組み、アセスメント、子どもとの関係性、遊戯療法、発達促進的環境作り等をテーマにするとともに、発達障害などアクチュアルな内容も視野にいられていく予定です。	
学習センター （コード）	43A			
クラスコード	K			
科目名	臨床心理学演習	業	【授業テーマ】 第1回 子どもを理解することについて 第2回 子どもの生きる世界・リアリティ 第3回 子どもと遊び 第4回 イメージと遊び 第5回 子どもの臨床におけるアセスメントについて 第6回 子どもへの心理療法－プレイセラピーの世界 第7回 発達障害児のこころの世界 第8回 まとめ－発達促進的な環境作りについて	
科目区分	専門科目：心理と教育		概	【学生へのメッセージ】 授業では受講者へ発言を求めることや演習を行ったりもします。積極的参加を求めます。
ナンバリング	320			【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断し、自己学習に努めてください。
定員	30名			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
担当講師	ハタノ シゲユキ 波田野 茂幸 放送大学 心理と教育コース准教授	要	【受講者が当日用意するもの】 写真や絵がある雑誌（切り張りをします）、クレパスまたはクレヨン、黒サインペン、はさみ、のり 【教科書】 教科書は使用しません。	
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月16日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		【その他（特記事項）】 （履修制限）面接授業「臨床心理学実習B」の単位を修得済みの方は科目登録できません。（別冊子「開設科目一覧」P. 7～8参照）	
	実施会場			熊本学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時は閉講

科目コード	2623560	授 業 概 要	ドイツ語をはじめて学ぶ人のための授業です。基礎の発音練習から、会話に使われる文法のきまりを学習するとともに、言語を中心にドイツ語圏の国々の文化と事情を紹介します。
学習センター (コード)	43A		
クラスコード	K		
科目名	ドイツ語初級ー 発音文法		
科目区分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	120		
定員	24名		
担当講師	コイケ 小池 ウルスラ ヘレナ 熊本大学 大学教育統括管理運営機構教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月23日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	熊本学習センター 講義室1	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。	
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。	

科目コード	2623609	授 業 概 要	解決志向ブリーフセラピーは、心理療法の一つです。このアプローチの特徴は、クライアントが語る問題の中から、「例外」を見つけ拡大したり、クライアントの視点から目標を作りながら、解決の構築を目指すところにあります。クライアントにとっての解決を描く事により、問題に縛られないより良い未来を実現していきます。活用分野も広く、スクールカウンセリングなどの教育分野や医療、福祉、産業など様々な現場で活用されています。本授業では、解決志向ブリーフセラピーについて、その考え方から事例まで、実習を通して学びます。 【授業テーマ】 第1回 解決志向ブリーフセラピー入門 解決構築の概要と枠組み 第2回 解決志向ブリーフセラピーにおける対話と面接、クライアントとの関係性 第3回 リソースとリソース探し 第4回 解決像と有益な質問1－例外とミラクル・クエスチョン－ 第5回 解決像と有益な質問2－スケーリング・クエスチョンとコーピング・クエスチョン－ 第6回 介入の考え方について－コンプリメントと様々な課題－ 第7回 解決志向ブリーフセラピーの事例を通して 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 解決志向ブリーフセラピーは、クライアントの持つ問題よりも、肯定的な側面に光を当てるアプローチです。授業では、座学以外にも実習やワークを通してこのアプローチの理解を深めたいと思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 森・黒沢のワークショップで学ぶ解決志向ブリーフセラピー（森俊夫、黒沢幸子／ほんの森出版／¥1,980／ISBN=9784938874278）
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科目名	解決志向 ブリーフセラピー入門		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ハシ グチ マサ ヒト 橋 口 真 人 熊本県・熊本市 スクールカウンセラー		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月23日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	熊本学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623617	授 業 概 要	今、世界で水環境が問題となっています。この授業では、熊本市の水と人の関わり方を事例として、日本列島における生活環境と水との関係を学びます。 【授業テーマ】 第1回 世界の水問題とは 第2回 水の環境問題史 第3回 恵みの水－生活用水と農業用水 第4回 災いの水－水の災害 第5回 熊本博物館見学 第6回 熊本博物館見学 第7回 都市熊本の形成史と水環境 第8回 まとめ これからの水との関わり方 【学生へのメッセージ】 水と関わりのある暮らしについて、水循環に関する世論調査の結果を見ながら考えてみてください。 https://survey.gov-online.go.jp/hutai/r02/r02-mizu.html 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 よくわかる地域社会学（山本努編／ミネルヴァ書房／¥3,080／ISBN=9784623093533）牧野厚史執筆「生活環境主義とコモンズ」が本授業と関わる内容です。 【その他（特記事項）】 2日目の授業は、熊本博物館を見学します。 詳細については後日、受講生に案内を送付します。（別途博物館入場料が必要です。） この授業は、「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科目名	生活環境と水		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定員	16名		
担当講師	マキ ノ アツ シ 牧 野 厚 史 熊本大学大学院 人文社会科学部教授		
日程実施時間	4月30日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月2日（火） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	熊本学習センター講義室1 および 熊本博物館（2日目1・2限） ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613360	授	心理学における実験的研究を3つ（ミュラーリヤーの錯視、情報伝達（パートレットの系列的再生）、集中学習・分散学習）取り上げます。 受講生の皆さんは、それらの実験に、実験者及び参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。授業を通して、心理学の仮説設定や、実験の方法、データ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験1		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	24名	業	【授業テーマ】 第1回 ガイダンス 第2回 ミュラーリヤーの錯視実験の実施 第3回 ミュラーリヤーの錯視実験の結果の整理 第4回 レポートのまとめ方 第5回 情報伝達（パートレットの系列的再生）実験の実施 第6回 情報伝達（パートレットの系列的再生）実験の結果の整理 第7回 集中学習・分散学習実験の実施 第8回 集中学習・分散学習実験の結果の整理 【学生へのメッセージ】 心理学は実証的な方法に基づいて人間の心と行動を研究する科学です。心理学実験を体験することによって、事実と解釈の区別を学ぶとともに、人間の行動についての知識を生み出す過程を学んで頂きたいと思います。
担当講師	ワタ ナベ イサオ 渡 辺 功 熊本大学名誉教授		
日程実施時間	5月6日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
	5月7日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	熊本学習センター 大講義室	要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具のほか、15cm程度の定規、電卓を持参してください。また、パソコンでレポート作成をしたい方はパソコン及びUSBメモリを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623633	授	最近のメディアに関連する諸問題についての知見を深めるとともに、グループワークを通じて一緒にメディア・リテラシーに関連する指針をより現在の状況に適合したものに改善していければと思います。
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科目名	付き合い方を問い直す メディア論		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320		
定員	20名	業	【授業テーマ】 第1回 メディア・リテラシー 第2回 フェイクニュース、プロパガンダ、情報操作 第3回 エコーチェンバー、フィルターバブル、自粛警察 第4回 誹謗中傷、ソーシャルメディアハラスメント 第5回 まとめサイト、ソースロンダリング 第6回 グーグル八分、ランキング至上主義 第7回 サイバー犯罪、情報流出 第8回 メディア・リテラシー再考 【学生へのメッセージ】 グループワークのやり方については、安斎勇樹・塩瀬隆之『問いのデザイン』学芸出版社を読んでみることをお勧めします。
担当講師	ミズ モト トヨ フミ 水 元 豊 文 熊本大学大学院 人文社会科学部教授		
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【受講前の準備学習等】 グループワークの素材に、自分が接するメディア（テレビや新聞、ネット）に関して「問題だ」と思う記事の見出しと内容概要（140字程度）を5本まとめてきてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
	5月14日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	熊本学習センター 講義室1	要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記具とノートを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623625	授 業 概 要	年金・医療などの社会保障、道路や河川などの社会資本の整備、更には教育・警察・防衛などの公的サービスを運営するための費用は、その多くが税金によって賄われています。しかし、税金の種類やその計算についてはあまり知られていないように思います。そこで、本授業では、わが国の財政状況や主要な税金の種類とその計算、そして税金を巡る納税者と国の訴訟など、現代社会における税の問題について考えていきます。
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科 目 名	現代社会と税制度		
科 目 区 分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定 員	24名		
担 当 講 師	ヤマザキ コウドウ 山 崎 広 道 熊本学園大学 会計専門職大学院特任教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	5月21日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実 施 会 場	熊本学習センター 講義室1		
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

【授業テーマ】
第1回 わが国の財政状況
第2回 日常生活と税金の種類（国税と地方税）
第3回 所得税の内容と計算の仕組み（所得の種類と所得控除）
第4回 法人税及び消費税の内容と計算の仕組み
第5回 相続税・贈与税の内容と計算の仕組み
第6回 税法の基本原則（租税法律主義と租税公平主義）
第7回 租税確定手続（申告・是正手続等）と源泉徴収制度
第8回 租税救済制度と租税処罰制度
【学生へのメッセージ】
みんなが互いに支え合い共により良い社会を作っていくためには、その費用を広く公平に分かち合うことが必要とされています。果たして現行の税制度はそのようなものになっているか、一緒に考えてみましょう。
【受講前の準備学習等】
シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
【成績評価の方法】
成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
【受講者が当日用意するもの】
授業当日は、筆記用具とノートを持参してください。
【教科書】
授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2623641	授
-------	---------	---

科目コード	2613360	授	心理学における実験的研究を3つ（ミュラーリヤーの錯視、情報伝達（パートレットの系列的再生）、集中学習・分散学習）取り上げます。 受講生の皆さんは、それらの実験に、実験者及び参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。授業を通して、心理学の仮説設定や、実験の方法、データ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	L		
科目名	心理学実験1		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 ガイダンス 第2回 ミュラーリヤーの錯視実験の実施 第3回 ミュラーリヤーの錯視実験の結果の整理 第4回 レポートのまとめ方 第5回 情報伝達（パートレットの系列的再生）実験の実施 第6回 情報伝達（パートレットの系列的再生）実験の結果の整理 第7回 集中学習・分散学習実験の実施 第8回 集中学習・分散学習実験の結果の整理
定員	24名		
担当講師	ワタ ナベ イサオ 渡 辺 功 熊本大学名誉教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	5月28日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	熊本学習センター 大講義室	概	【学生へのメッセージ】 心理学は実証的な方法に基づいて人間の心と行動を研究する科学です。心理学実験を体験することによって、事実と解釈の区別を学ぶとともに、人間の行動についての知識を生み出す過程を学んで頂きたいと思います。
	※不測の事態発生時は閉講		【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
		要	【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具のほかに、15cm程度の定規、電卓を持参してください。また、パソコンでレポート作成をしたい方はパソコン及びUSBメモリを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。

科目コード	2623650	授
-------	---------	---

科目コード	2623552	授	業	概	要	もし自分の手でホームページを作成することができて、インターネットを通して公開することができたら、どんなに楽しいことでしょう。 この授業は、ウェブページをこれまで作成したことがないあなたに、ウェブページ作成を基礎から学んでいただくためのものです。学習センターのパソコン教室で授業に沿って実際に手を動かして理解していただきます。あなたの手に情報公開の確かな力がつくでしょう。
学習センター (コード)	43A					【授業テーマ】 第1回 HTML「ハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲージ」 第2回 画像を表示する 第3回 世界から見える書式のHTMLファイルをつくる 第4回 「リンク」を張る 第5回 Googleサイトへログインする 第6回 Google サイトでページを作成する 第7回 Googleサイトの各種機能を使ってみる、自由作品をつくる (1) 第8回 自由作品をつくる (2)
クラスコード	K					【学生へのメッセージ】 放送大学のキャンパスメール (Gmail) を使うことができる人を対象としています。
科目名	ホームページ作成の基礎					【受講前の準備学習等】 放送大学のキャンパスメール (Gmail) にログインし、キャンパスメールが使用できる事を確認しておいてください。
科目区分	基盤科目					【成績評価の方法】 自由作品として構築したウェブサイトのURL (アドレス) を共有・提出していただき、ウェブサイト上に授業で学んだ要素が含まれているかどうかを確認して評価します。
ナンバリング	120	授	業	概	要	【受講者が当日用意するもの】 授業内で作成したファイルなどを持ち帰りたい方は、USBメモリ (市販されている一番安価なもので結構です) を持参してください。
定員	12名					【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	ナカ ノ ヒロ シ 中野 裕 司 熊本大学 総合情報統括センター教授					【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。
日程実施時間	6月3日 (土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月4日 (日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25					
実施会場	熊本学習センター 実習室					
	※不測の事態発生時は閉講					

科目コード	2623579	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	43A					
クラスコード	K					
科 目 名	現代生活を支える 最新医薬					
科 目 区 分	専門科目：生活と福祉					
ナンバリング	320	業	業	業	業	業
定 員	30名					
担 当 講 師	クニ ヤス アキ ヒコ 國 安 明 彦 崇城大学 薬学部教授					
日程実施時間	6月10日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10					
	6月11日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実 施 会 場	熊本学習センター 大講義室	授	業	業	業	業
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施						

高齢化社会かつ忙しい現代を生きる上で、「薬」はなくてはならないものとなっています。授業では、治療に役立つ薬の知識の習得を目的とし、話題性の高い新薬について、その効能や開発の経緯、なぜ効くのかを、疾病の特徴や医療現場への影響をふまえて学びます。
授業は、講義形式とし、パワーポイントと配布資料を用いて行います。薬学の専門知識がなくとも、十分にわかる図解を中心とした内容で行います。
【授業テーマ】
第1回 新薬が誕生するまで：現代社会のニーズと研究開発
第2回 糖尿病の薬：緩急自在の血糖値コントロール、体重減少も期待できる薬 ー インスリン製剤とインクレチン関連薬 ー
第3回 骨粗鬆症の薬：骨を守る薬 ー ラロキシフェンとビスホスホネート薬 ー
第4回 感染症の薬：1回で効くインフルエンザ治療薬、C型肝炎を治す薬 ー ソフルーザ錠とハーボニー合剤錠 ー
第5回 免疫を整える薬：満足度の高い関節リウマチの薬、眠くならない抗アレルギー薬 ー インフリキシマブとフェキソフェナジン ー
第6回 がんの薬1：ピンポイント狙い撃ち薬、ノーベル賞から生まれた薬 ー トラスツズマブとニボルマブ ー
第7回 がんの薬2：温故知新の薬、強化された薬 ー サリドマイドと抗体薬物複合体 ー
第8回 認知症の薬：夢のアルツハイマー病治療薬 ー アリセプトに続く薬 ー
【学生へのメッセージ】
薬学や化学に関する専門用語・知識については、適宜、解説しながら授業を進めます。化学の苦手な方でも学びやすい内容にいたします。わからないことがあれば、授業途中でもご質問いただけます。
【受講前の準備学習等】
日々の暮らしする上で、こんな薬があったらいいなと思う薬や疾患を考えておいてください。
【成績評価の方法】
成績評価は、授業中の学習状況及びレポート（A4用紙1枚程度）の評点により行います。
【受講者が当日用意するもの】
授業当日は、筆記用具を持参してください。
【教科書】
授業当日にプリントを配付します。
【その他（特記事項）】
本科目は、2018～2019年度に実施した「現代社会で活躍する薬」と重複する内容が一部ありますが、最近の動向を踏まえて大幅に授業内容を改訂しています。前回履修した方でも新たに興味を持てる内容となっています。

科目コード	2623587	授	がんに罹患した高齢者やその家族への看護支援について学びます。わが国のがん医療や看護の現状とともに、高齢者の特徴を理解し、がん治療が高齢がん患者へおよびす影響と、がんやがん治療に伴う様々な苦痛に対する看護支援の基本について理解を深めます。そして、高齢がん患者が、がんと共によりよく生きるための看護支援について検討します。
学習センター (コード)	43A		
クラスコード	K		
科目名	超高齢社会における がん看護		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 がん医療やがん治療の動向 第2回 超高齢社会日本の動向と高齢者の特徴 第3回 高齢がん患者のがん治療と看護支援の基礎となる理論1 第4回 高齢がん患者のがん治療と看護支援の基礎となる理論2 第5回 高齢がん患者のがん治療と看護支援の実際1 第6回 高齢がん患者のがん治療と看護支援の実際2 第7回 高齢がん患者への意思決定支援と倫理的課題 第8回 高齢がん患者の家族への支援
定員	30名		【学生へのメッセージ】 わが国は超高齢社会を迎え、高齢がん患者は増加しており、療養生活において高齢者の特徴を踏まえた関わり方が重要です。がん療養を行う高齢者について理解を深め、よりよい生活支援について一緒に考えましょう。
担当講師	ヒグチ ユキ 樋口 有紀 熊本大学大学院 生命科学研究部助教		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
日程実施時間	6月18日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	熊本学習センター 大講義室		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2613409	授	心理学における実験的研究を3つ（ストループ効果、囚人のジレンマ、SD法）取り上げます。受講生の皆さんは、それらの実験に、実験者及び参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。授業を通して、心理学の仮説設定や、実験の方法、データ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	43A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験3		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 心理学研究と統計的分析（1） 第2回 心理学研究と統計的分析（2） 第3回 ストループ効果：実験とデータ整理 第4回 ストループ効果：解説とレポートの書き方の説明 第5回 囚人のジレンマ：実験とデータ整理 第6回 囚人のジレンマ：解説とレポートの書き方の説明 第7回 SD法：実験とデータ整理 第8回 SD法：解説とレポートの書き方の説明
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	ヤス ムラ アキラ 安 村 明 熊本大学大学院 人文社会科学部准教授		
日程実施時間	6月24日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	【学生へのメッセージ】 期日までにレポートを提出してください。実験は基本的に小グループで行いますので、他の受講生と協力して進めてください。
	7月1日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、定規、電卓（「√」（ルート）のボタンがあるもの（スマートフォンの電卓機能でも可）、パソコンでレポートを作成したい人はノートパソコンとUSBメモリを持参してください。
実施会場	熊本学習センター 大講義室	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
	※不測の事態発生時は閉講		【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。色識別を要する実験課題があります。

科目コード	2623668	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	43A					
クラスコード	K					
科目名	大気中微小粒子の科学					
科目区分	専門科目：自然と環境					
ナンバリング	320					
定員	24名					
担当講師	コ ジマ トモ コ 小 島 知 子 熊本大学大学院 先端科学研究部准教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実施会場	熊本学習センター 講義室1 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					
「PM2.5」という言葉に示されるように、大気中には目に見えない小さな粒子が多数含まれています。これらは人間の健康に影響を及ぼすだけでなく、地球温暖化などグローバルな環境問題にも関係します。目に見えないような微小粒子が、どのようなプロセスを通して地球の大気環境に、また、人間社会や地域的な生態系に影響を及ぼすのか、科学的に解説していきます。 【授業テーマ】 第1回 大気環境における微小粒子の役割 第2回 大気圏の構造と大気の動き 第3回 大気中微小粒子の起源と物理化学特性 第4回 大気中微小粒子の物理的挙動 第5回 大気中微小粒子による光の散乱 第6回 微小粒子を核とした雲形成のプロセス 第7回 人間社会や生態系への微小粒子の影響 第8回 補足と議論 【学生へのメッセージ】 「PM2.5はよくないもの」という意識は皆さんがお持ちだと思いますが、なぜよくないのか、良い点はないのか、科学的に理解していただきたいと考えます。文系の高校生が習う程度の物理と化学の知識が必要です。 【受講前の準備学習等】 「エアロゾル(エーロゾル)」「粒子状物質(PM)」について、図書やインターネットで調べておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 もっと知りたいPM2.5の科学(畠山史郎、野口恒/日刊工業新聞社/¥1,980/ISBN=9784526075094)						

科目コード	2623595	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	43A					
クラスコード	K					
科 目 名	食育の現状について 考える					
科 目 区 分	専門科目：生活と福祉					
ナンバリング	310	授	業	概	要	業
定 員	20名					
担 当 講 師	トモ ヨリ ヒロ コ 友 寄 博 子 熊本県立大学 環境共生学部准教授					
日程実施時間	7月1日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 7月8日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実 施 会 場	熊本学習センター 講義室1 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					
「食育」はその言葉の認知度が上がってきているものの、捉え方は人それぞれです。本講義では「食育」の基本を学ぶとともに、様々な側面から見た「食育」の現状と課題を整理しつつ、必要とされる「食育」について考えましょう。						
【授業テーマ】 第1回 食育とは－食育の基本を食育基本法で確認しましょう－ 第2回 家庭における食育－子供を中心に－ 第3回 学校および保育所等の食育－給食を中心に－ 第4回 地域における食育 第5回 生産者から見た食育 第6回 食文化継承と食育 第7回 食品の安全性と食育 第8回 自分にもできる食育を考える						
【学生へのメッセージ】 本講座を通して食育の基本を理解していただくことで、自分にもできる食育を一緒に考えていただければと思います。また、具体的な実施例も示しながら食育のヒントもお伝えしたいと思っています。						
【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して指定の教科書を使い自己学習に努めてください。						
【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。						
【教科書】 令和4年版 食育白書（農林水産省編／日経印刷株式会社／¥2,145／ISBN=9784865793208）※各自、書店・インターネット等で事前に購入してください。入手に時間がかかる場合がありますので、早めの注文をお勧めします。また、同じ資料は農林水産省のウェブサイトでも入手可能ですが、購入されることを勧めます。						

大分学習センター

(コード：44A)

大分学習センター案内図 ☎0977-67-1191



【所在地】〒874-8501 別府市北石垣82(別府大学39号館2階)

【交通アクセス】

- ①JR利用の場合(最寄駅は別府大学駅)
JR日豊本線別府大学駅より徒歩10分
②バス利用の場合(JR日豊本線別府駅から:所要時間20分)

〔東口バス停〕

20 亀の井バス(別府大学経由鉄輪行)「別府大学前」で下車

23 亀の井バス〈石垣経由別府医療センター行〉「別府大学下」で下車し、徒歩3分

〔西口バス停 2のりば〕

6 亀の井バス(鶴見丘高校経由別府医療センター行)「別府大学下」で下車し、徒歩3分

【その他連絡事項】

【昼食】

昼食は各自でご用意ください。別府大学学生食堂(日曜日休業)、または学習センター近辺のコンビニエンスストア、弁当店等をご利用ください。

【駐車場】

駐車場は駐車台数に限りがございますので、原則公共交通機関をご利用ください。

科目コード	2613409	授	心理学実験3	心理学の研究法の1つである実験的方法の考え方や手続きを体験的に学習することを第1の目的とします。第2の目的は、実験を通して心理学レポートの作成方法（問題と目的・方法・結果・考察）を学習することです。授業では、個人で行う実験と、グループを組んで実験者と実験参加者の両方を体験する実験を行います。受講生の皆さんには、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験すべてにレポートを提出していただきます。
学習センター（コード）	44A			
クラスコード	K			
科目名				
科目区分	専門科目：心理と教育			
ナンバリング	320			
定員	17名			
担当講師	アソウ リョウ タ 麻 生 良 太 大分大学 教育学部准教授	業		【授業テーマ】 第1回 講義：心理学実験に関する基礎知識 第2回 講義：実験計画の立て方、実験データの整理の方法 第3回 実験1：鏡映描写（両側性転移） 第4回 レポート作成：実験1のレポート作成 第5回 実験2：SD法 第6回 レポート作成：実験2のレポート作成 第7回 実験3：社会的判断（ヒューリスティック判断） 第8回 レポート作成：実験3のレポート作成 【学生へのメッセージ】 この授業は、心理学実験の中級編です。3つの実験実習メニューはいずれも実験の組み立て方（実験計画）がわかりやすい構成になっています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月16日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50			
実施会場	大分学習センター 教室1 ※不測の事態発生時は閉講	要		【受講者が当日用意するもの】 電卓・時計（できればストップウォッチ機能がついているもの）をご持参ください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 心理学基礎実験と質問紙法（石原治 編著／培風館／¥1,925 / ISBN=9784563057091） 心理学基礎実習マニュアル（宮谷真人・坂田省吾 代表編集／北大路書房／¥3,080 / ISBN=9784762826658） 心理学実験法・レポートの書き方（西口利文・松浦 均編／ナカニシヤ出版／¥2,420 / ISBN=9784779502378） 【その他（特記事項）】 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

科目コード	2623706	授	大分の災害と防災	大分県は県土の7割が森林で覆われており、急峻な山地の影響で土砂災害警戒区域が国内でも6番目に多いです。沿岸部では南海トラフ地震の他、県北の周防灘東部には周防灘断層帯が控えており甚大な被害が想定されています。近年では風水害による洪水や土砂災害が県内で頻発化・甚大化しており、加えて地震や津波などの大規模災害に対する備えも急務です。本講義では、これら大分県の災害の特徴を理解しつつ、被災地域の実情や復興など現地学習を通じ、防災や減災の視点にたった社会システム機能の構築について議論します。
学習センター（コード）	44A			
クラスコード	K			
科目名				
科目区分	導入科目：自然と環境			
ナンバリング	220			
定員	25名			
担当講師	ツル ナリ ヨシ ヒサ 鶴 成 悦 久 大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター教授	業		【授業テーマ】 第1回 自然現象と災害（土砂災害・洪水） 第2回 自然現象と災害（地震・津波） 第3回 近年の災害とその特徴 第4回 防災と減災社会を考える 第5回 現地学習（日田市天ヶ瀬温泉） 第6回 現地学習（日田市天ヶ瀬温泉） 第7回 現地学習（日田市天ヶ瀬温泉） 第8回 現地学習（日田市天ヶ瀬温泉）・まとめ 【学生へのメッセージ】 本講義は2日間の集中講義で実施します。初日は座学や受講生とのディスカッション。2日目は被災地域（日田市天ヶ瀬温泉）への現地学習を行い、当時の様子や地域防災向上の取り組み、そして復興と地域課題について一緒に考えていきます。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 4月23日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05			
実施会場	大分学習センターおよび 日田市天ヶ瀬温泉街(2日目) ※不測の事態発生時は閉講	要		【受講者が当日用意するもの】 ・2日目は現地学習（日田市天ヶ瀬温泉）を行います。バス代などのため、授業料とは別に合計1,500円を授業初日の朝、徴収いたします。※授業への参加人数に応じて返金することもあります。 ・2日目は各自弁当を持参してください。 ・現地で研修しますので、野外で活動する支度（服装、運動靴等）をしてください。 ・バス移動を伴いますので、酔い止めなどが必要な方は持参してください。また、体力に不安のある方は、科目登録時によくご検討ください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 ・面接授業当日の交通状況等に応じて授業時間が多少前後する場合があります。 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照） ・2日目は教室2に集合してください。点呼を取り次第出発します。

科目コード	2623749	授	認知行動療法とは、考え方や行動のクセに働きかけ、その人がより楽に生きられることを支援する心理療法の一種です。様々な症状に対してその有効性が示されています。本授業では、認知行動療法を実際に使用してみて、有効性や活用法を学んでいくことを目的とします。基礎的な部分を扱うため、すでに学ばれている方、現場で活用されている方ではなく、初めて触れるという方の受講をお勧めします。
学習センター (コード)	44A		
クラスコード	K		
科目名	認知行動療法入門		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320	業	【授業テーマ】 第1回 認知行動療法の理論的枠組み 第2回 問題行動の図式化1：図式化を理解する 第3回 問題行動の図式化2：図式化を実践する 第4回 認知的アプローチ：認知再構成法1 第5回 認知的アプローチ：認知再構成法2 第6回 行動的アプローチ1：曝露法 第7回 行動的アプローチ2：アサーショントレーニング 第8回 振り返り レポート
定員	30名		
担当講師	カワ サキ リュウ 川 崎 隆 別府大学准教授		
日程実施時間	4月22日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50		
	4月23日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	大分学習センター 教室1	要	【学生へのメッセージ】 授業は認知行動療法の理解を目的としているため、授業による治療の効果を期待しないでください。自身の考えや行動を振り返る機会になります。そのために精神的に動揺する可能性のある方は受講をご遠慮ください。 【受講前の準備学習等】 シラバスから判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【教科書】 教科書は使用しません。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2613360	授	本講義では、受講者自身が心理学実験を体験することで、心理学の実験がどのように実施されているのか理解を深めてもらいます。講義の基本的な流れは、実験を体験してもらいます→データ収集を行います→統計解析を実施します→実験結果の解釈をディスカッションします→レポートを作成し提出してもらいます。実験内容は、「ミューラー・リヤー錯視実験」、「ワーキングメモリ実験」、「心理尺度実験」を予定しています。 受講生の皆さんには、8コマの授業すべてに出席し、3つの実験のすべてにレポートを提出していただきます。
学習センター（コード）	44A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験 1		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】 第1回 オリエンテーション、社会的促進の演習を行う 第2回 ミューラー・リヤー錯視実験を行う 第3回 ミューラー・リヤー錯視実験のデータを収集し、統計分析を行う 第4回 レポートの作成方法を学習する 第5回 ワーキングメモリ実験を行う 第6回 実験データを収集し、統計分析し、レポートを作成する 第7回 心理尺度の実験を行う 第8回 実験の解説及びディスカッションを行う
ナンバリング	320		
定員	17名		
担当講師	ヤ ジマ ジュン ベイ 矢 島 潤 平 別府大学教授		
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【学生へのメッセージ】 グループで行う実験もありますので、受講者間でのコミュニケーションを是非とってください。積極的に参加して、心理学実験に触れてください。 【受講前の準備学習等】 錯視、記憶、心理尺度について事前に調べておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
	5月14日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	大分学習センター 教室 1	要	【受講者が当日用意するもの】 ストップウォッチ（スマホアプリ可） 【教科書】 教科書は使用しません。 【その他（特記事項）】 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623684	授	パソコンやスマートフォン等など様々な端末から無償で利用できるオンライン表計算サービスであるGoogleスプレッドシート（Microsoft エクセルと類似）を用いた、データ処理の基礎レベルの内容を扱います。入力データや既存データに基づいて、関数式や計算式を設定し、装飾した表を作成したり、1 範囲のデータ選択による単純なグラフを作成したりできるようになることをめざします。練習クイズや演習を通じて、学習内容を確認しながら修得できます。
学習センター（コード）	44A		
クラスコード	K		
科目名	データ処理基礎		
科目区分	導入科目：情報	業	【授業テーマ】 第1回 GoogleスプレッドシートとGoogleドライブ 第2回 スプレッドシートの作成とデータの入力・編集 第3回 表の作成と書式設定、ドキュメントへ表の挿入 第4回 四則演算、セルの参照 第5回 数値型関数（合計、四捨五入、条件付個数）と統計型関数（平均、最大、最小、個数）、論理型関数（IF） 第6回 グラフ（折れ線、棒、円、積み上げ棒）の追加、ドキュメントへのグラフの挿入 第7回 総まとめの演習1 第8回 総まとめの演習2
ナンバリング	210		
定員	17名		
担当講師	スズキ ユウセイ 鈴木 雄 清 大分大学准教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【学生へのメッセージ】 表計算を用いたデータ処理について、初めての方や基礎から学び直したい方を対象とし、前提となる科目はありません。放送大学キャンパスメール（Gmail）を使うことができることを前提条件とします。
	5月21日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		【受講前の準備学習等】 放送大学キャンパスメール（Gmail）にログインし、キャンパスメールが使用できることを確認しておいてください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
			【受講者が当日用意するもの】 日頃利用しているノートPCを持参できる方はご持参ください。持参する方は事前にシステムWAKABA内の自己学習サイトから情報セキュリティ研修（学生用）を受講後、修了証を当センターに提出してください。
実施会場	大分学習センター 教室1	要	【教科書】 授業当日に補助教材を配付します。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 後続科目として「データ処理応用」があります。

科目コード	2623722	私たちの健康を維持・増進するためにバランスの良い食生活や適度の運動及び休養が必要です。では、毎日の食事で栄養素とは何なのか。なぜ食べているのか。何を食べる必要があるのか。このような疑問を基礎から身近な食べ物を例にしながら学んでいきます。運動すると栄養はどのように関わっているのかを理解することで、自分の健康管理に役立つと思います。楽しい会話をしながら学びましょう。 授 【授業テーマ】 第1回 食事を摂ることの意味を考えよう 第2回 栄養素の種類と働きを知ろう 第3回 糖質の役割がわかると食事が変わる 第4回 たんぱく質は何に効くか 第5回 脂質は邪魔者なのか 第6回 ビタミンの仕事と性質を考えよう 第7回 ミネラルは明日のあなたを左右する 第8回 食物繊維は必要なのか 業 【学生へのメッセージ】 毎日三度の食事はしっかり摂っていますか？なぜ毎日決まった時間に食事を摂るのでしょうか？私たちの生きるために必要な栄養素の役割を知ること、今日からの食事が楽しくなりますよ！受講日の朝食は必ず摂ってきてください。 概 【受講前の準備学習等】 受講前三日間の食べたもの、時間を全て記録を取ってきてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 要 【教科書】 教科書は使用しません。
学習センター（コード）	44A	
クラスコード	K	
科目名	身近な栄養学	
科目区分	専門科目：生活と福祉	
ナンバリング	320	
定員	30名	
担当講師	マキ 牧 マサ 昌 オ 生 別府溝部学園短期大学教授	
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月21日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05	
実施会場	大分学習センター 教室2 ※不測の事態発生時は閉講	

科目コード	2623714	授	業	業	業	持続可能でよりよい社会の実現を目指して全世界で進められているSDG s (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標) には、貧困問題、ジェンダー問題、平和など世界共通の解決すべき問題 (目標) が17つ挙げられています。本授業では、その中の「海洋資源」、「陸上資源」といった生物多様性の保全に関わる内容に焦点を絞って説明します。また、生物多様性の仕組みやめぐみ、またそれを持続的に保全・利用していくための戦略を科学的、経済的、社会的観点から学んでいただきます。				
学習センター (コード)	44A									
クラスコード	K									
科目名	SDG sにおける生物多様性戦略									
科目区分	導入科目：自然と環境									
ナンバリング	220									
定員	30名									
担当講師	ナガノ マサヒロ 永野 昌博 大分大学准教授	概	業	業	業	【授業テーマ】 第1回 SDG sにおける生物多様性 第2回 生物多様性とは？～種の多様性～ 第3回 生物多様性とは？～遺伝子の多様性と生態系の多様性～ 第4回 身近な生物多様性の観察と実験 第5回 生物多様性の価値～生態系サービス～ 第6回 生物多様性を危機に追い詰めている要因 第7回 生物多様性の保全に向けた世界の動向・フィールドワーク 第8回 生物多様性戦略とSDG s 【学生へのメッセージ】 「SDG s」はよく聞く言葉になってきましたが、それに含まれる「生物多様性」 (の保全) は、聞き慣れない言葉かもしれません。しかし、生物多様性は私たちの生活にはなくてはならない存在であります。生物多様性の理解から、SDG s への理解を深め、また、身近な自然への興味関心を高めていただければと思っています。 【受講前の準備学習等】 身近な自然や生き物に関心をもって観察してください。 新聞等で環境問題に関する記事に目を通してください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。				
日程実施時間	5月27日 (土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月28日 (日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50									
実施会場	大分学習センターおよび別府大学周辺 ※不測の事態発生時は閉講									
						【受講者が当日用意するもの】 外を散策できる服装 (運動靴) 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。				
						【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)				

科目コード	2623730	授	業	業	業	日本の伝統医学である東洋医学の概略を学び、現代の鍼灸と漢方の成り立ちについて紹介します。また東洋医学を理解するために、必要な思想と歴史についても解説します。
学習センター (コード)	44A					「はり・きゅう」の古代から現代までの変遷、材料と使い方などを理解し、実技では簡易的な鍼法・灸法を体験・練習します。
クラスコード	K					実際の鍼灸治療を解説を交えながら行います。また家庭で出来るツボ療法とセルフケアを紹介するので、ぜひ覚えて実践していただきたいです。
科目名	東洋医学と鍼灸					【授業テーマ】
科目区分	専門科目：生活と福祉					第1回 東洋医学概論1（概説・歴史・陰陽五行説） 第2回 東洋医学概論2（五臓六腑・気血・病因） 第3回 「はり」と「きゅう」について 第4回 艾（モグサ）が出来るまで（艾づくり体験） 第5回 東洋医学概論3（経絡と経穴〔ツボ〕について） 第6回 はり・きゅう実技（本物の鍼と艾を使用し刺鍼と施灸の練習・鍼と灸を体験） 第7回 鍼灸治療の実際（模擬治療から東洋医学的な診察・治療法・予防法を学ぶ） 第8回 家庭で出来るツボ療法とセルフコンディショニング
ナンバリング	320	概	業	業	業	【学生へのメッセージ】
定員	30名					日本は世界一病人が多い国と言われています。東洋医学を学ぶことで自分の身体のが分かり、病気の一手手前で立ち止まることができます。この機会にぜひ東洋医学的な身体診察・治療法・予防法を学んで下さい。
担当講師	スギ ワカ コウ キ 杉 若 晃 紀 大分医学技術専門学校鍼灸師科専任教員 学科長 ヒラ ヤマ ケイ イチ 平 山 慶 一 大分医学技術専門学校鍼灸師科専任教員 コバ ヨシ イト 木 場 由 衣 登 大分医学技術専門学校鍼灸師科専任教員					【受講前の準備学習等】
	5月27日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 5月28日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					東洋医学と西洋医学を比較し、両者の違いを考えてください。
	日程実施時間					要
		成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。試験問題は、当日講義した内容から出題します。				
実施会場	大分学習センター 教室1 ※不測の事態発生時は閉講	要	業	業	業	【受講者が当日用意するもの】
						1日目は艾（モグサ）づくりの体験をしますので、汚れても良い服でお願いします。またホコリが舞いますので、予備のマスクを持参してください。
						【教科書】
						授業当日にプリントを配付します。
						【その他（特記事項）】
						「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターで加入してください。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）

科目コード	2623676	授	業	業	業
学習センター (コード)	44A				
クラスコード	K				
科目名	初中級の英会話				
科目区分	基盤科目：外国語	業	業	業	業
ナンバリング	120				
定員	17名				
担当講師	ラングリ・レイモンド Langley Raymond 大分大学准教授				
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	業	業	業
	6月4日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50				
実施会場	大分学習センター 教室1	要	業	業	業
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施				

この授業の目的は、英語のディスカッション能力や会話能力の向上を図ることです。教材をもとに、様々な場面で役に立つ語彙や表現、パターンを学習します。ディスカッションや会話は能動的なスキルです。学生の皆さんの積極的な参加を期待しています。学生の皆さんのニーズも取り入れながら授業を展開していきます。

【授業テーマ】
第1回 1. Introductions 自己紹介 2. Daily Life 日常生活
第2回 3. Weekend Events 週末 4. Small Talk 世間話
第3回 5. Likes and Dislikes 好き嫌い 6. Family 家族
第4回 7. Friends 友達 8. Going Out 外出
第5回 9. Restaurants レストラン 10. Shopping 買い物
第6回 11. Strengths and Weaknesses 得手不得手 12. Places 場所
第7回 13. Vacations 休み 14. Experiences 経験
第8回 15. Opinions 意見 模擬会話

【学生へのメッセージ】
この授業で最も重要なことは、コミュニケーションです。自分の言いたいことが相手に伝われば、たとえ文法は完璧でなくても構いません。

【受講前の準備学習等】
自分の話したいこと、伝えたいことを事前に考えておいてください。

【成績評価の方法】
成績評価は、授業への主体的な取り組みと、第8回目の模擬会話により評価します。

【受講者が当日用意するもの】
辞書（電子辞書又は紙の辞書）やスマホ等の英単語が調べられる物

【教科書】
FREE TALKING - BASIC STRATEGIES FOR BUILDING COMMUNICATION STUDENT BOOK (Adam Gyenes, Matthew Guay, Lauren Eldekvisto, Yuki Hasegawa/Cengage Learning/¥2,640/ISBN=9784863123496)
ネット通販 (Amazon、楽天ブックス等) で入手可能です。書店での購入は(株)セнгеーヅラーニングHP>英語教材・ELT>ご購入方法についてを参照してください。

【その他（特記事項）】
この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。

科目コード	2621940	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	44A					
クラスコード	K					
科目名	市民生活と保険法					
科目区分	専門科目：社会と産業					
ナンバリング	320					
定員	30名					
担当講師	リー 李 ミン 鳴 放送大学教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月4日(日) 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50					
実施会場	大分学習センター 教室2					
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施						

本講義は、生命保険契約法を中心に保険法、生命保険の基本的知識の修得、およびそれを前提とした問題解決のための応用力の育成を目的とします。民法の契約法理・親族法・相続法等に対する理解が深まることも期待されます。

毎回の講義においてプリントを配付するとともに、講義の狙い・キーワードを示します。講義中、ところどころに保険実務の現場で起きやすいトラブルや重要な判例・裁判例を取り上げて説明を加えます。

【授業テーマ】
 第1回 ガイダンス&保険法総論
 - 保険制度、保険の分類、保険法の基礎理論
 第2回 生命保険契約総論
 - 当事者と関係者、保険者の補助者、契約の基本概念・類型・主な法的性質
 第3回 生命保険契約の成立1
 - 契約成立プロセス、被保険者の同意、責任開始時期等
 第4回 生命保険契約の成立2
 - 告知義務制度の意義、告知義務、告知義務違反による解除（生命保険募集人との関係等）
 第5回 生命保険契約の指定・変更
 - 保険金受取人の指定・生前の意思表示による変更、遺言による変更（相続財産との関係等）
 第6回 生命保険契約の終了1
 - 保険金受取人の死亡（相続人との関係等）、保険契約者側による解除
 第7回 生命保険契約の終了2
 - 保険者の免責、重大事由による解除（故意事故招致・保険金詐取行為との関係）等
 第8回 復習、事例研究
 - 遺言による保険金受取人の変更に伴う諸問題

【学生へのメッセージ】
 本講義は受動型ではなく、参加型にします。
 8回の講義は、受講者にとって緊張感、充実感、そして達成感を得られるものとなるよう努めますので、受講者の皆さんからのご協力のほどよろしくお願いします。

【受講前の準備学習等】
 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】
 成績評価は、授業中の確認問題への解答、課題への取り組み姿勢、質疑応答への参加等を総合的に判断して行います。

【受講者が当日用意するもの】
 六法（小型のものでかまいません。）

【教科書】
 授業当日にプリントを配付します。

【参考書】
 保険法 第4版（山下友信・竹濱修・洲崎博史・山本哲生／有斐閣アルマ／¥2,310／ISBN=9784641221291）
 逐条解説保険法（宮島司編著／弘文堂／¥13,200／ISBN=9784335356049）

科目コード	2614561	授	「人新世」という概念に注目が集まり、グローバルに展開する人類の活動が地球に与える影響によって人類の存続可能性が脅かされる可能性が、地球温暖化や生物多様性の激減やパンデミックなどの衝撃的な事実を通して、広く認識されるようになった今日、「近代」という私たちの生き方に警鐘が鳴らされています。この授業では、この「人新世」時代にあって、人類学という学問に何が求められるか、カナダ極北圏の先住民イヌイトの間での講師のフィールドワークの現場から考えます。
学習センター（コード）	44A		
クラスコード	K		
科目名	「人新世」時代のイヌイトの挑戦		
科目区分	専門科目：人間と文化	業	【授業テーマ】 第1回 「人新世」時代：岐路に立つ人類 第2回 「人新世」時代の文化人類学の挑戦 第3回 カナダ・イヌイトの現在 第4回 カナダ・イヌイトの歴史：二度の危機を乗り越えて 第5回 イヌイトの先住民運動 第6回 二重に生きる：イヌイトの選択 第7回 イヌイトの生業システム 第8回 イヌイトから問う人類の未来 【学生へのメッセージ】 この科目は放送授業「人新世」時代の文化人類学」を補完する面接授業です。その印刷教材の第1章と第2章と第11章を事前にお読みいただくと、本授業の内容の理解の助けになります。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 レポート課題：今日の世界において「二重に生きること」の重要性について、自らの経験に基づく事例を一つ以上あげながら、授業の内容に基づいて、1,600字以上3,200字以内で論じてください。 授業終了2週間後の6月29日(木)必着です。それまでに大分学習センターに提出してください。
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	オオムラ ケイイチ 大村 敬一 放送大学教授		
日程実施時間	6月14日（水） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50	概	【受講者が当日用意するもの】 インターネット環境のあるパソコン、マイク・ヘッドフォン等、Web（Zoom）授業の準備。ノート等の手書きできるもの。 【教科書】 授業に先立ってプリントを配布します。 配布するプリントは事前に郵送します。 【参考書】 「人新世」時代の文化人類学（大村敬一&湖中真哉編／放送大学教育振興会／¥3,630／ISBN=9784595321917） カナダ・イヌイトの民族誌：日常実践のダイナミクス（大村敬一／大阪大学出版会／¥7,480／ISBN=9784872594553） 「人新世」時代の文化人類学の挑戦：よみがえる対話の力（大村敬一編／以文社／）近刊予定
	6月15日（木） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50		
実施会場	Web（Zoom）授業	要	【その他（特記事項）】 この授業は新型コロナウイルス感染拡大の状況に関わらず、当初よりWeb（Zoom）授業にて実施します。
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623692	授 <
-------	---------	--

科目コード	2623757	授 業 概 要	琉球・沖縄の歴史を通して、東アジア海域世界における琉球・沖縄のあり方を学ぶとともに、今後の東アジアについて考えます。この授業では、主に次の3点を目標とします。 ・琉球・沖縄の歴史を概観することによって、多様な沖縄文化を理解するきっかけを創出できること。 ・琉球・沖縄の対外関係史を検討することによって、歴史における地域とネットワークについて分析できること。 ・東アジア世界の中に生きる私たちが、現在そして将来において何をすべきか考える姿勢を創出できること。 【授業テーマ】 第1回 琉球王国の成立 第2回 琉球王国の発展 第3回 近世琉球の展開 第4回 琉球文化の隆盛 第5回 近代の沖縄 第6回 沖縄戦 第7回 沖縄の本土復帰 第8回 沖縄と大分 【学生へのメッセージ】 琉球・沖縄を多様な観点から学んでいきます。映像資料・アクティビティを多数取り入れていきますので、楽しみながら受講してもらいたいと思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具、時間を把握するための時計 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
学習センター（コード）	44A		
クラスコード	K		
科目名	琉球・沖縄史の諸相		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定員	30名		
担当講師	アマ リ ヒロ キ 甘 利 弘 樹 大分大学教授	授 業 概 要	6月17日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月18日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50
日程実施時間			
実施会場	大分学習センター 教室2		
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2623765	授 業 概 要	近代日本文学の一分野である近代短歌を読みます。明治から大正までの近代短歌史を視野にいれながら、有名歌人の主な作品を解釈・鑑賞します。その際、北原白秋や若山牧水など九州に特に関係深い歌人については詳しく説明したいと思っています。また、短歌創作の意義についても考え、受講者に実作を試みてもらう予定です。 【授業テーマ】 第1回 近代短歌の黎明期 第2回 短歌革新運動－新詩社の歌人たち 第3回 短歌革新運動－根岸短歌会の歌人たち 第4回 新旧和歌折衷論の歌人たち 第5回 自然主義の歌人たち 第6回 生活派の歌人たち 第7回 耽美派の歌人たち 第8回 大正期のアララギ派と反アララギ派 【学生へのメッセージ】 実生活に直接役立たない短歌が、奈良時代から延々と詠み継がれてきました。こういう短文芸の、人生における役割について考えてもらいたいと思います。 【受講前の準備学習等】 自分の使った高等学校の国語教科書の近代短歌分野を読み直しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートにより行います。なお、レポートのテーマは、「1『授業中に読んだ短歌一首を選び、その短歌の鑑賞文を書きなさい。』と、2『短歌を一首創作しなさい。』」の二つです。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 おおいたの歌碑を歩く（山田繁伸／大分合同新聞社／¥1,540）大分学習センター図書室にて閲覧可能です。
学習センター（コード）	44A		
クラスコード	K		
科目名	近代短歌を読む		
科目区分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	310		
定員	30名		
担当講師	ヤマ ダ シゲ ノブ 山 田 繁 伸 別府大学非常勤講師	授 業 概 要	6月24日（土） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:50 6月25日（日） 第1時限 9:45～11:15 第2時限 11:25～12:55 第3時限 13:40～15:10 第4時限 15:20～16:05 試験・レポート等 16:05～16:50
日程実施時間			
実施会場	大分学習センター 教室2		
※不測の事態発生時は閉講			

宮崎学習センター

(コード : 4 5 A)

宮崎学習センター案内図

☎0982-53-1893

JR 日向市駅下車 徒歩7分

【駐車場】は日向市役所駐車場をご利用ください。



【所在地】〒883-8510 日向市本町11番11号(日向市役所隣)

【交通アクセス】

- (1) JR日豊線 日向市駅下車 徒歩7分
- (2) 宮崎交通バス(延岡線・宇納間線)「商工会館通りバス停」下車 徒歩3分
- (3) 駐車場 日向市役所駐車場をご利用ください

【その他連絡事項】

- ・宿泊施設 宮崎学習センターにご相談ください。

科目コード	2623811	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	45A					
クラスコード	K					
科目名	地域経済から見る 宮崎の可能性					
科目区分	専門科目：社会と産業					
ナンバリング	320					
定員	20名					
担当講師	オ 緒 ガ 方 サ ト シ 哲	授	業	概	要	業
	宮崎産業経営大学客員教授					
日程実施時間	4月22日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 4月23日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40					
実施会場	宮崎サザンビューティ 専門学校501号室 (宮崎市老松2-1-17)					
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2623838	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	45A					
クラスコード	K					
科目名	中世日本の物語と絵画					
科目区分	専門科目：人間と文化					
ナンバリング	320					
定員	20名					
担当講師	ヤマ モト サト ミ 山 本 聡 美	授	業	概	要	業
	早稲田大学 文学学術院教授					
日程実施時間	5月6日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 5月7日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40					
実施会場	宮崎サザンビューティ 専門学校501号室 (宮崎市老松2-1-17)					
	※不測の事態発生時は閉講					

地域経済は、当該地域に居住する人々の日々の暮らしや拠点を置く企業等の日常活動の積み上げの結果です。地域経済を理解するためには、人々の日常生活や企業の活動に思いをはせ、地域経済全体を「見える化」するなどして構造として理解することが大切です。本講義では、宮崎県の経済構造を図表化しその構成要素間の関連を理解するとともに、様々なデータを活用しながら、宮崎の稼ぐ力を強くする方向性について、具体的な取組を紹介しながら考えていきます。

【授業テーマ】

- 第1回 はじめに、宮崎県経済の全体像
- 第2回 外貨を稼ぐ取り組み（売り込み）
- 第3回 外貨を稼ぐ取り組み（呼び込み）
- 第4回 移輸入品の県産品への置き換え
- 第5回 強みを伸ばす（農林水産業の現状と課題、その振興）
- 第6回 弱みを克服する（製造業等の振興）
- 第7回 連携により可能性を広げる（農林水産業と食品産業との連携）
- 第8回 地域ブランドを高める

【学生へのメッセージ】

次の2点を到達目標に学習してください。
①人々の生活や企業の行動が経済構造のどこに位置するのか考える習慣づけができていないこと
②県民所得の向上という目標に対してどのような行動をとれば良いか説明できること

【受講前の準備学習等】

新聞等を読み、地域経済について今何が課題となっているか、日頃から考える習慣づけをしてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、レポート（宮崎の稼ぐ力を強くする方向性の中からテーマを1つ選択して、理由を含めて具体的な提案を行う）の評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

授業は、教科書とプレゼンテーションソフトを使って進めますので、指定した教科書を持参してください。

【教科書】

サクサクと読み解く地域経済の勘どころ（緒方哲／鉦脈社／¥1,980／ISBN=9784860618216）

【参考書】

「みやざき」は可能性に満ちている－『外貨を稼ぎ循環をおこす』（緒方哲／鉦脈社／¥1,980／ISBN=9784860617059）
外貨を稼ぎ循環をおこす－111万人の経済浮揚ここが勘どころ（緒方哲／鉦脈社／¥1,527／ISBN=9784860615666）

中世（平安末期～室町時代）の日本では、様々な物語が絵画化され、屏風や掛幅といった大画面、また絵巻や扇面画などの小画面へと多彩な展開を遂げました。この講義では、『源氏物語』などの王朝文学、また仏教説話や軍記を取り上げ、その物語の成立と絵画化の歴史をひもときます。特に絵巻を中心に、美術史だけでなく、中世史、国文学、仏教史など諸分野で積み重ねられた研究史を概観しながら、各作品の最新の議論を紹介するとともに、詞書の変体仮名の読解、絵画の様式分析など、実践的な研究手法についても講じます。

【授業テーマ】

- 第1回 「源氏物語絵巻」―物語と響き合う絵画
- 第2回 「信貴山縁起絵巻」―寺社縁起の基本構造
- 第3回 「六道絵」―『平家物語』と六道輪廻
- 第4回 「吉備大臣入唐絵巻」―日本の自画像
- 第5回 「粉河寺縁起絵巻」―病と発心
- 第6回 「華嚴宗祖師絵伝」―愛執の図像学
- 第7回 「放屁合戦絵巻」―画中詩を読む
- 第8回 テキストとイメージの相関関係

【学生へのメッセージ】

日本美術史について、初めて学ぶ方でも理解できるように授業を組み立てます。日本の中世絵画は様々な文学や言葉との関係を深く有しています。絵巻のように最初から詞書を伴う絵もあれば、言葉として明示されていなくとも、何等かのテキストを暗示するような絵もあります。美術と文学、どちらか一方でも関心があれば、講義への理解も深まることと思います。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

日本美術史（山下裕二、高岸輝／美術出版社／¥3,080／ISBN=9784568389074）
すぐわかる絵巻の見かた 改訂版（榊原悟／東京美術／¥2,200／ISBN=9784808709549）
闇の日本美術（山本聡美／筑摩書房／¥968／ISBN=9784480071682）

科目コード	2623820	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	45A					
クラスコード	K					
科目名	地域活性化システム論					
科目区分	専門科目：社会と産業					
ナンバリング	320					
定員	20名					
担当講師	クマノミノル 熊野 稔 宮崎大学 地域資源創成学部教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	5月13日(土) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~16:40 5月14日(日) 第1時限 9:30~11:00 第2時限 11:10~12:40 第3時限 13:30~15:00 第4時限 15:10~15:55 試験・レポート等 15:55~16:40					
実施会場	宮崎県婦人会館 (宮崎市旭1-3-10)					
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					
まちづくりや地方創生における地域活性化についての基本的な知識を、先進事例を紹介しながら体系的に学んでいきます。SDGsや産官学連携など新しいキーワードについても説明して、まちづくりワークショップの実習も織り交ぜてまちづくりコーディネーターの基礎的能力も培います。 【授業テーマ】 第1回 地域活性化システムとは何か。社会動向。人口減少時代のまちづくり論 第2回 活かすまちづくり：地域資源の発掘と活用論、地域ビジネス論 第3回 創る・交流するまちづくり：中心市街地の再生や観光まちづくり、ニューツーリズム 第4回 創る・動くまちづくり：環境デザイン、ポケットパーク、広場と道の駅、最新交通まちづくり 第5回 守るまちづくり：地域防災・安全・保健・環境保全、ポストコロナの持続するまちづくり・SDGs各論・Society5 第6回 地域づくり計画手法とマネジメント、地域づくり運営組織論 第7回 アクティブラーニング：まちづくりワークショップの手法学習とまちづくりコーディネーター実習 第8回 授業のまとめ、レポート作成要領の説明 【学生へのメッセージ】 お得意なオリジナルノウハウが詰まったパワーポイントテキストを配付します。参加者同士の交流も重視して楽しい授業に心掛けます。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して可能な範囲でネット等で予習しておいてください。 自分の育った町についてグループワークで話す材料（特徴、長所や課題等）を考えてきてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 ノート、筆記用具 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。						

科目コード	2623846	授 業 概 要	どんな言語にも“性格”と呼べる特徴があります。日本語はどんな性格を持っているのでしょうか？この授業では、文字、音、単語、文といった切り口から、また、敬語のような言葉の使い方から、日本語の性格が表れている特徴を拾い出し、考察していきます。毎日あたりまえのこととして考えもしなかった日本語の断面が、今までとは違った姿を見せ始めることでしょう。
学習センター (コード)	45A		
クラスコード	K		
科 目 名	日本語の性格		
科 目 区 分	専門科目：人間と文化		
ナンバリング	320		
定 員	30名		
担 当 講 師	タキ ウラ マサ ト 滝 浦 真 人 放送大学教授	業 概 要	【授業テーマ】 第1回 日本語の性格を理解するために：標準語・方言、東アジアの言語 第2回 文字の使い方：漢字・仮名、漢語・和語・外来語 第3回 音の使い方：オノマトペ（擬音・擬態語） 第4回 まとまりの作り方：連濁は何のために？ 第5回 文の作り方：ハとガの働き 第6回 言うか言わないか：言語的発想法 第7回 対人関係の表し方：敬語 第8回 日本語はなぜいつも「気になる」のか？ 【学生へのメッセージ】 「美しい日本語」や「敬語の乱れ」など、日本語について語られるさまざまな評価を、一旦忘れましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 レポート課題および提出メ切りは授業内で伝達します。 【受講者が当日用意するもの】 ノートと筆記用具と好奇心を持ってお出かけください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 レポートは授業終了の1週間ほど後に設定される提出期限までに提出してもらいます。
日程実施時間	5月13日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月14日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実 施 会 場	宮崎サザンビューティ 専門学校501号室 (宮崎市老松2-1-17)		
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2623803	授 業 概 要	この授業では、特別支援教育の理念と制度、自閉症スペクトラム（ASD）や注意欠如・多動性障害（ADHD）、限局性学習障害（SLD）といった発達障害の基本的理解、発達障害児の教育的支援のあり方について取り上げ、講義・演習を行います。 【授業テーマ】 第1回 特別支援教育の理念と制度 第2回 発達障害児の特徴 第3回 発達障害児が抱えるつまずき① 第4回 発達障害児が抱えるつまずき② 第5回 発達障害児の行動上の問題に対する支援① 第6回 発達障害児の行動上の問題に対する支援② 第7回 発達障害児の対人関係スキルに対する支援 第8回 まとめ・レポート作成（45分、授業時間後半） 【学生へのメッセージ】 この授業の実施方法は講義と演習です。演習では、グループ討議や発表を行います。事前の準備は特に必要ありませんが、グループ討論や発表などが多いことを承知しておいてください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 教科書は使用しません。
学習センター（コード）	45A		
クラスコード	K		
科目名	特別な支援を要する 子どもの教育		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ハン ケン 半 田 健 宮崎大学 教育学部准教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月21日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	宮崎サザンビューティ 専門学校501号室 （宮崎市老松2－1－17） ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623854	授 業 概 要	初等中等教育におけるICT環境の過去・現在・未来について理解するとともに、「プログラミング教育」や「デジタル教科書」「デジタル表現」などについて、事例について学ぶとともに、理解を深めます。初等中等教育では、これまでICTの機器やデジタル教材が使われてきました。それは時代とともに変わってきています。これまでどのような機器が使われてきたのか、現在はどのようなICT環境なのか、今後AI時代にどうなるのか、考えていきます。 【授業テーマ】 第1回 オリエンテーション（学校教育の概説）、これまでの教育とICT①（1960～1980） 第2回 これまでの教育とICT②（1980～2000） 第3回 これまでの教育とICT③（2000～2020） 第4回 イマドキの教育とICT（プログラミング教育） 第5回 イマドキの教育とICT（デジタル表現①）※演習形式 第6回 イマドキの教育とICT（デジタル表現②）※演習形式 第7回 イマドキの教育とICT（デジタル教科書） 第8回 これからの教育とICT、レポート 【学生へのメッセージ】 初等中等教育におけるICT活用、学校におけるICTの歴史、ソーシャルメディア時代の子どもたちに興味のある方に受講してほしいと思います。 【受講前の準備学習等】 初等中等教育におけるICT活用について、ある程度、Webなどで情報を得ておくことが望ましいです。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 筆記用具、イヤホン 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
学習センター（コード）	45A		
クラスコード	K		
科 目 名	初等中等教育での A I 時代の学び		
科 目 区 分	専門科目：情報		
ナンバリング	320		
定 員	16名		
担 当 講 師	ナカ ガフ ヒト シ 中 川 一 史 放送大学教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 5月21日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実 施 会 場	宮崎学習センター 第1講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623781	授
-------	---------	---

科目コード	2623862	
学習センター (コード)	45A	
クラスコード	K	
科 目 名	身の回りのあっと驚く 化学体験2	
科 目 区 分	専門科目：自然と環境	
ナンバリング	320	授業概要
定 員	20名	
担 当 講 師	スガ モト カズ ヒロ 菅 本 和 寛 宮崎大学 工学部准教授	
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40	
	6月4日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40	
実 施 会 場	宮崎大学木花キャンパス (宮崎市学園木花台西1丁目1番地) ※不測の事態発生時は閉講	私たちの身の回りは化学物質に満ちており、皆さんは、知らず知らずのうちに色々な化学反応を利用して生活しています。例えば骨折したら利用するギプス。ギプスはなぜ固まるの？その正体は？本講義では、あっと驚く楽しい化学実験を体験し、その原理（化学反応など）を分かりやすく解説していきます。 【授業テーマ】 第1回 花の色素でセンサーを作る 第2回 身近な材料で冷湿布を作る 第3回 夜中に光る蓄光卵を作る 第4回 ペットボトルでアクセサリを作る 第5回 レンジで簡単ドライフラワー 第6回 CD-Rで光の正体を暴こう 第7回 洗濯糊でスーパーボールを作る 第8回 ドライアイスでサイエンス 【学生へのメッセージ】 簡単に手に入る身近な物を使ってあっと驚く楽しい化学実験を体験します。本講義では、化学実験を体験後、その原理（化学反応など）をわかりやすく説明します。原理を理解すれば自宅でも家族が驚く化学実験を再現できます。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 汚れても良い服装で来てください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（※通学中事故特約付きで6年間有効、140円です。）

科目コード	2613387	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	45A					
クラスコード	K					
科目名	心理学実験2					
科目区分	専門科目：心理と教育					
ナンバリング	320					
定員	18名					
担当講師	オザワ タク ヒロ 小澤 拓大 宮崎学園短期大学 保育科准教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	6月10日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月11日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40					
実施会場	宮崎学習センター 第1講義室 ※不測の事態発生時は閉講					

この授業では3つの心理学実験を行い、得られたデータを分析し、レポートを作成します。予定している実験は、「印象形成」、「自由再生による記憶の系列位置効果」、「メンタルローテーション」です。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。

【授業テーマ】

- 第1回 オリエンテーション、心理学実験についての概説
 第2回 実験1「印象形成」実施・データ整理
 第3回 実験1「印象形成」解説・レポートの書き方・レポート作成
 第4回 実験2「自由再生による記憶の系列位置効果」実施・データ整理
 第5回 実験2「自由再生による記憶の系列位置効果」解説・レポートの書き方・レポート作成
 第6回 実験3「メンタルローテーション」実施・データ整理
 第7回 実験3「メンタルローテーション」解説・レポートの書き方・レポート作成
 第8回 実験における倫理的配慮、まとめ、レポート作成等

【学生へのメッセージ】

実験の実施、結果のまとめ、レポートの作成等にパソコンを使用しますので、基本的なパソコン操作は習得されていることを望みます。

【受講前の準備学習等】

実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

筆記用具、データを持ち帰りたい場合にはUSBメモリ等をお持ちください。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】

心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。

なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

科目コード	2623773	授	業	概	要	業
学習センター (コード)	45A					
クラスコード	K					
科目名	健康志向の運動実践					
科目区分	基盤科目：保健体育					
ナンバリング	110					
定員	20名					
担当講師	ツル タ クル ミ 鶴田 来美 宮崎大学医学部教授 ヨシ ナガ サ オリ 吉永 砂織 宮崎大学医学部准教授	授	業	概	要	業
日程実施時間	6月24日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 6月25日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40					
実施会場	宮崎大学清武キャンパス 総合教育研究棟 (宮崎市清武町木原5200番地) ※不測の事態発生時は閉講					

糖尿病、高血圧、脂質異常症等の生活習慣病の予防、低体力者や高齢者の介護予防など、健康志向の運動が地域で活発に行われるようになりました。しかし、運動により健康傷害を引き起こすこともあるため、運動実践においては基本的な知識と技術が必要です。本講義では、まず自身の健康状態や体力を知り、その上で自身に適した運動の種類や方法を理解していただけるよう、健康運動に関する講義と実技を行います。

【授業テーマ】

- 第1回 健康とは何か。わが国の健康づくり施策の変遷（担当：鶴田）
 第2回 体力とは何か。体力測定の項目と目的（担当：鶴田）
 第3回 エネルギー産生のしくみ（担当：吉永）
 第4回 運動とエネルギー消費（担当：吉永）
 第5回 体力測定の実施と評価（担当：鶴田）
 第6回 目的にあった運動選択と個人評価の視点（担当：鶴田）
 第7回 健康運動の実践法①（担当：鶴田）
 第8回 健康運動の実践法②（担当：鶴田）

【学生へのメッセージ】

皆さん、小・中・高等学校で体力テストを行ったことがあると思います。過去と現在の自分の体力比べをしてみてください。現状を知り、健康づくりの運動と一緒に実践しましょう。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

体力測定・運動を行いますので、運動できる服装でお越しください。シューズは室内用の運動靴をご準備ください。また、水分補給のための飲み物を持参してください。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】

この科目は2009～2015年度「共通科目：保健体育」に該当します。
 「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（※通学中事故特約付きで6年間有効、140円です。）

科目コード	2623870	授	宮崎大学の臨海教育研究施設に1泊し、様々な方法で海の生物を採集し、その多様性や神秘的な発生現象について学ぶ教育形式の授業です。海生物を自らの手で採集し、自らの目で観察することの重要性和楽しさを実地で学ぶ授業です。その様な学びを通じ、海洋環境と生物との関わりを理解し、海洋生態系と人間、食資源との関わりについて理解を深めます。 海の生物の面白さをじっくり味わいましょう。実物に勝るものなしです。
学習センター (コード)	45A		
クラスコード	K		
科目名	海洋生物学実習		
科目区分	専門科目：自然と環境	業	【授業テーマ】 第1回 動物の系統進化と多様性（講義） 第2回 ウニの発生実験、ウニの発生観察① 第3回 実習船によるプランクトン採集 第4回 プランクトンの観察、ウニの発生観察② 第5回 潮間帯にける動物の生態、無脊椎動物の不思議（講義） 第6回 磯での海洋生物の採集 第7回 採集生物の同定と観察①、ウニの発生観察③ 第8回 採集生物の同定と観察②、まとめ
ナンバリング	320		
定員	20名		
担当講師	ウチ ダ カツ ヒサ 内 田 勝 久 宮崎大学農学部教授		
日程実施時間	7月1日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40	概	【学生へのメッセージ】 実習を主体とする2日間の授業を通じ、仲間と協力し、たくさんの海洋生物を集め、自身の目でじっくり観察し、楽しく学びましょう。特別な予備知識はいりません。海の生き物に興味を持てた、大好きになったと実感できる授業としたいです。
	7月2日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
	7月2日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
	7月2日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	宮崎大学農学部 フィールド科学教育研究センター・ 延岡フィールド（水産実験所） （延岡市赤水町376-6）	要	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業の一部に磯採集を含みます。長袖シャツ・長ズボン、履き古した靴下、日除け帽子（または日除けタオル）、濡れてもよい運動靴またはマリンスーツや長靴など、野外観察と採集ができる服装を準備してください。磯での野外観察では、できるだけ素肌を露出させない工夫が必要です。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 海に暮らす無脊椎動物のふしぎ（中野理枝 著、広瀬裕一 監修／ソフトバンククリエイティブ／¥1,047／ISBN=9784797363005） 【その他（特記事項）】 ・延岡フィールドでの宿泊は2～4名の相部屋です。原則、延岡フィールドに宿泊して授業に参加していただきたいですが、宿泊を希望しない方は通いででの参加もできますので、宮崎学習センターに問い合わせてください。また、コロナ禍の状況により、延岡フィールドに宿泊できない場合も想定されます。その場合、施設近隣のホテル等をご自身で予約し、延岡フィールドに通学していただく場合も想定されること、あらかじめ、ご理解ください。 ・延岡フィールドに宿泊した場合、授業料とは別に、参加費として5000円程度（食費、布団レンタル代、宿泊料、雑費等）が必要です。参加費は当日現金で徴収します。 ・受講できなくなった場合は、事前に宮崎学習センターに連絡してください。 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（※通学中事故特約付きで6年間有効、140円です。） ・野外での活動、磯採集のできる服装を持参してください。後日、野外での活動時の注意事項などをまとめたガイダンス資料を、以下の延岡フィールドのホームページ上に公開します。 宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター・延岡フィールドホームページ http://www.miyazaki-u.ac.jp/nfield/index.html
	※不測の事態発生時は閉講		

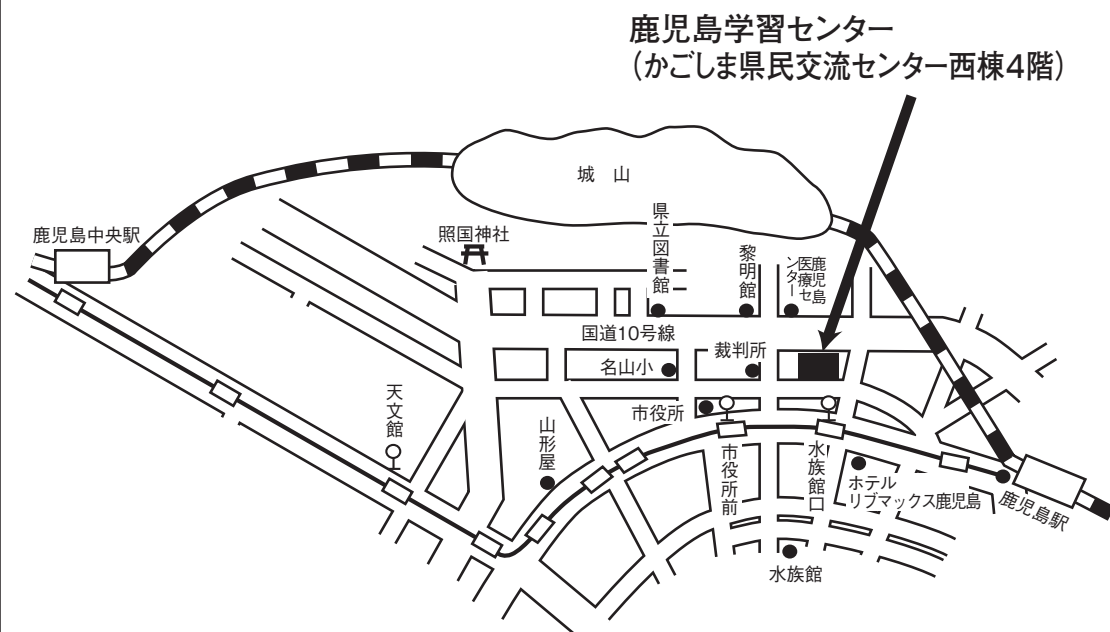
科目コード	2623790	授
-------	---------	---

科目コード	2613360	授 業 概 要	3種の実験を行い、それぞれについてレポートを作成します。予定している実験は、目撃者証言、対人魅力（態度の類似性と相補性）、概念学習です。授業時間中にデータ整理、レポート作成をおこないますが、間に合わない場合は、後日レポートを提出していただきます。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 目撃者証言 第2回 論文・レポートの書き方、データ整理、レポート作成 第3回 対人魅力（態度の類似性と相補性） 第4回 データ整理、レポート作成 第5回 概念学習 第6回 概念学習 第7回 データ整理、レポート作成 第8回 各レポートの再考・修正 【学生へのメッセージ】 実験を実施するためにパソコンを使用します。特別な知識や技術は必要としませんが、マウスを使う、文字を入力するといった初歩的な操作には慣れている方が望ましいです。 【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 データを持ち帰りたい場合は、USBメモリを、空き時間にレポートを作成したい場合は、ノートパソコンを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 心理学実験1・心理学実験2・心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。
学習センター（コード）	45A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験1		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	18名		
担当講師	ナイトウ ケンイチ 内藤 健一 九州保健福祉大学 臨床心理学部講師		
日程実施時間	7月8日（土） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 7月9日（日） 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 試験・レポート等 15:55～16:40		
実施会場	宮崎学習センター 第1講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

(コード : 46A)

鹿児島学習センター案内図

☎099-239-3811



【所在地】〒892-8790 鹿児島市山下町14-50(かごしま県民交流センター西棟4階)

【交通アクセス】

- (1) JR九州
鹿児島駅から徒歩10分
鹿児島中央駅から電車・バス約15分
(2) 電車・バス
水族館口下車徒歩4分

【駐車場】

- ・かごしま県民交流センターの地下1階、2階が駐車場になっています。
(館内の行事等によっては、満車になる場合もあります。)
- ・放送大学鹿児島学習センター事務室(西棟4階)で学生証を提示し、駐車券の認証を受けると、
駐車料が無料になります。
(無料の取り扱いは、放送大学鹿児島学習センター事務室の閉所後、30分までです。)

【その他連絡事項】

面接授業は鹿児島会場（※かごしま県民交流センター内）と奄美会場（県立奄美図書館4階）で開講しています（一部例外あり）。面接授業時間割表をよく確認し、受講会場を間違えないように注意してください。

- ※かごしま県民交流センター内会場
鹿児島学習センター講義室(西棟4階)
かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)
かごしま県民交流センター大研修室第4(東棟4階)

科目コード	2623900	授	私たちは多くの動物とともに生活しています。特に犬や猫はペットとして、今では、愛玩動物ではなく家族の一員となっています。また、経済動物といわれる牛や豚など、動物園などにいる野生動物の健康も獣医師は管理しています。細菌などのように動物と人の双方に感染する病気もありますが、癌や心臓病なども、動物にも人にも同じように発生します。講義では、人と動物の関わりを歴史的な背景、環境的な要因から解説し、人と動物医療の双方にかかわる病気の紹介と、動物医療の現在の取り組みなどを紹介します。
学習センター (コード)	46A		
クラスコード	K		
科目名	動物医学と人の関わり		
科目区分	導入科目：生活と福祉	業	【授業テーマ】 第1回 動物と人が共存してきた歴史的背景 第2回 動物と人が共有する環境要因と病気の関わり 第3回 動物のゲノム解析から見えてきた人の病気との関わり 第4回 人畜共通感染症も含めた動物医療の中の感染症 第5回 人医療と動物医療の比較からわかること：比較病態解析という概念 第6回 犬の癌は人の癌と同じか？癌を例に比較病態解析をわかりやすく説明 第7回 新しい動物医療：分子解析・遺伝子解析、治療・再生療法など 第8回 動物の病気から人医療への応用
ナンバリング	220		
定員	27名		
担当講師	ミウラ ナオキ 三浦 直樹 鹿児島大学 学術研究院獣医学系教授		
日程実施時間	4月15日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 4月16日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00	概	【学生へのメッセージ】 動物の医療を通じて、比較病態解析学という概念を知って、新しい視点で考える講義です。医学や獣医学の専門講義ではなく、広い視野で、人と動物の関係を考えることを目的とした講義です。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	かごしま県民交流センター 大研修室第3（東棟4階） （鹿児島市山下町14-50） ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623919	授
-------	---------	---

科目コード	2623927	授 業 概 要	江戸時代、薩摩藩内（現在の鹿児島県全域と宮崎県南部）で生産された焼き物を薩摩焼と呼びます。藩内各地でさまざまな製品が焼かれ、その多様性が薩摩焼の特徴です。この授業では、窯跡などの発掘調査によって明らかになった薩摩焼の生産と流通について講義します。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	薩摩焼の考古学		
科目区分	導入科目：人間と文化		
ナンバリング	220		
定 員	27名		
担当講師	ワタ ナベ ヨシ ロウ 渡 辺 芳 郎 鹿児島大学 学術研究院法文学系教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 4月23日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00	要	【授業テーマ】 第1回 陶磁器と考古学 第2回 薩摩焼の概要 第3回 日用品としての薩摩焼 第4回 茶道具としての薩摩焼 第5回 商品としての薩摩焼の流通 第6回 政治的アイムとしての薩摩焼 第7回 薩摩焼の食器－龍門司陶器と薩摩磁器－ 第8回 島津斉彬の集成館事業と薩摩焼 【学生へのメッセージ】 窯跡や遺跡で出土する薩摩焼の破片は、完全な形でなくてもきれいでもありませんが、薩摩焼の生産や流通の歴史を伝える貴重な資料です。美術品としての薩摩焼とは少し違う薩摩焼の姿を知ってもらいたく思います。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実 施 会 場	かごしま県民交流センター 大研修室第3（東棟4階） （鹿児島市山下町14-50） ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 日本のやきもの 薩摩（渡辺芳郎／淡交社／¥1,980／ISBN=9784473019363） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2624001	授 業 概 要	現代の心理学は、測定されたデータから法則や理論を導き出すことと、これら法則や理論が正しいとすればきつこうなるはずだといった予測を測定したデータによって確かめてみることで、この循環によって、生体行動を体系的に理解しようとしています。 この授業では、心理学の基本的な研究方法や測定法について学びます。心理学の歴史は測定の歴史とも言われますが、心理学で用いられる基本的な研究方法や測定法、方法論について学ぶことは、心理学の本質的な理解に役立つと考えています。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	心理学研究法の基礎		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定 員	24名		
担当講師	カミ ソノ ヨシ ユキ 神 蘭 紀 幸 志学館大学 人間関係学部教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 4月23日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00	要	【授業テーマ】 第1回 心理学研究法イントロダクション 実証のロジック 第2回 心理学研究法概説1 データを集める、実験法、観察法、調査法 第3回 心理学研究法概説2 実証のためのプロセスと考え方、実験的研究と相関的研究 第4回 実験的研究法1 独立変数の操作、従属変数の測定、測定の信頼性と妥当性 第5回 実験的研究法2 剰余変数の統制、得られたデータの解釈と記述 第6回 相関的研究法 因果関係と相関関係 第7回 調査法の基礎 質問票の構成、リサーチ・リテラシー（データを読み取る力） 第8回 総まとめ 【学生へのメッセージ】 この授業の内容は、方法論（研究法や測定法）から学ぶ心理学という見方もできます。受講に際しては、数学等の特別な知識は必須ではありません。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び第8回授業後半に行う試験の評点により行います。（試験では、講義ノートや配布資料を参照することを妨げません。）
実 施 会 場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時は閉講		【受講者が当日用意するもの】 筆記用具等 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究、統計学など）を受講し、2単位程度を修得済みであることが望ましいですが、必須ではありません。

科目コード	2623951	授	
学習センター(コード)	46A		
クラスコード	K		
科目名	鹿児島湾洋上実習		
科目区分	導入科目：自然と環境	業	鹿児島大学の大型練習船「かごしま丸」に泊し、鹿児島湾を航行して航海実習や海洋観測などを体験する合宿授業です。海洋の観測はいわば地球の健康診断であり、環境問題や食糧生産の問題を理解するうえで重要な情報をもたらしてくれます。また漁業は、海からの食料供給という全地球的使命を持ち、海の豊かさを守りつつ維持発展していかなければなりません。海の役割について理解を深めるための講義と実習です。 【授業テーマ】 第1回 (室内講義) 乗船実習と船内生活の概要：ガイダンス、避難訓練 第2回 (船内活動) 練習船の見学：操舵室、船内設備、安全設備 第3回 (室内講義) 海洋観測とは：地球環境、海洋の役割、海洋観測の意義 第4回 (室内講義) 水産資源評価：海の中の魚の数を調べる 第5回 (洋上実習) 航海実習：操舵、電気推進、機関室、ロープワーク 第6回 (洋上実習) 海洋観測実習1：CTD観測、採水、透明度測定 第7回 (洋上実習) 海洋観測実習2：採泥、プランクトン採集・観察 第8回 (室内講義) 水圏環境と人間：2日間のまとめ 【学生へのメッセージ】 海洋は地球表面の7割を占め、気象現象の動力源であり、生命活動の根源にもなっています。鹿児島湾とじかに接することによって海洋の意義について地球環境の観点から考えを深めてもらいたいと思います。 【受講前の準備学習等】 書籍やインターネット検索を利用して海洋に関する基本学習に努めてください。 参考サイト ・鹿児島県水産技術開発センターホームページ：http://suig.jp ・錦江湾探検隊ホームページ：http://www.fish.kagoshima-u.ac.jp/fish/kinkowan/index.html 【成績評価の方法】 成績評価は、講義・実習内容に関するレポートにより行います。
担当講師	ハバ ノ アキ マサ 幅野 明正 かごしま丸船長／鹿児島大学准教授 フク ダ リュウ ジ 福田 隆二 かごしま丸航海士／鹿児島大学助教 アリ タ ヨウ イチ 有田 洋一 かごしま丸航海士／鹿児島大学助教 ミツ ハシ タカ ヒサ 三橋 廷央 かごしま丸航海士／鹿児島大学助教 エ バタ ケイ ゴ 江幡 恵吾 鹿児島大学学術研究院水産学系准教授		
日程実施時間	5月6日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 13:00～14:30 第3時限 14:40～16:10 第4時限 18:00～19:30 5月7日(日) 第1時限 8:50～10:20 第2時限 10:30～12:00 第3時限 12:50～14:20 第4時限 14:30～15:15 試験・レポート等 15:15～16:00		
実施会場	鹿児島大学水産学部附属 練習船かごしま丸 鹿児島市南栄5丁目29 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623986	授	
学習センター(コード)	46A		
クラスコード	K		
科目名	社会保障のしくみと法		
科目区分	専門科目：生活と福祉	業	新型コロナの感染拡大により医療の現場では必要な入院医療が受けられず、自宅でなくなる人も出ました。また、仕事を失い生活に困窮する人も増大しました。なぜ、こうした事態に至ったのかを、日本の社会保障の問題点にふれながら、年金、医療・公衆衛生、介護、子育て支援、生活保護（公的扶助）、財源問題にわたって解明し、課題を展望します。 【授業テーマ】 第1回 社会保障をめぐる現状と法体系－コロナ禍の中の医療・社会保障の機能不全 第2回 年金 第3回 医療・公衆衛生 第4回 介護 第5回 子育て支援 第6回 生活保護（公的扶助） 第7回 社会保障の財源と消費税 第8回 社会保障の課題 【学生へのメッセージ】 年金など日本の社会保障について詳しく知りたい人、医療や福祉の現場で働いている人、講義概要に記したような疑問を持った人の受講を期待しています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【教科書】 消費税増税と社会保障改革（伊藤周平／筑摩書房／¥1,210／ISBN=9784480073242） 【参考書】 社会保障法－権利としての社会保障の再構築に向けて（伊藤周平／自治体研究社／¥3,520／ISBN=9784880377216）
担当講師	イトウ シュウヘイ 伊藤 周平 鹿児島大学 学術研究院法文学系教授		
日程実施時間	5月6日(土) 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 5月7日(日) 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00		
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613360	授	心理学は、多様な実験や調査を通して実証的なデータを得て、仮説を検証する方法で理論的説明を行う学問です。この面接授業では、「ミューラー・リヤー錯視」「アイコニック・メモリ」「対人魅力（態度の類似性と相補性）」の3つの実験を通して、実際に心理学の研究法である実験法を学びます。受講生は8コマ全ての授業に出席し、3つの実験全てについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	心理学実験Ⅰ		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】
ナンバリング	320		第1回 心理学実験の基礎知識
定員	24名		第2回 ミューラー・リヤー錯視の実験①
担当講師	オオ ツボ ハル ヒコ 大坪 治彦 鹿児島大学名誉教授		第3回 ミューラー・リヤー錯視の実験②（データの分析と統計検定を含む）
日程実施時間	5月13日（土）	概	第4回 アイコニック・メモリの実験①
	第1時限 9:50～11:20		第5回 アイコニック・メモリの実験②（データの分析と統計検定を含む）
	第2時限 11:30～13:00		第6回 対人魅力の実験①
	第3時限 13:50～15:20		第7回 対人魅力の実験②（データの分析と統計検定を含む）
	5月14日（日）	要	第8回 まとめ
第1時限 9:50～11:20	【学生へのメッセージ】		
第2時限 11:30～13:00	第1日の終了時に、ミューラー・リヤー錯視の実験について持ち帰りレポート（ワープロ手書きどちらでも可、第2日の朝提出）を課します。残りの2つの実験のレポートは2週間以内に提出していただきます。		
第3時限 13:50～15:20	【受講前の準備学習等】		
	第4時限 15:30～16:15		シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
	試験・レポート等		【成績評価の方法】
	16:15～17:00		成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
実施会場	鹿児島学習センター		【受講者が当日用意するもの】
	※不測の事態発生時は閉講		筆記用具、電卓（スマートフォンで電卓機能があれば可）
			【教科書】
			授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】
			なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。
			心理学実験Ⅰ、心理学実験Ⅱ、心理学実験Ⅲは、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。

科目コード	2623889	授
-------	---------	---

科目コード	2623978	授 業 概 要	大学化学の入門です。化学は、衣料品から犯人の遺留品分析の法医学まで、生活、社会の隅々までいきわたる身近な学問です。しかし、根底にある化学の原理となると多くの人にとって身近ではなくなります。この科目では化学の基本、周期表を扱いますが、元素記号を覚えるわけではありません。化学のしくみとその源、化学の考え方を学びましょう。目に見えない原子、分子の姿を想像できるようにになると、化学という学問、社会の見え方も変わります。放送授業（現代を生きるための化学、かたちの化学）の理解にも役立つでしょう。 【授業テーマ】 第1回 化学の生い立ちと現代の化学―歴史的な視点から探る化学の特徴と変遷 第2回 原子を見たことがありますか？―化学の重要概念の確認 第3回 ミクロな世界―実験結果から学ぶ原子、分子の世界の不思議（1） 第4回 ミクロな世界―実験結果から学ぶ原子、分子の世界の不思議（2） 第5回 原子の姿―現代的な原子の姿を描く 第6回 周期表―化学の規則性と多様性の源泉 第7回 現代社会と化学―環境・エネルギー・医療と化学 第8回 大学化学の扉を開けたあなたへ―研究の話、高校で学ばない化学の話 【学生へのメッセージ】 原子と周期表を中心に語る大学化学入門です。高校化学と導入科目レベルの放送授業の橋渡しです。暗記化学を卒業し、化学を見つめ直します。現代的な原子の姿を描き、周期律、元素の多様性とその原因を学びます。 【受講前の準備学習等】 元素記号や元素名を覚えている必要はありませんが、原子番号、元素周期表、陽子、中性子、電子、分子、化学結合程度の化学の知識は前提にします。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	化学のしくみ―元素と周期表		
科目区分	導入科目：自然と環境		
ナンバリング	210		
定員	27名		
担当講師	ハシ モト ケン ロウ 橋本 健朗 放送大学教授	授 業 概 要	【学生へのメッセージ】 原子と周期表を中心に語る大学化学入門です。高校化学と導入科目レベルの放送授業の橋渡しです。暗記化学を卒業し、化学を見つめ直します。現代的な原子の姿を描き、周期律、元素の多様性とその原因を学びます。 【受講前の準備学習等】 元素記号や元素名を覚えている必要はありませんが、原子番号、元素周期表、陽子、中性子、電子、分子、化学結合程度の化学の知識は前提にします。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 5月21日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00		
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623935	授 業 概 要	小説を読むことを楽しむ人が減っているように思います。この講義では、あまりタイトルさえ聞いたことがないかもしれないアメリカ小説の古典の中からいくつかを選んで紹介し、面白さを知ってもらうとともに小説を読むことを日常の営みにしてそこから生きる力を獲得してもらえるようになればと思っています。 【授業テーマ】 第1回 アメリカ文学の始まりー『緋文字』 第2回 アメリカ小説の近代化ー『ハックルベリー・フィンの冒険』 第3回 リアリズムの確立ー『野性の呼び声』 第4回 リアリズムの発展ー『ワインズバーグ・オハイオ』 第5回 アメリカ小説の充実ー『日はまた昇る』 第6回 華やかさと幻滅ー『偉大なるギャツビー』 第7回 危機の時代に希望はあるか？ー『ハッカネズミと人間』 第8回 生きる力と絆ー『怒りのぶどう』 【学生へのメッセージ】 あまり読んだことはないかもしれないアメリカ小説の面白さをお伝えできればと思っています。英語の知識は原則として必要ありません。 【受講前の準備学習等】 できれば、扱う作品の翻訳は、文庫等で手に入るものがあればあらかじめ読んでおくことが望ましいです。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	アメリカの小説を読む		
科目区分	導入科目：人間と文化		
ナンバリング	220		
定員	27名		
担当講師	モリ タカ ハル 森 孝 晴 鹿児島国際大学 国際文化研究科教授	授 業 概 要	【学生へのメッセージ】 あまり読んだことはないかもしれないアメリカ小説の面白さをお伝えできればと思っています。英語の知識は原則として必要ありません。 【受講前の準備学習等】 できれば、扱う作品の翻訳は、文庫等で手に入るものがあればあらかじめ読んでおくことが望ましいです。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 5月28日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00		
実施会場	かごしま県民交流センター 大研修室第4（東棟4階） （鹿児島市山下町14-50） ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623994	授	
学習センター (コード)	46A		
クラスコード	K		
科目名	老年期の健康科学		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320		
定員	27名	業	いまや「人生100年時代」といわれています。わが国における平成元年（1989年）の高齢化率は11.6%でしたが、令和元年（2019年）には28.4%に達しています。老年期における健康を科学的に考えるうえでは、身体的、認知的、社会的な側面からとらえることが有用です。「より健康的で、かつ元気な心身状態で100年（とはいわずとも、100年近く）」を過ごしたいものです。健康寿命を延伸するための方策を考える講義です。 この授業は、鹿児島学習センター（鹿児島市）と県立奄美図書館（奄美市）の2ヶ所をインターネットで結んで、鹿児島学習センター（鹿児島市）で行う授業を、県立奄美図書館（奄美市）へ配信します。（92頁参照） 【授業テーマ】 第1回 老年期における健康と長寿 第2回 老年期の身体機能・身体活動 第3回 老年期の認知機能：認知症予防の理論 第4回 老年期の認知機能：認知症予防の実践 第5回 老年期の社会活動 第6回 行動変容の理論① 第7回 行動変容の理論② 第8回 総括 【学生へのメッセージ】 本科目は、フレイル（虚弱）や認知症の予防といった健康寿命延伸のための老年期における健康を科学的に考える講義となります。グループワークなどによるアクティブ・ラーニングも積極的に取り入れます。 【受講前の準備学習等】 特段の事前学習は要しませんが、シラバスの内容から判断して自己学習や情報収集に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
担当講師	マキザコ ヒュウマ 牧 迫 飛 雄 馬 鹿児島大学 学術研究院医学系教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 5月28日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 老年健康科学－運動促進・知的活動・社会参加のススメ（牧迫飛雄馬／ヒューマン・プレス／¥3,740／ISBN=9784908933226）
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2623897	授	
学習センター (コード)	46A		
クラスコード	K		
科目名	英会話を楽しむ		
科目区分	基盤科目：外国語		
ナンバリング	120		
定員	27名	業	This course will help to develop the student's communication skills, building upon their existing knowledge of English. It will include many listening, pair-work and group-work activities. この授業は、既に身につけている英語の知識を活かして、コミュニケーションのスキルを身につけることに役立ちます。また、リスニングやグループワーク活動も行います。 【授業テーマ】 第1回 Orientation & self-introductions 第2回 Food: Are you hungry ? 第3回 Jobs: What do you do ? 第4回 Problems: Excuses & advice 第5回 Clothing & appearances 第6回 Local attractions & tourism 第7回 Expansion activities/triva 第8回 Review quiz activities 【学生へのメッセージ】 Join in and have some fun with English!! 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
担当講師	ワトソン マシュー Watson Matthew 鹿児島純心女子短期大学 英語科講師		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 6月4日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00	要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目：外国語」に該当します。
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613425	授 業 概 要	この授業では、実際に検査を行うという体験を通して、理解を深めることを目的としています。特に検査者や被検査者双方の体験を通して、検査を行うことの意義を学ぶことが中心となります。受講生のみなさんは、8回の授業すべてに出席し、それぞれの実習課題について、レポートを作成し提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 オリエンテーション、心理検査の成り立ち・検査倫理 第2回 心理検査の信頼性・妥当性・テストバッテリー 第3回 検査実習1 知能検査 WISC-IV 実施 第4回 検査実習1 知能検査 WISC-IV 解説 第5回 知能・発達検査・質問紙法・投影法の解説 第6回 検査実習2 質問紙法 Big Five尺度 第7回 検査実習3 投影法 バウムテスト 実施・解説 第8回 心理検査のまとめ、レポート作成 【学生へのメッセージ】 この実習は、検査者や被験者体験を重視します。心理検査を実施する立場と実施される立場の両方を経験し、心理検査についての体験的理解を深めていただく機会になればと考えています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 鉛筆、消しゴム、ボールペン、電卓を用意してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	心理検査法基礎実習		
科目区分	専門科目：心理と教育		
ナンバリング	320		
定員	24名		
担当講師	ヒラタ ユウタロウ 平田 祐太郎 鹿児島大学 学術研究院法文学系准教授	概 要	【授業テーマ】 第1回 オリエンテーション、心理検査の成り立ち・検査倫理 第2回 心理検査の信頼性・妥当性・テストバッテリー 第3回 検査実習1 知能検査 WISC-IV 実施 第4回 検査実習1 知能検査 WISC-IV 解説 第5回 知能・発達検査・質問紙法・投影法の解説 第6回 検査実習2 質問紙法 Big Five尺度 第7回 検査実習3 投影法 バウムテスト 実施・解説 第8回 心理検査のまとめ、レポート作成 【学生へのメッセージ】 この実習は、検査者や被験者体験を重視します。心理検査を実施する立場と実施される立場の両方を経験し、心理検査についての体験的理解を深めていただく機会になればと考えています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 鉛筆、消しゴム、ボールペン、電卓を用意してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 6月11日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00		
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2613948	授 業 概 要	これからパソコンの使い方とオンライン授業の受講方法を学びたいと思っている初心者向けの授業です。パソコンの操作方法と放送大学の情報通信環境およびオンライン授業の受講方法を学びます。放送大学ウェブサイト、学生用電子メール、受講科目の登録や成績の確認ができるシステムWAKABAの利用方法と、附属図書館の電子情報サービスを使った情報収集の方法を実習で学びます。さらに、オンライン授業のテキストと動画の閲覧、小テストの提出、ディスカッションへの参加、レポート提出を体験します。 【授業テーマ】 第1回 パソコンの基本操作（キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル） 第2回 ワードによる文書作成とPDF保存 第3回 Webとメールの活用 第4回 セキュリティ 第5回 システムWAKABA・自己学習サイト 第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス 第7回 オンライン授業の実践 第8回 まとめと振り返り（第7回で体験したオンライン授業の感想をレポートにまとめオンラインで提出） 【学生へのメッセージ】 基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートするので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、レポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（※市販されている一番安価な物で結構です。） 学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ちください。 【教科書】 新・初歩からのパソコンテキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学／¥0）授業当日に配付します。 【参考書】 新・初歩からのパソコン電子版テキスト（PDF／ダウンロード方法は授業で説明します。／¥0） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。 『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	新・初歩からのパソコン		
科目区分	基盤科目		
ナンバリング	110		
定員	14名		
担当講師	オカ ムラ ヒロ アキ 岡村 浩昭 鹿児島大学 学術研究院理学系教授	概 要	【授業テーマ】 第1回 パソコンの基本操作（キーボード入力・マウス操作・オンライン授業に必要な基本スキル） 第2回 ワードによる文書作成とPDF保存 第3回 Webとメールの活用 第4回 セキュリティ 第5回 システムWAKABA・自己学習サイト 第6回 放送大学附属図書館の電子情報サービス 第7回 オンライン授業の実践 第8回 まとめと振り返り（第7回で体験したオンライン授業の感想をレポートにまとめオンラインで提出） 【学生へのメッセージ】 基本的なパソコン操作と放送大学の学習に役立つパソコンの使い方を初歩から学びます。実習中は、講師とアシスタントが丁寧にサポートするので、パソコンを使い慣れていない方でも安心して受講してください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、レポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 USBメモリ（※市販されている一番安価な物で結構です。） 学生証 授業内でログイン操作を伴う実習があります。必ずお持ちください。 【教科書】 新・初歩からのパソコンテキスト（情報リテラシー面接授業タスクフォース／放送大学／¥0）授業当日に配付します。 【参考書】 新・初歩からのパソコン電子版テキスト（PDF／ダウンロード方法は授業で説明します。／¥0） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。 『新・初歩からのパソコン』の電子版テキストの入手方法は授業で説明します。
日程実施時間	6月17日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 6月18日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00		
実施会場	鹿児島学習センター ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2623943	授	上手な絵＝本物そっくりの絵と思う人が多いです。現代の上手な絵は、それ以外の様式のものも当てはまります。絵画の歴史を学ぶことで、絵の様式の変遷がわかります。同時に、「描き方」の変遷も学びます。様々な描き方を理解したうえで、鉛筆によるスケッチを通して形・空間・明暗の表現方法を確認します。また水彩画を描くことで、色彩表現や水彩技法についても学びます。
学習センター（コード）	46A		
クラスコード	K		
科目名	絵の見方・描き方		
科目区分	導入科目：人間と文化	業	【授業テーマ】
ナンバリング	220		第1回 上手な絵とは、必要な造形要素とは
定員	16名		第2回 西洋絵画における様式・技法の変遷
担当講師	オケダ ヒロアキ 桶田 洋明 鹿児島大学 学術研究院教育学系教授		第3回 制作 鉛筆によるスケッチ：遠近法を使って
日程実施時間	6月24日（土）	概	第4回 制作 鉛筆によるスケッチ：明暗をつけて
	第1時限 9:50～11:20		第5回 絵画における色彩技法
	第2時限 11:30～13:00		第6回 絵具の仕組み・種類とその技法
	第3時限 13:50～15:20		第7回 制作 様々な水彩技法を試す
	第4時限 15:30～17:00		第8回 制作 水彩による構想画
日程実施時間	6月25日（日）	要	【学生へのメッセージ】
	第1時限 9:50～11:20		絵を描くことが苦手な人でも全く問題ありません。絵画の歴史・技法を学ぶことで、自分に合った上手な絵が描けるようになります。
	第2時限 11:30～13:00		【受講前の準備学習等】
	第3時限 13:50～15:20		色々な絵画作品を見て、その特徴などを把握しておいてください。
	第4時限 15:30～16:15		【成績評価の方法】
	試験・レポート等		成績評価は、鉛筆スケッチおよび水彩による作品とレポートの評点により行います。
	16:15～17:00		【受講者が当日用意するもの】
実施会場	鹿児島学習センター講義室（西棟4階）、 かごしま県民交流センター絵画制作室（東棟5階） （鹿児島市山下町14-50）	要	授業当日はスケッチブック（F6号）と練りゴムを購入していただきます（合計800円をご用意ください）。また、鉛筆（B～4Bなど）、定規（20～30cm程度）、水彩絵具セット（水彩絵具、筆、パレット、水入れ）をご持参ください。水彩絵具は小学校で使用するもので結構ですが、100円ショップのものは避けてください。
	※不測の事態発生時は閉講		【教科書】
			授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】
			この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2613360	授 業 概 要	心理学の3つの実験（ミュラー・リヤー錯視、社会的促進、目撃者証言）を取り上げます。それらを通して、心理学実験の方法論、データ分析の仕方、レポートの書き方を学ぶことを目的とします。受講生は8コマ全ての授業に出席し、3つの実験全てについてレポートを提出する必要があります。
学習センター（コード）	46A		【授業テーマ】
クラスコード	L		第1回 心理学実験の基礎知識（統計検定の考え方を含む）
科目名	心理学実験Ⅰ		第2回 ミュラー・リヤー錯視の実験①
科目区分	専門科目：心理と教育		第3回 ミュラー・リヤー錯視の実験②（データの分析と統計検定を含む）
ナンバリング	320	第4回 社会的促進の実験①	第5回 社会的促進の実験②（データの分析と統計検定を含む）
定員	24名	第6回 目撃者証言の実験①	第7回 目撃者証言の実験②（データの分析と統計検定を含む）
担当講師	オオゾノヒロキ 大 藺 博 記 鹿児島大学 学術研究院法文学系准教授	第8回 まとめ（レポートの書き方のコツを含む）	【学生へのメッセージ】
日程実施時間	7月1日（土）	心理学の基礎的な実験を学ぶ中で、「心」という曖昧な対象に対して科学的にアプローチする視点を修得してほしいと思っています。なお、授業時間については、進み具合によって多少変わることをご承ください。	【受講前の準備学習等】
	第1時限 9:50～11:20		シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
	第2時限 11:30～13:00		【成績評価の方法】
	第3時限 13:50～15:20		成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。
	第4時限 15:30～17:00		【受講者が当日用意するもの】
日程実施時間	7月2日（日）	筆記用具、電卓（スマートフォンの電卓機能があれば可）	【教科書】
	第1時限 9:50～11:20		授業当日にプリントを配付します。
	第2時限 11:30～13:00		【その他（特記事項）】
	第3時限 13:50～15:20		なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究、統計学など）を受講し、4単位程度を取得済みであることが望ましいです。
	第4時限 15:30～16:15		心理学実験Ⅰ、心理学実験Ⅱ、心理学実験Ⅲは、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。
試験・レポート等			
16:15～17:00			
実施会場	鹿児島学習センター		
	※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2624010	授	業	概	要	日本の食料自給率はカロリー計算で約37%と言われており、6割以上が輸入に依存しています。このため熱帯・亜熱帯で栽培される作物の輸入も多く、日ごろ接する機会が少ないように見えるそれら地域の作物と日本の食生活との関係を解説します。また、東南アジア、アフリカ、太平洋島嶼地域での農業やそこで栽培される作物および作物資源の保存と持続の重要性、そして農業におけるSDGs（持続可能な開発目標）についても紹介します。
学習センター（コード）	46A					
クラスコード	K					
科目名	熱帯・亜熱帯の農業と作物					
科目区分	専門科目：社会と産業					
ナンバリング	320					
定員	27名					
担当講師	オンジョウ ミチ オ 遠城道雄 鹿児島大学 学術研究院農学系教授	授	業	概	要	【授業テーマ】 第1回 世界の人口と食料生産を考えるー食料自給率とは？ー 第2回 地球温暖化と農業とSDGs 第3回 熱帯・亜熱帯における農業の形態 第4回 熱帯・亜熱帯における農業と作物の紹介（東南アジア編） 第5回 熱帯・亜熱帯における農業と作物の紹介（アフリカ編） 第6回 熱帯・亜熱帯における農業と作物の紹介（太平洋島嶼編） 第7回 熱帯・亜熱帯で栽培されるイモ類とその利用 第8回 栽培植物遺伝資源の保存と重要性（南西諸島での事例） 【学生へのメッセージ】 熱帯・亜熱帯の農業を学んでいただくことで、食料を通して海外と日本のつながりについて理解を深め、現在の食を支える作物遺伝資源保存の重要性についても考えていただきたいと思います。 【受講前の準備学習等】 準備学習は特段ありませんが、シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は授業中の学習状況及びレポートにより行います。 【受講者が当日用意するもの】 私が見聞してきた植物、地域での写真を見ていただきながら、講義を行います。写真以外の資料は可能な範囲で配付いたしますが、学問を学ぶ姿勢として、単に講義を聴くだけでなく、ノートや資料へ要点を筆記することで、「講義内容を学生自身がまとめて、理解する」という力の養成を重要視しています。初日から筆記用具はご準備ください。 【教科書】 教科書は使用しません。 【参考書】 熱帯農学概論（江原宏、樋口浩和 共編／培風館／¥3,740／ISBN=9784563078263） 文明を変えた植物たちーコロンブスが遺した種子（NHKブックス）（酒井伸雄／NHK出版／¥1,210／ISBN=9784140911839） 熱帯作物学（志和地弘信・遠城道雄／朝倉書店／¥3,960／ISBN=9784254410426）
日程実施時間	7月1日（土） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～17:00 7月2日（日） 第1時限 9:50～11:20 第2時限 11:30～13:00 第3時限 13:50～15:20 第4時限 15:30～16:15 試験・レポート等 16:15～17:00					
実施会場	かごしま県民交流センター 大研修室第3（東棟4階） （鹿児島市山下町14-50） ※不測の事態発生時はWeb（Zoom）授業で実施					

鹿児島学習センター奄美会場実施科目 (46A)

※ 奄美会場で開講する科目は以下の2科目です。鹿児島学習センターでは実施しませんので、実施会場を間違えないようご注意ください。

科目コード	2623960	授	業	業	業				
学習センター(コード)	46A								
クラスコード	K								
科目名	奄美から見た島嶼の人と自然								
科目区分	導入科目：自然と環境	授	業	業	業				
ナンバリング	220								
定員	15名								
担当講師	カワ イ ケイ 河 合 溪 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター教授 ヤマ モト ソウ タ 山 本 宗 立 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター准教授								
日程実施時間	5月20日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 第5時限 16:50～18:05 試験・レポート等 18:05～18:20 5月21日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:10 第3時限 13:00～14:30 試験・レポート等 14:30～15:00	概	業	業	業				
実施会場	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階) (奄美市名瀬古田町1-1) 奄美大島世界遺産センター (奄美市住用町石原467番地1) 黒潮の森マングローブパーク (奄美市住用町石原478番地) ※不測の事態発生時は閉講								

日本は亜寒帯から亜熱帯・熱帯に位置する島嶼国です。日本の南部に位置する亜熱帯・熱帯島嶼は南西諸島と呼ばれ、近年は文化的、自然科学的、地政学的などの多様な視点で注目を集めています。その中でも奄美と琉球の島々の一部は自然の豊かさが認められ2021年に世界自然遺産に認定されました。本講義では奄美に注目しながら、熱帯・亜熱帯の人と自然の関係について考えます。
【授業テーマ】 第1回 島嶼学概論(河合) 第2回 海から見た島(河合) 第3回 島と海の関係(河合) 第4回 島の食文化ー作物ー(山本) 第5回 島の食文化ー魚介類・陸上動物ー(山本) 第6回 奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパーク見学ー奄美の自然を体感するー(河合) 第7回 奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパーク見学ー奄美の自然を体感するー(河合) 第8回 奄美群島の自然と人(河合)
【学生へのメッセージ】 熱帯・亜熱帯島嶼は生物や文化などが多様な地域です。自然と共存した豊かな生活について考える機会になっていただければと思います。
【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
【参考書】 奄美の自然入門(常田守、外尾誠／南方新社／¥1,980／ISBN=9784861244537) 生物多様性と保全ー奄美群島を例にー(下)水圏・人と自然編(鹿児島大学島嶼研ブックレット)(鈴木英治 他／北斗書房／¥880／ISBN=9784892900389)
【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 ・授業2日目の1、2限は、バスで移動し、奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパークの見学を行います。歩きやすい服装と靴で出席してください。なお、集合時間など詳細は履修登録者へ別途お知らせします。 ・授業料とは別途に黒潮の森マングローブパーク入館料(500円)、交通費(1,000円)が必要です。1日目に徴収しますのでご準備ください。 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)。

日本は亜寒帯から亜熱帯・熱帯に位置する島嶼国です。日本の南部に位置する亜熱帯・熱帯島嶼は南西諸島と呼ばれ、近年は文化的、自然科学的、地政学的などの多様な視点で注目を集めています。その中でも奄美と琉球の島々の一部は自然の豊かさが認められ2021年に世界自然遺産に認定されました。本講義では奄美に注目しながら、熱帯・亜熱帯の人と自然の関係について考えます。

【授業テーマ】

- 第1回 島嶼学概論(河合)
- 第2回 海から見た島(河合)
- 第3回 島と海の関係(河合)
- 第4回 島の食文化-作物-(山本)
- 第5回 島の食文化-魚介類・陸上動物-(山本)
- 第6回 奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパーク見学
-奄美の自然を体感する-(河合)
- 第7回 奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパーク見学
-奄美の自然を体感する-(河合)
- 第8回 奄美群島の自然と人(河合)

【学生へのメッセージ】

熱帯・亜熱帯島嶼は生物や文化などが多様な地域です。自然と共存した豊かな生活について考える機会になっていただければと思います。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

奄美の自然入門(常田守、外尾誠/南方新社/¥1,980/ISBN=9784861244537)
生物多様性と保全-奄美群島を例に-(下)水園・人と自然編(鹿児島大学島嶼研ブックレット)(鈴木英治 他/北斗書房/¥880/ISBN=9784892900389)

【その他(特記事項)】

この科目は2009~2015年度「共通科目」に該当します。
・授業2日目の1、2限は、バスで移動し、奄美大島世界遺産センター・黒潮の森マングローブパークの見学を行います。歩きやすい服装と靴で出席してください。なお、集合時間など詳細は履修登録者へ別途お知らせします。
・授業料とは別途に黒潮の森マングローブパーク入館料(500円)、交通費(1,000円)が必要です。1日目に徴収しますのでご準備ください。
・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください(別冊子「開設科目一覧」P.17参照)。

科目コード	2623994	授	業	業	業				
学習センター(コード)	46A								
クラスコード	L								
科目名	老年期の健康科学								
科目区分	専門科目：生活と福祉	授	業	業	業				
ナンバリング	320								
定員	10名								
担当講師	マキザコ ヒュウマ 牧迫 飛雄馬 鹿児島大学学術研究院医学系教授								
日程実施時間	5月27日(土) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 第3時限 13:50~15:20 第4時限 15:30~17:00 5月28日(日) 第1時限 9:50~11:20 第2時限 11:30~13:00 第3時限 13:50~15:20 第4時限 15:30~16:15 試験・レポート等 16:15~17:00	授	業	業	業				
実施会場	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階) (奄美市名瀬古田町1-1) ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施								

この授業は、鹿児島学習センター(鹿児島市)と県立奄美図書館(奄美市)の2ヶ所をインターネットで結んで、鹿児島学習センター(鹿児島市)で行う授業を、県立奄美図書館(奄美市)へ配信します。(88頁参照)

いまや「人生100年時代」といわれています。わが国における平成元年(1989年)の高齢化率は11.6%でしたが、令和元年(2019年)には28.4%に達しています。老年期における健康を科学的に考えるうえでは、身体的、認知的、社会的な側面からとらえることが有用です。「より健康的で、かつ元気な心身状態で100年(とはいわずとも、100年近く)」を過ごしたいものです。健康寿命を延伸するための方策を考える講義です。

【授業テーマ】

- 第1回 老年期における健康と長寿
- 第2回 老年期の身体機能・身体活動
- 第3回 老年期の認知機能：認知症予防の理論
- 第4回 老年期の認知機能：認知症予防の実践
- 第5回 老年期の社会活動
- 第6回 行動変容の理論①
- 第7回 行動変容の理論②
- 第8回 総括

【学生へのメッセージ】

本科目は、フレイル(虚弱)や認知症の予防といった健康寿命延伸のための老年期における健康を科学的に考える講義となります。グループワークなどによるアクティブ・ラーニングも積極的に取り入れます。

【受講前の準備学習等】

特段の事前学習は要しませんが、シラバスの内容から判断して自己学習や情報収集に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【参考書】

老年健康科学-運動促進・知的活動・社会参加のススメ(牧迫飛雄馬/ヒューマン・プレス/¥3,740/ISBN=9784908933226)

沖縄学習センター

(コード：47A)

沖縄学習センター案内図

☎098-895-5952



【所在地】〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原1
(琉球大学地域国際学習センター棟4・5階)

【交通アクセス】

97番 琉大線(那覇バス) 主な経由地

那覇バスターミナルー牧志ー儀保ー琉大附属病院前ー琉大東口で下車、徒歩約10分

98番 琉大線(琉球バス) 主な経由地

那覇バスターミナルー牧志ーおもろまち駅前ー興南高校前ー真栄原ー沖国大前ー
琉大北口駐車場(終点)で下車、徒歩約15分

●沖縄都市モノレール

(経路)那覇空港駅ー……ー首里駅ー石嶺駅ー経塚駅ー浦添前田駅ーてだこ浦西駅(終点)

※「那覇空港駅」から「てだこ浦西駅」までの標準時間37分。

てだこ浦西駅下車、沖縄学習センターまでタクシーで約15分

【その他連絡事項】

(昼食について)

・土曜日については、琉球大学内の学食をご利用いただけます。

(利用時間:土 11:30~14:30 ※日曜日は休み)

・沖縄学習センターの近くに飲食店等はありませんので、各自でご用意ください。

科目コード	2624176	授	【授業テーマ】 第1回 「からだ」の情報とは何か？ 第2回 情報のデジタル表現 第3回 病院の検査で測る「からだ」の情報（1）：心臓の働き（心電図、血圧） 第4回 病院の検査で測る「からだ」の情報（2）：内臓の働き（超音波エコー） 第5回 病院の検査で測る「からだ」の情報（3）：脳の働き（MRI、CT） 第6回 日常生活で使う「からだ」の情報：指紋認証、静脈認証、顔認証 第7回 「からだ」の情報を守る方法：セキュリティ 第8回 まとめ
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	「からだ」の情報を取り出す技術		
科目区分	専門科目：情報		
ナンバリング	320	業	【学生へのメッセージ】 情報技術や人体の仕組みに関する講義ですが、それらの基礎知識のない学生でも理解できる説明を心がけます。
定員	16名		
担当講師	クニタ イツキ 國田 樹 琉球大学 工学部准教授		
日程実施時間	4月22日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 4月23日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 中講義室		
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		概	【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
			【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
		要	【教科書】 授業当日にプリントを配付します。

科目コード	2624117		医学の進歩により日本人の平均寿命は大きな延伸を見せるようになってきています。次なる日本の課題は健康寿命の延伸であると考えられます。本講義では、科学的な方法論によって、健康を増進するための身近な方法論について、相互討論の形で理解を深めていくことを目指します。さらに自分にとっての健康とは何かを参加者が考え、充実した人生を送るための指針とすることも目指します。
学習センター (コード)	47A		
クラスコード	K		
科目名	健康科学入門	授	【授業テーマ】
科目区分	専門科目：生活と福祉	業	第1回 健康であることの意味(健康であることはどのようなことかについて学びます)
ナンバリング	320		第2回 脳科学から見た健康(体を制御する脳の健康を維持する方法について学びます)
定員	16名		第3回 心の科学からみた健康(健康を享受するための心の在り方について学びます)
担当講師	タカギ ヒロシ 高木 博		第4回 生活習慣から見た健康(どのような生活習慣が健康を導くことになるのかについて学びます)
	琉球大学大学院 医学研究科准教授		第5回 地域環境と健康(自分の住んでいる生活環境に根差した健康増進方法について学びます)
日程実施時間	5月13日(土)	第6回 加齢と健康・健康増進の工夫(加齢に伴う健康状態の変化について学びます)	第7回 健康増進法の最近の知見について(最新の研究成果について学びます)
	第1時限 10:00～11:30	概	第8回 まとめと総合討論
	第2時限 11:40～13:10		【学生へのメッセージ】
	第3時限 14:00～15:30		健康について興味をお持ちの方ならどなたでも受講できます。
	第4時限 15:40～17:10		【受講前の準備学習等】
	5月14日(日)		シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
第1時限 10:00～11:30	要	【成績評価の方法】	
第2時限 11:40～13:10		成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。	
第3時限 14:00～15:30		【教科書】	
第4時限 15:40～16:25			授業当日にプリントを配付します。
試験・レポート等 16:25～17:10			
実施会場	沖縄学習センター 中講義室		
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2613360	授	業	概	要	心理学の基礎的な実験の中から3つの実験（社会的促進、ミューラー・リヤー錯視、心理尺度）を行います。皆さんはそれらの実験に実験者や参加者として参加し、得られた結果をレポートにまとめます。それらを行うことによって、実験の方法、結果のまとめ方、研究レポートの書き方について理解することを目指します。受講生の皆さんは、8回の授業すべてに出席し、3つの実験それぞれについてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 心理学実験、記述統計、レポートの書き方等の説明 第2回 実験1「社会的促進」の実施 第3回 実験1「社会的促進」のデータ整理とレポート作成 第4回 実験2「ミューラー・リヤー錯視」の実施 第5回 実験2「ミューラー・リヤー錯視」のデータ整理とレポート作成 第6回 実験3「心理尺度（一対比較法、順位法、評定尺度法）」の実施 第7回 実験3「心理尺度（一対比較法、順位法、評定尺度法）」のデータ整理とレポート作成 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 実験の実施、結果のまとめ、レポートの作成等に、パソコンを使用しますので、基本的なパソコン操作（エクセル、ワード等）を習得しておいてください。 【受講前の準備学習等】 実習課題の内容について、あらかじめ調べておく必要はありません。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、USBメモリ（実験データ保存用）及び学生証を持参して下さい。また、可能な場合は、各自のノートパソコンを持参してもよいです。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済であることが望ましいです。
学習センター（コード）	47A					
クラスコード	K					
科目名	心理学実験1					
科目区分	専門科目：心理と教育					
ナンバリング	320					
定員	14名					
担当講師	エンドウ ミツ オ 遠藤 光男 琉球大学名誉教授	授	業	概	要	5月13日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月14日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10
日程実施時間						
実施会場	沖縄学習センター 実習室					
	※不測の事態発生時は閉講					

科目コード	2624150	授	業	概	要	過去を知るための情報源を「史料」といいます。歴史学では、「史料」に基づいた過去の実情を研究していきます。しかしその「史料」が、たとえば偽物であったらどうでしょうか？復元した歴史は自動的に誤りになってしまいます。そこで、歴史学の中には「史料」そのものを研究する分野があります。今回の講義では、多くの場合、裏方である「史料」そのものにスポットを当て、王国時代琉球の多様な「史料」を、日記中心に見ていきます。 【授業テーマ】 第1回 日記1 前日既に書かれていた記録 第2回 日記2 後日になって加えられた記録 第3回 日記3 記録すべき日記を間違えた 第4回 日記4 一人の人が同じ日に記した公日記と私日記 第5回 日記5 日記は書き続けていくとどう変化するのか 第6回 日記6 日記にはなぜ天気を記すのか 第7回 金石文1 那覇市と沖縄市、遠く離れて存在する2つの石碑の関係性 第8回 金石文2 首里円覚寺の三牌と石垣島桃林寺の三牌 【学生へのメッセージ】 史料を丹念に見ていくと、思いがけない情報が行間に込められていることがあります。文字になっていない情報を残された文字から探っていきます、それが今回のテーマです。 【受講前の準備学習等】 可能であれば、参考書を読んでおいてください。あらかじめ読んでおいた方がわかりやすいと思います。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。なお、レポートの内容は、授業のなかからテーマを1つ選択して、興味深かった点や、疑問に感じた点などを、授業の内容とともに記載してもらいます。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、くずし字辞典をお持ちの学生は持参してください。ただし、くずし字辞典がなくても大丈夫です。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 琉球王国那覇役人の日記（下郡剛／臨川書店／¥3,300／ISBN=9784653043577）※各自、必要な方は書店・インターネット等で事前に購入してください。入手に時間がかかる場合がありますので、早めの注文をお勧めします。
学習センター（コード）	47A					
クラスコード	K					
科目名	琉球史料論					
科目区分	専門科目：人間と文化					
ナンバリング	320					
定員	30名					
担当講師	シモ ゴオリ タケシ 下 郡 剛 沖縄工業高等専門学校准教授	授	業	概	要	5月13日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月14日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10
日程実施時間						
実施会場	沖縄学習センター 大講義室					
	※不測の事態発生時は閉講					

科目コード	2624028	授	業	要	統計手法は、ある集団の特性を示すための数値データを算出することです。 数値データを用いることによって集団の特徴を定性的でなく、定量的に検討することができるようになります。 この講義では誰でも統計的な考え方を利用できるようになってもらうことも目指しています。そのための鉄則を提示しながら、講義を進めていきます。自分の達成を確認する意味で、自分で集めた比較したいと思っているデータの統計解析も体験してもらいます。
学習センター (コード)	47A				【授業テーマ】 第1回 統計とは？ 度数分布とは？代表値にはどんなものがあるのか？ 第2回 Excelで代表値の計算を実際にやってみよう 第3回 分散と標準偏差とは？偏差値とは？ 第4回 Excelで分散、標準偏差、偏差値の計算を実際にやってみよう 第5回 検定をするということ？ T検定とは 第6回 Excelで検定を実際にやってみよう 第7回 自分で集めたデータで度数分布、代表値を求めて検定処理をしてみよう（1） 第8回 自分で集めたデータで度数分布、代表値を求めて検定処理をしてみよう（2）
クラスコード	K				【学生へのメッセージ】 頭を働かせるためにしっかりと体調を整えてご参加ください。
科目名	暮らしの中の統計				【受講前の準備学習等】 本講義では、自分で集めた比較したいと思うデータを統計解析しますので、2種類のデータ（可能な限りそれぞれ20個）を用意してください。
科目区分	基礎科目	概	業	要	【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
ナンバリング	110				【受講者が当日用意するもの】 USBメモリー
定員	14名				【教科書】 授業当日にプリントを配付します。
担当講師	タカギ ヒロシ 高木 博 琉球大学大学院 医学研究科准教授				【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月21日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10				
実施会場	沖縄学習センター 実習室				
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					

科目コード	2613425	授	心理検査に関して、基礎理論、種類、方法などについての概説、各種の心理検査について紹介を行う。その後、2種類の心理検査（Y-G性格検査とバウムテスト）と1種類の心理尺度（タイプA性格）を取り上げ、それらの背景理論、実施方法、結果のまとめ方、解釈の仕方などに関する説明を行う。自らが実際に当該心理検査を受けて、その結果を解釈し、レポートにまとめる（レポートは自宅で作成し、後日提出）。
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	心理検査法基礎実習		
科目区分	専門科目：心理と教育	業	【授業テーマ】
ナンバリング	320		第1回 心理検査とはなにか？～心理検査が備えておくべき条件、倫理的配慮、実施方法上の注意
定員	30名		第2回 心理検査が測定する対象～知能、性格、無意識などの概説
担当講師	タナカ カンジ 田中 寛二 琉球大学 人文社会学部准教授		第3回 心理検査の結果の解釈に重要な情報
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月21日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	概	第4回 具体的な心理検査1 Y-G性格検査
			第5回 具体的な心理検査2 Y-G性格検査
			第6回 具体的な心理検査3 バウムテスト
			第7回 具体的な心理検査4 バウムテスト
実施会場	沖縄学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時は閉講	要	第8回 具体的な心理検査5 心理尺度（タイプA性格）
			【学生へのメッセージ】
			【受講前の準備学習等】
			【成績評価の方法】
			実際に2つの心理検査と1つの心理尺度を実施し、その結果をレポートにまとめ1週間以内に提出してもらいます。そのレポートによって、成績評価を行います。1つでも提出されなければ単位は取得できません。
			【受講前の準備学習等】
			シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
			【成績評価の方法】
			成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。なお、レポートは、単位認定試験成績通知後に返却します。
			【受講者が当日用意するもの】
			授業当日は、定規（10cm程度のもの。直線が引ければ可）、4Bの鉛筆、消しゴムを持参してください。
			【教科書】
			授業当日にプリントを配付します。
			【その他（特記事項）】
			なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。

科目コード	2624133	授 業 概 要	現代の経済活動において環境問題や環境対策は、避けて通れない重要かつ必須の課題となっています。本講義では、環境経済学の基本的知識を修得し、環境問題に対する広い視野を養います。環境税や排出権取引制度などの経済的手法を用いた環境政策の仕組みや環境の経済的価値評価の要点を学び、現代の経済活動と環境対策との関係について考えます。 毎回の講義の最後に10分程度の質疑応答時間を設けますので、わからないことや疑問に思ったことはその時間内に解決するよう積極的に質問してください。 【授業テーマ】 第1回 環境問題を経済的視点で考える 第2回 経済学における環境問題の捉え方（外部性と公共財的特質） 第3回 経済的手法を用いた環境政策（環境税） 第4回 経済的手法を用いた環境政策（排出権取引制度） 第5回 自然環境の価値（生態系サービスと経済的価値） 第6回 生態系サービスの経済的価値評価手法 第7回 島嶼における環境リスクと経済 第8回 講義のまとめ（持続的開発とは） 【学生へのメッセージ】 「経済か環境か」ではなく、「経済と環境のバランスについてどう考えるか」という視点をもって考えましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスに記載されている毎回の講義テーマを確認し、自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	現代経済と環境		
科目区分	専門科目：社会と産業		
ナンバリング	320		
定員	10名		
担当講師	フジ タ ヨウ コ 藤 田 陽 子 琉球大学 島嶼地域科学研究所教授		
日程実施時間	5月20日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月21日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 中講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2624036	授 業 概 要	世間では数学が嫌いな人が多いですが、それは、数学という難しい記号や計算が出てきて何をやっているのか理解できないことをやっているようなイメージがあるからではないでしょうか。ところが、数学的に考えるというのは、自分が何をやっているのか、きちんと理解しながら考えるということなのです。問題をなんとなく捉えるのではなく、何を意味しているのかきちんと定義して考えていくことなのです。 数学的に考えるのは、実はとても楽しいことだと理解いただけると思います。 【授業テーマ】 第1回 誕生日当てカードの秘密：誕生日を当てるカードがあるけど、どんな仕組みなのか。 第2回 簡単な確率の問題を考えよう：라이어ゲームにも登場したゲーム 第3回 階段の上り方をどうやって数えようか：漸化式という考え方 第4回 天国への道：論理的に考えるのは楽しい。 第5回 素数って役にたつの？ 第6回 人生を支配する曲線：私たちの人生のほとんどが、ある曲線に支配されている。 第7回 数列の和の公式を暗記するのは苦しいけど、公式を導くのはすごく楽しい。 第8回 国の借金1000兆円越え、国民一人当たり約1000万円って大丈夫なの？日本を救おう！！小学生でもわかる等式から驚くべき事実が。 【学生へのメッセージ】 毎時間、異なるテーマを扱いますが、全体を通して「数学的に考える」ということで一貫しています。わかるということがとても楽しいことだということを体験して欲しいと思っています。 【受講前の準備学習等】 数学の内容を扱いますが、小学校の算数の知識があれば大丈夫です。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 ノートを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	暮らしに役立つ 楽しい数学		
科目区分	基盤科目		
ナンバリング	120		
定員	30名		
担当講師	ヒノ クマ タカ ノリ 日 熊 隆 則 元琉球大学教育学部准教授		
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月28日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

科目コード	2624052	授	業	概	要	食と健康・栄養への関心は年々高まり、これらの情報がマスメディアに出ない日はありません。日々の会話の中でも糖質制限、酵素ダイエット、ポリフェノール、ω3脂肪酸などの用語が頻繁に出てきます。健康・栄養情報の中には科学的根拠の乏しいもの、正確さを欠くものが多々あります。栄養学を科学的に学ぶことであふれる情報を取捨選択する力に、また健康的な食生活を営むための一助になると考えます。
学習センター (コード)	47A					本講義では、暮らしのなかで活かせる栄養学のエッセンスを、またマスコミによく出てくる栄養の科学を基礎から分かりやすく解説します。
クラスコード	K					【授業テーマ】
科目名	暮らしの中の栄養学					第1回 イントロダクション 人体の構成（元素、分子、細胞） 第2回 人体の構成（組織・器官） 第3回 栄養素の科学1 糖質 第4回 栄養素の科学2 タンパク質 第5回 栄養素の科学3 脂質 第6回 ビタミン・ミネラル 第7回 代謝の統合とエネルギー収支 第8回 食と生活習慣病
科目区分	導入科目：生活と福祉	業	業	概	要	【学生へのメッセージ】
ナンバリング	220					巷には食と栄養の情報が氾濫しています。栄養学の基礎を学び、食と栄養に関して科学的に判断する知識とスキルが得られることを目標にします。
定員	16名					【受講前の準備学習等】
担当講師	タマ キ ハジメ 玉 城 一 元琉球大学農学部准教授					シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
日程実施時間	5月27日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 5月28日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10	業	業	概	要	【成績評価の方法】
実施会場	沖縄学習センター 中講義室					成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
						【教科書】
						授業当日にプリントを配付します。
		業	業	概	要	【参考書】
						エッセンシャル栄養化学（佐々木 勉／講談社／¥3,400／ISBN=9784065238066）
		業	業	概	要	【その他（特記事項）】
						この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2613360	授	心理学実験1	業	概	要	心理学実験1
学習センター (コード)	47A						心理学実験2
クラスコード	L						心理学実験3
科目名	心理学実験1						心理学実験4
科目区分	専門科目：心理と教育						心理学実験5
ナンバリング	320	業	授	業	概	要	心理学実験6
定員	14名						心理学実験7
担当講師	エン ドウ ミツ オ 遠 藤 光 男 琉球大学名誉教授						心理学実験8
日程実施時間	5月28日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月4日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10						心理学実験9
実施会場	沖縄学習センター 実習室 ※不測の事態発生時は閉講						心理学実験10

科目コード	2624087	授 業 概 要	行動経済学は、人間の心理や行動を観察し、その特徴を明らかにすることを通じて伝統的な経済学を再構築しようとする新しい分野で、近年注目を集めています。 本講義では、伝統的な経済学の考え方と対比させつつ行動経済学の考え方について学びます。 【授業テーマ】 第1回 行動経済学と人間行動の「クセ」 第2回 意思決定を行う際の直感的で簡便な思考方法－ヒューリスティクス 第3回 サントペテルブルクのパラドックスと期待効用仮説 第4回 アレのパラドックスと確実性効果 第5回 プロスペクト理論 第6回 プロスペクト理論の評価 第7回 社会的選好－最後通牒ゲーム 第8回 社会的選好－最後通牒ゲームの実験 【学生へのメッセージ】 講義では、受講生の皆さんと意見交流を行いながら一部双方向的に実施する予定です。また、1日目の講義の終わりに2日目に実施するレポートの課題内容を提示します。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 行動経済学入門（筒井義郎他／東洋経済新報社／¥2,640／ISBN=9784492314975） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	行動経済学		
科目区分	導入科目：社会と産業		
ナンバリング	220		
定員	30名		
担当講師	ホリカツヒコ 堀 勝彦 琉球大学 国際地域創造学部准教授		
日程実施時間	6月3日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月4日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 大講義室		
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施			

科目コード	2624168	授	業	概	要	フランス文学は、世界文学において特別な地位を占めています。それはひとえに、フランス文学が「人間とは何か」を正面から問うものだからです。その問いを出発点として、フランスの作家たちは華麗にして刺激的な成果を世に送り出してきました。
学習センター (コード)	47A					この授業では、フランス文学を代表する名作、傑作をとりあげながら、その奥行き深い世界へとみなさんをご案内します。豊かな芸術作品を生み出したフランス社会の特色についても考えてみたいと思います。
クラスコード	K					【授業テーマ】
科目名	フランス文学への招待					第1回 フランス文化の根幹—宮廷から民衆へ 第2回 「わたし」の発見—モンテーニュ『エッセー』 第3回 自己革命への道—ルソー『告白』 第4回 リアリズム小説のあけぼの—プレヴォ『マノン・レスコー』とスタンダール『赤と黒』 第5回 リアリズム小説の王道—バルザック『ゴリオ爺さん』 第6回 芸術創造による救済—プルースト『失われた時を求めて』 第7回 フランス文学の新たな挑戦—21世紀の小説 第8回 まとめ—フランス文学とは何か
科目区分	専門科目：人間と文化	業	業	概	要	【学生へのメッセージ】
ナンバリング	320					フランス文学に関する予備知識は必要としません。これまでのご自分の読書体験を振り返りつつ、今後さらに本とのつきあいの幅を広げていきたいという気持ちを抱いて受講していただければ幸いです。
定員	16名					【受講前の準備学習等】
担当講師	ノ ザキ カン 野 崎 歓 放送大学教授					シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
日程実施時間	6月3日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	業	業	概	要	【成績評価の方法】
	6月4日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
実施会場	沖縄学習センター 中講義室	業	業	概	要	【受講者が当日用意するもの】
	※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施					特になし
						【教科書】
						授業当日にプリントを配付します。
						【参考書】
						フランス文学と愛(野崎歓／講談社現代新書／¥858／ISBN=9784062882286) フランス文学案内(渡辺一夫・鈴木力衛／岩波文庫／¥990／ISBN=9784003500019)

科目コード	2624109	授 業 概 要
学習センター (コード)	47A	
クラスコード	K	
科 目 名	暮らしの中の データサイエンス	
科 目 区 分	導入科目：情報	
ナンバリング	220	
定 員	14名	
担 当 講 師	オカ ザキ タケ オ 岡 崎 威 生 琉球大学 工学部教授	
日程実施時間	6月10日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10	
	6月11日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10	
実 施 会 場	沖縄学習センター 実習室	
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		

データサイエンスは、莫大なデータのなかから有益な情報を集め、分析や解析を行い、そこから結論を導き出す学問分野です。

この授業では、私たちの暮らしの中の様々な場面で出会うデータに対して、その特徴を正しく理解するための基礎知識を学びます。データが持つ意味や特徴を理解し、特に因果関係を解析するための回帰分析を取り上げます。それぞれの計算をExcelで実行し、結果の考察を行います。

また、基本的な統計学について学び、データを基に判断する演習を行います。この授業を通して、データ分析の一連の手続きを身につけましょう。

【授業テーマ】

- 第1回 データサイエンスとは
- 第2回 暮らしの中のデータとその種類
- 第3回 Excelを利用した計算
- 第4回 回帰分析とは
- 第5回 確率分布と特微量
- 第6回 統計的仮説検定
- 第7回 データの可視化
- 第8回 総合議論

【学生へのメッセージ】

内容は基本から丁寧に説明しますが、基本的な数学知識とExcel操作ができることを前提とします。学んだデータ解析知識や方法を他の科目等で活かしてください。

【受講前の準備学習等】

シラバスの内容に関する自己学習とExcel操作習得に努めてください。

【成績評価の方法】

成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。

【受講者が当日用意するもの】

USBフラッシュメモリーを持参してください。

【教科書】

授業当日にプリントを配付します。

【その他（特記事項）】

この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。

科目コード	2624125	授	排尿ケアの理論と実践
学習センター (コード)	47A		
クラスコード	K		
科目名	排尿ケアの理論と実践		
科目区分	専門科目：生活と福祉		
ナンバリング	320	業	排尿ケアの理論と実践
定員	30名		
担当講師	オオワン トモコ 大湾知子 琉球大学 医学部准教授		
日程実施時間	6月10日(土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10		
	6月11日(日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25		
実施会場	沖縄学習センター 大講義室	概	排尿ケアの理論と実践
※不測の事態発生時はWeb(Zoom)授業で実施		要	排尿ケアの理論と実践

排尿ケアの理論と実践を学ぶことにより、排尿を中心に心とからだ、病気のしくみについての基礎知識を習得します。特に頻尿・排尿困難・尿もれ（咳やくしゃみ時の腹圧性尿失禁やトイレに間に合わない切迫性尿失禁）などの排尿に関して具体的に知ること、疾病予防に役立てられます。また、いつでもどこでもできる簡単な骨盤底筋体操を紹介します。さらに、日常生活で気づかない健康法についても理解を深め、自分自身の健康生活を快適に過ごせるチャンスにもなります。全ての人々が気持ち良い排尿ができるために、一緒に学びましょう。
【授業テーマ】
第1回 排尿に関する基礎知識：用語の定義・問診・検査
第2回 排尿症状・疾病の種類と病態
第3回 頻尿の対策とケア
第4回 排尿困難の対策とケア
第5回 尿失禁の対策とケア
第6回 高齢者の排尿ケア
第7回 病院における排尿ケアチームの取り組み
第8回 骨盤底筋体操
【学生へのメッセージ】
授業を受ける前に、自分自身の1日排尿回数・1回排尿量を把握しましょう。（可能なら3日間）
【受講前の準備学習等】
排尿日誌をレポート課題としますので、日常から自分自身の排尿状況把握とシラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。
【成績評価の方法】
成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。
【受講者が当日用意するもの】
授業当日は、骨盤底筋体操を行うのでズボン・パンツスタイルで出席してください。
500mlペットボトルを持参してください。
【教科書】
授業当日にプリントを配付します。
【参考書】
慢性期看護論（鈴木志津枝・藤田佐和編集／ヌーヴェルヒロカワ／¥2,860／ISBN=9784861740619）インターネットや書店にて入手可能。沖縄学習センター図書室にもあります。

科目コード	2624044	授 業 概 要	大学では多くの講義でレポートや論文（学術的な文章）が課されますが、大学入学前までに書いてきた感想文や小論文とは何が違うのでしょうか。 この講義では、レポート・論文の要件や組み立て方（構成）、形式、学術的な文章でよく使われる表現等、レポート・論文を書くときに必要な基本的な事柄を学びます。 【授業テーマ】 第1回 レポート・論文とは何かを知ろう 第2回 問いを立てよう 第3回 レポートの組み立て方を知ろう 第4回 先行研究を調べよう 第5回 引用の仕方を学ぼう 第6回 アウトラインを作成しよう 第7回 パラグラフを書こう 第8回 お互いのレポートを点検しよう 【学生へのメッセージ】 大学でレポート・論文を書いたことがない方向けの科目です。他の受講生とともに協力しながら主体的に楽しく学びましょう。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。パソコンをお持ちでしたら、Microsoft Word（ワード）で文書が作成できるように、Wordの入力操作を練習してみてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 教科書（『失敗から学ぶ大学生のレポート作成法』ひつじ書房）は、事前に購入して、当日持参してください。 参考図書は、購入不要です。 【教科書】 失敗から学ぶ大学生のレポート作成法（近藤裕子・由井恭子・春日美穂／ひつじ書房／¥1,760／ISBN=9784894769700） 【参考書】 論文・レポートの基本 この一冊できちんと書ける！（石黒圭／日本実業出版社／¥1,540／ISBN=9784534049278） 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「基礎科目」に該当します。
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	日本語の文章表現		
科目区分	基盤科目		
ナンバリング	120		
定員	16名		
担当講師	タカハシ ミナコ 高橋 美奈子 琉球大学 教育学部准教授		
日程実施時間	6月17日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月18日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 中講義室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2624060	授 業 概 要	大人の食育は、自分を大切に、次の世代への「こころの相続」をするためには重要と考えます。厚労省によると「現在65歳まで生きている人は、2人に1人は90歳まで生きる」、総務省は「2040年には、単独世帯は約40%に達すると予測される」、またある研究では「子ども2007年生（16歳）の半数が、107歳まで生きる」とされています。これからの「お一人様時代！」100年を生きる食の哲学、食のモデルと成り得る学校給食、3歳児からのクッキングなどを学び次の世代に伝えるための授業を行います。 【授業テーマ】 第1回 「大人の食育」は次世代に影響を与える学び！（森山、井口） 第2回 目からウロコの学校給食術（森山） 第3回 学校給食から学ぶ献立（井口、森山） 第4回 3歳児クッキングの理論とおやつ（森山） 第5回 3歳児クッキング・朝ご飯をつくろう！調理①（森山、井口） 第6回 3歳児クッキング・朝ご飯をつくろう！調理②（森山、井口） 第7回 おひとり様時代を考える食育（井口、森山） 第8回 まとめ（これまでのふりかえり）（森山） 【学生へのメッセージ】 「お一人様時代！」の今、3歳児から朝ご飯がつくれる調理理論とスキルをご紹介します。初日「次の世代に伝えたいあなたの家庭料理」、2日目は「あなたの伝えたい行事食」についてまとめ、発表して頂きます。 【受講前の準備学習等】 ご受講の目的を初回にシェアすることで、相互学習の効果を上げます。A4、1枚（40×36）でご準備ください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 材料費等（800円）は初日の受付時に徴収します。爪を切り、付けマニキュア等は落としてください。また、エプロン、三角巾をご準備してください。 【教科書】 目からウロコの学校給食術－海洋県沖縄における学校給食からの食育（森山克子／協同出版／¥1,980／ISBN=9784319002894）各自、書店等で事前に購入してください。入手までひと月くらいかかる場合もありますのでご注意ください。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。 講義二日目に調理を行います。「学生教育研究災害傷害保険（100円）」及び「通学中等傷害危険担保特約」（40円）の両方に加入している者を対象としていますので、未加入者は必ず前日までに最寄りの学習センターで加入して下さるようお願いいたします。（別冊子「開設科目一覧」P.17参照）
学習センター（コード）	47A		
クラスコード	K		
科目名	大人の食育		
科目区分	導入科目：生活と福祉		
ナンバリング	220		
定員	10名		
担当講師	モリ ヤマ カツ コ 森山 克子 放送大学沖縄学習センター客員准教授 ／沖縄キリスト教短期大学非常勤講師 イ グチ ナオ コ 井口 直子 琉球大学 農学部准教授		
日程実施時間	6月24日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター小講義室 琉球大学教育学部306室・307室 ※不測の事態発生時は閉講		

科目コード	2624079	授 業 概 要	児童期の発達障害、思春期青年期のひきこもりなど様々な問題、成人してからの統合失調症やうつ病など、現代社会で数多くとりあげられるメンタルヘルスの問題をテーマに講義していきます。特に、それらの分野に関する支援実践の現状について触れながら、かつ演習を交えながら講義を進めていきます。 【授業テーマ】 第1回 成人のメンタルヘルス (1) 第2回 成人のメンタルヘルス (2) 第3回 成人のメンタルヘルス (演習1) 第4回 成人のメンタルヘルス (演習2) 第5回 子どものメンタルヘルス (1) 第6回 子どものメンタルヘルス (2) 第7回 子どものメンタルヘルス (演習1) 第8回 子どものメンタルヘルス (演習2) 【学生へのメッセージ】 一方的な講義だけではなくて、グループワークや演習を含めた学習を進めていきます。 【受講前の準備学習等】 『ブラックジャックによろしく (9巻～12巻)』を読んで来てください (ネット上無料閲覧)。この漫画の登場人物とその立場に関わる人の考え方を整理しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況 (グループワーク、演習なども含みます) 及び試験の評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター (コード)	47A		
クラスコード	K		
科目名	子どもから大人への精神保健学		
科目区分	導入科目：心理と教育		
ナンバリング	230		
定員	30名		
担当講師	チナタカシ 知名孝 沖縄国際大学 総合文化学部教授	授 業 概 要	【授業テーマ】 第1回 成人のメンタルヘルス (1) 第2回 成人のメンタルヘルス (2) 第3回 成人のメンタルヘルス (演習1) 第4回 成人のメンタルヘルス (演習2) 第5回 子どものメンタルヘルス (1) 第6回 子どものメンタルヘルス (2) 第7回 子どものメンタルヘルス (演習1) 第8回 子どものメンタルヘルス (演習2) 【学生へのメッセージ】 一方的な講義だけではなくて、グループワークや演習を含めた学習を進めていきます。 【受講前の準備学習等】 『ブラックジャックによろしく (9巻～12巻)』を読んで来てください (ネット上無料閲覧)。この漫画の登場人物とその立場に関わる人の考え方を整理しておいてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況 (グループワーク、演習なども含みます) 及び試験の評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
日程実施時間	6月24日 (土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日 (日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時はWeb (Zoom) 授業で実施		

科目コード	2624095	授 業 概 要	今日、テレビやインターネットを通じて「食」や「農業」に関する情報があふれる時代です。 この講義では、第一に地理学の視点から農業と風土との関係、世界の農業と食糧問題、日本の農業および沖縄の農業の地域特性、諸課題と展望についてみていきます。第二には「食文化」をキーワードとして、郷土食と行事にみる食文化の地域性、和食文化を中心とする食文化の誕生と発展、酒・茶・菓子の地域特性など、我々の日常生活と食文化について様々な視点から考えていきたいと思っています。 【授業テーマ】 第1回 はじめにー農業と風土と地域性ー 第2回 世界の農業と食糧問題 第3回 日本農業の地域特性 第4回 沖縄農業の地域特性 第5回 地理学から食文化の地域性について考える 第6回 和食の誕生と発展そして完成 第7回 酒・茶・菓子にみる日本の食文化 第8回 まとめーこれからの日本農業と食文化ー 【学生へのメッセージ】 日頃、テレビ、新聞、インターネットの情報を通じて、農業や食文化に関心をもって頂ければと思っています。また、毎回の講義で登場する地名については地図帳で確認してください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 地図帳 (市販のもの、あるいは中学校・高校で使用した古いものでもかまわない。スマホ等の地図アプリ使用可)、ノート、筆記用具、蛍光ペンなど。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター (コード)	47A		
クラスコード	K		
科目名	食と農の地理学		
科目区分	導入科目：人間と文化		
ナンバリング	220		
定員	30名		
担当講師	オガワマモル 小川護 沖縄国際大学 経済学部教授	授 業 概 要	【授業テーマ】 第1回 はじめにー農業と風土と地域性ー 第2回 世界の農業と食糧問題 第3回 日本農業の地域特性 第4回 沖縄農業の地域特性 第5回 地理学から食文化の地域性について考える 第6回 和食の誕生と発展そして完成 第7回 酒・茶・菓子にみる日本の食文化 第8回 まとめーこれからの日本農業と食文化ー 【学生へのメッセージ】 日頃、テレビ、新聞、インターネットの情報を通じて、農業や食文化に関心をもって頂ければと思っています。また、毎回の講義で登場する地名については地図帳で確認してください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 地図帳 (市販のもの、あるいは中学校・高校で使用した古いものでもかまわない。スマホ等の地図アプリ使用可)、ノート、筆記用具、蛍光ペンなど。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他 (特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
日程実施時間	7月1日 (土) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 7月2日 (日) 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	沖縄学習センター 大講義室 ※不測の事態発生時はWeb (Zoom) 授業で実施		

科目コード	2613387	授	業	概	要	本講義では、代表的な心理学実験を3つ取り上げます。「心的回転」、「自由再生」そして「ドット・プローブ課題」です。受講生の皆さんは、実験者、実験参加者、そしてレポート（論文）作成者の3つの立場を兼ねて参加してください。実験は、各自パソコンを操作して、実験の実施（データ収集）、レポート作成を行います。 受講生の皆さんは、8コマの授業すべてに出席し、すべての実験についてレポートを提出する必要があります。 【授業テーマ】 第1回 心理学実験とレポートの書き方 第2回 実験1「心的回転」の実施 第3回 実験1「心的回転」のデータ分析とレポート作成 第4回 実験2「自由再生」の実施 第5回 実験2「自由再生」のデータ分析とレポート作成 第6回 実験3「ドット・プローブ課題」の実施 第7回 実験3「ドット・プローブ課題」のデータ分析とレポート作成 第8回 まとめ 【学生へのメッセージ】 パソコンを使用して実験、データ分析、レポート作成を行います。エクセル、ワード、パワーポイントを使いますので、あらかじめ操作に慣れておいてください。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、USBメモリ（実験のデータ保存用）及び学生証、指定した教科書「心理学実験を遊ぼう！」を持参してください。 また、可能な場合は、各自のノートパソコンを持参してもよいです。 【教科書】 心理学実験を学ぼう！（小河妙子・斉藤由里・大澤香織／金剛出版／¥2,420／ISBN=9784772411608） 【その他（特記事項）】 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 なお、この授業を受講するにあたっては、放送大学または他大学において心理学の講義（概論、研究法、統計学など）を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。
学習センター（コード）	47A					
クラスコード	L					
科目名	心理学実験2					
科目区分	専門科目：心理と教育					
ナンバリング	320					
定員	14名					
担当講師	フルカワタカシ 古川卓 琉球大学 保健管理センター教授	授	業	概	要	
日程実施時間	7月1日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 7月2日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10					
実施会場	沖縄学習センター 実習室 ※不測の事態発生時は閉講					

沖縄学習センター（47A）（石垣市会場実施科目）

科目コード	2623919	授	業	概	要	本講義は、臨床心理学というものに初めて触れる方を対象にしています。専門科目で多種多様な心理臨床の世界が展開されていますが、その基盤は共通しています。その基盤づくりをお手伝いすることを目標とした科目構成となっています。まず、身近なところから、こころにふれる体験をしながら、自己へのアプローチを試みます。次に、仲間とふれあうセッションを通して、他者理解・相互理解へとつなげていきます。 【授業テーマ】 第1回 ウォーミングアップ 第2回 自己へのアプローチ1（視覚情報を通して） 第3回 自己へのアプローチ2（曖昧なもの・ことを通して） 第4回 自己と他者へのアプローチ1（ことばを通して） 第5回 自己と他者へのアプローチ2（グループワーク） 第6回 相互理解へ1（個人作業とグループワーク） 第7回 相互理解へ2（グループワーク） 第8回 まとめと質疑応答 【学生へのメッセージ】 自己へのアプローチをすると、思いのほか、心身が疲れます。普段から、健康維持に努めましょう。心理臨床の道は、心身の健康がベースになります。 【受講前の準備学習等】 自己紹介としてご自身を象徴するもの（受講生同士、見せてシェア可能なもの）を3つ程度探し、お持ち下さい。持参不可能なものは、写真に撮るなど工夫して準備して下さい。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 動きやすい服装で臨んでください。自己紹介の一環でご自身を象徴するものをご持参ください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他（特記事項）】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター（コード）	47A					
クラスコード	K					
科目名	臨床心理学への いざない					
科目区分	導入科目：心理と教育					
ナンバリング	220					
定員	20名					
担当講師	サトウ ヒトミ 佐藤 仁美 放送大学准教授	授	業	概	要	
日程実施時間	6月24日（土） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～17:10 6月25日（日） 第1時限 10:00～11:30 第2時限 11:40～13:10 第3時限 14:00～15:30 第4時限 15:40～16:25 試験・レポート等 16:25～17:10					
実施会場	大濱信泉記念館多目的ホール （沖縄県石垣市登野城2-70） ※不測の事態発生時は閉講					

学習センター以外の場所で行う面接授業

以下の科目は、学習センター・サテライトスペース以外の場所で行う面接授業です。

科目登録の際は、授業実施会場にご注意ください。また、申請の前に必ず本冊子の授業概要にて、詳細(場所・授業概要・当日用意する物等)をご確認ください。

なお、受講に際しては、以下のことにご注意ください。

○食事等は各自でご用意ください。また、ゴミは各自でお持ち帰りいただくようご協力ください。

○会場においては、責任者の指示に従ってください。

○交通費、宿泊費(宿泊を要する場合)については、受講者のご負担となります。

学習センター	科目名	実施会場
福岡	音楽と視覚	九州大学大橋キャンパス(福岡市南区塩原4-9-1 3号館2階322教室)
	パブリックデザインの役割と効果	九州大学大橋キャンパス(福岡市南区塩原4-9-1 5号館1階512教室)
	大学博物館への招待7	九州大学箱崎サテライト九州大学総合研究博物館(福岡市東区箱崎6-10-1)
佐賀	佐賀の歴史と文化1	4/22(土)は佐賀学習センター アバンセ第1研修室、4/23(日)は肥前通仙亭(佐賀県佐賀市松原4丁目6-18)
	佐賀の豪雨災害と伝統的治水技術	5/27(土)は佐賀学習センター アバンセ第2研修室、5/28(日)はさが水ものがたり館(佐賀市大和町大字尼寺3247)
	ぶらっと有田・陶磁の歴史と文化	佐賀県立九州陶磁文化館(佐賀県西松浦郡有田町戸乙23100-1)
長崎	音楽様式で名曲を楽しむ	長崎大学 長崎創楽堂
	五島灘洋上実習	長崎大学水産学部附属練習船「長崎丸」
熊本	生活環境と水	熊本学習センター講義室1および熊本博物館(2日目1・2限)
大分	大分の災害と防災	大分学習センターおよび日田市天ヶ瀬温泉街(2日目)
	SDGsにおける生物多様性戦略	大分学習センターおよび別府大学周辺
宮崎	地域経済から見る宮崎の可能性 中世日本の物語と絵画 日本語の性格 特別な支援を要する子どもの教育 学習の科学	宮崎サザンビューティ専門学校501号室(宮崎市老松2-1-17)
	地域活性化システム論	宮崎県婦人会館(宮崎市旭1-3-10)
	身の回りのあつと驚く化学体験2	宮崎大学木花キャンパス(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
	健康志向の運動実践	宮崎大学清武キャンパス(宮崎市清武町木原5200番地)
	海洋生物学実習	宮崎大学農学部フィールド科学教育研究センター・延岡フィールド(水産実験所)(延岡市赤水町376-6)
	身体を診る～生命を護るために	日向市中央公民館(日向市中町1-31)
鹿児島	薩摩焼の考古学 熱帯・亜熱帯の農業と作物 動物医学と人の関わり	かごしま県民交流センター大研修室第3(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	実用英語検定チャレンジ基礎講座 アメリカの小説を読む	かごしま県民交流センター大研修室第4(東棟4階)(鹿児島市山下町14-50)
	絵の見方・描き方	鹿児島学習センター講義室(西棟4階)、かごしま県民交流センター絵画制作室(東棟5階)(鹿児島市山下町14-50)
	老年期の健康科学	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)
	奄美から見た島嶼の人と自然	鹿児島県立奄美図書館第1研修室(4階)(奄美市名瀬古田町1-1)、奄美大島世界遺産センター(奄美市住用町石原467番地1)、黒潮の森マングローブパーク(奄美市住用町石原478番地)
	鹿児島湾洋上実習	鹿児島大学水産学部附属練習船かごしま丸(鹿児島市南栄5丁目29)
沖縄	臨床心理学へのいざない	大濱信泉記念館多目的ホール(沖縄県石垣市登野城2-70)
	大人の食育	沖縄学習センター小講義室、琉球大学教育学部306 室・307室

年 月 日

2023年度 第1学期

面接授業 (_____ 学習センター
サテライトスペース 開設科目) 科目追加登録申請書

学 生 番 号				—						—	
---------	--	--	--	---	--	--	--	--	--	---	--

氏 名		
連 絡 先	〒 —	電 話 : () メール :

学生証 (写) 貼付欄

(郵送の場合は、学生証 (写) の添付のない申請書は無効です)

○一度登録した科目の変更・取消、授業料の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。

○追加登録申請書は郵送する前に必ず (写) をとり保管しておいてください。

希望	科 目 コ ー ド	クラス	科 目 名	第1回目の日程
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

備考

メ モ（御自由にお使いください）



 **放送大学**
教養学部